

令和3年度

教育要覧



佐久市教育委員会

目 次

I 佐久市の概要	
1 佐久市の沿革	1
2 位置と地勢	2
3 気候	2
4 人口と世帯数の推移	3
5 佐久市合併系図	4
II 教育委員会	
1 教育委員	5
III 教育基本方針	
1 佐久市教育大綱	6
2 佐久市教育振興基本計画概要	8
3 佐久市が目指す将来都市像	13
4 佐久市学校教育の目指す方向	13
5 佐久市社会教育の目指す方向	21
IV 教育行財政	
1 教育行政の歩み	23
2 令和3年度教育委員会機構図	32
3 令和3年度教育委員会事務局等職員数	33
4 教育委員会及びその附属機関等	34
5 令和3年度教育委員会事務局等の事務分掌	37
6 令和3年度佐久市一般会計予算の状況	40
7 令和3年度教育費予算の状況	41
8 令和3年度教育費予算対比表	43
V 学校教育	
1 小・中学校名および所在地、学校長名、通学区	43
3 小・中学校別児童・生徒数、学級数一覧	45
3 小・中学校別教職員数一覧	46
4 小・中学校別建物等保有状況	48
5 教職員住宅一覧	49
6 学校給食施設一覧	50
7 各種施策の推進	52
学力向上事業	
生徒指導事業	
教師等の力量向上事業	54

国際理解教育	5 5
健康・安全	5 6
教育扶助	5 8
奨学制度	6 0
8 統計資料	6 1

〈令和3年度小学校17校・中学校7校の教育目標〉

岩村田小学校	6 3
佐久平浅間小学校	6 4
中佐都小学校	6 5
高瀬小学校	6 6
野沢小学校	6 7
泉小学校	6 8
岸野小学校	6 9
中込小学校	7 0
佐久城山小学校	7 1
平根小学校	7 2
東小学校	7 3
田口小学校	7 4
青沼小学校	7 5
切原小学校	7 6
臼田小学校	7 7
浅科小学校	7 8
望月小学校	7 9
浅間中学校	8 0
野沢中学校	8 1
中込中学校	8 2
東中学校	8 3
臼田中学校	8 4
浅科中学校	8 5
望月中学校	8 6

VI 社会教育

1 生涯学習・公民館	8 7
2 青少年	9 2
3 文化・芸術	9 7
4 文化財	9 9
国史跡 龍岡城跡	1 0 3
5 社会体育	1 0 4
6 図書館	1 0 8
7 施設管理運営	1 1 2

	佐久市コスモホール	1 1 2
	佐久市交流文化館浅科	1 1 4
	佐久平交流センター	
	佐久市生涯学習センター	
	佐久市市民創錬センター	1 1 5
	佐久市浅間会館	
	佐久市中込会館	
	佐久市東会館	1 1 6
	佐久市浅科会館	
	佐久市駒の里ふれあいセンター	
	佐久市立近代美術館	1 1 7
	佐久市鎌倉彫記念館	1 2 1
	佐久市天体観測施設（うすだスタードーム）	1 2 2
	佐久市臼田文化センター	1 2 4
	佐久市五郎兵衛記念館	1 2 5
	佐久市立天来記念館	1 2 7
	佐久市立望月歴史民俗資料館	1 2 9
	佐久市川村吾蔵記念館	1 3 1
	旧中込学校及び資料館	1 3 3
	島崎藤村旧宅	1 3 4
8	社会体育施設	1 3 7
9	佐久市の遺跡と歴史年表・指定文化財一覧	1 4 3
10	人権同和教育	
	事業方針	1 5 1
	就学前における人権同和教育	
	学校における人権同和教育	
	企業における人権同和教育	
	地域における人権同和教育	
	人権同和教育・啓発事業	1 5 2
	人権同和対策・人権同和教育の推進体制	1 5 3

I 佐久市の概要

1 佐久市の沿革

「佐久」の名が初めて記録に現れるのは、六国史の一つである『日本三代実録』（延喜元年・901年完成）であり、同じく醍醐天皇の時代にできた『延喜式』（延長5年・927年完成）にも記されています。

佐久市内では、有史以前の石器使用を実証する数々の遺跡が発掘され、縄文時代以後の遺跡もいたるところに散在しています。平安時代末期から鎌倉時代にかけて、大井荘、伴野荘、平賀荘などの荘園の繁栄がみられます。応仁の乱後、更埴地方に勃興した村上氏の治下に入りましたが、後に甲斐武田氏の支配下となり、やがて江戸時代には天領、私領が錯綜し、変遷は複雑をきわめました。

明治4年の廃藩置県により筑摩・長野の2県となり、佐久は長野県管轄となりました。のち明治9年に2県は合併され長野県となり、その後、明治22年の「市制町村制」施行に伴う「明治の大合併」、昭和28年の「町村合併促進法」制定に伴う「昭和の大合併」という2つの大きな合併を経て、合併特例法（平成7年改定）による「平成の大合併」前の市町村の姿ができあがりました。

「昭和の大合併」から40年余、社会経済情勢が大きく変化する中で新たな諸課題への対応が求められ、市町村の行財政基盤を強化する必要が生じてきました。

このような中、合併についての調査・研究が進められ、平成15年12月には佐久市・臼田町・浅科村・望月町による法定合併協議会が設置され、平成17年4月1日、佐久市、臼田町、浅科村、望月町の4市町村が合併し、新「佐久市」が誕生しました。

〈旧4市町村の変遷〉

■旧佐久市は、昭和36年4月1日、北佐久郡浅間町・東村、南佐久郡野沢町・中込町の3町1村の合併により長野県内で17番目の市として誕生しました。

江戸時代には中山道と佐久甲州道の結節地として交通の要衝でありました。近年においては上信越自動車道や北陸新幹線、さらには中部横断自動車道といった高速交通網の整備が飛躍的に進み、とりわけ、北陸新幹線佐久平駅周辺は大きな変貌を遂げ、長野県内有数の商業圏を形成しています。

江戸時代から始まった佐久鯉養鯉や、7つの酒蔵から生産される美酒は、佐久の清流が育てる全国ブランドです。教育への情熱の象徴である旧中込学校は、日本最古級の擬洋風学校の一つとして国の重要文化財に指定されています。

また、全国各地の選手たちがその技を競う佐久バルーンフェスティバルや、日本五大稻荷といわれる鼻顔稻荷神社初午祭の賑わいは、佐久の風物詩として定着し、高速交通網の整備とともに、人・モノ・情報の交流が盛んになっています。

■旧臼田町は、昭和32年4月1日、田口青沼村と臼田町が合併し誕生しました。幕末に西洋式の築城法を用いて造られた龍岡城五稜郭は、日本に2つしかない星型稜堡のうちのひとつで、堀、土塁、お台所が残る貴重な歴史遺産です。

明治時代には郡役所ができ、その後警察署、裁判所の出張所などの重要な機関が集結し、行政・治安・経済などの中心地として発展するとともに、農村医学の発祥の地、ハレー彗星大接近を契機に建設された大パラボラアンテナがある「星のまち」など、地域の特性を生かしたまちづくりに取り組んできました。

古くからの伝統行事である新海三社神社の御田植祭・御神符祭、また天下泰平・五穀豊穰を祝う神事である湯原神社式三番は、宝暦4年（1754年）の古文書に記録が残る郷

土芸能で、脈々と後世に受け継がれています。世界的に著名な彫塑家である川村吾蔵の出身地でもあり、先人が遺した歴史・文化遺産は、貴重な文化財として現在に息づいています。

■旧浅科村は、昭和30年1月15日、中津村、五郎兵衛新田村、南御牧村が合併して誕生しました。川越しの宿である塩名田宿、第14代将軍徳川家茂に降嫁した皇女和宮が宿泊した八幡宿は、今でも街道筋の随所にその面影を残しています。

全国の疎水百選、また平成30年には世界かんがい施設遺産に選ばれた五郎兵衛用水から引かれた豊富な水と、千曲川の豊かな流れがもたらした肥沃な耕地から収穫される五郎兵衛米は、天下の美味として全国でも高い評価を受けています。

■旧望月町は、昭和34年8月、本牧町、布施・春日・協和村の1町3か村が合併して誕生しました。北東に広がる御牧原台地には、平安時代初期に朝廷直轄の「勅旨牧」(牧場)があり、美しく力強く成長した「望月の駒」は、最高の良馬として都に献上されました。江戸から碓氷峠を越えた中山道は、小田井、岩村田、塩名田、八幡の各宿を経て、望月宿に入ります。望月宿、そして「間の宿」と呼ばれた茂田井は今でもかつての風情を色濃くとどめています。また、鎌倉時代から建立された石造物は3千体を超え、旅の安全、村の平穏を見守ってきました。

江戸時代以前から続く伝統的な火祭りで、信州の奇祭として広く知れ渡る榊祭りや望月駒の里草競馬大会には多くの観光客が訪れます。「現代書道の父」と言われる比田井天来の故郷であり、歌人に愛された文化と芸術が息づく里、また湯の里として、その伝統は今も脈々と引き継がれています。

2 位置と地勢

佐久市は、長野県の東部にあり、県下4つの平の一つである佐久平の中央に位置しています。北に浅間山、南に八ヶ岳を望み、蓼科山、双子山、荒船山などに囲まれ、千曲川が市の中央部を南北に貫流する、自然環境に恵まれた高原都市です。

(1) 位置

佐久市中込3056番地(佐久市役所)

東経 138度28分37秒

北緯 36度14分56秒

海拔 692メートル

(2) 面積

423.51平方キロメートル

(東西32.1キロメートル、南北23.1キロメートル)

3 気候

佐久市は、高燥冷涼で寒暖の差が大きい内陸性気候であり、年間の平均気温は約11℃と低く、降水量は年間1,000mm前後と全国的にも少ない地域です。

日照時間は、年間2,000時間前後と、年間を通して晴天率が高い地域です。

4 人口と世帯数の推移

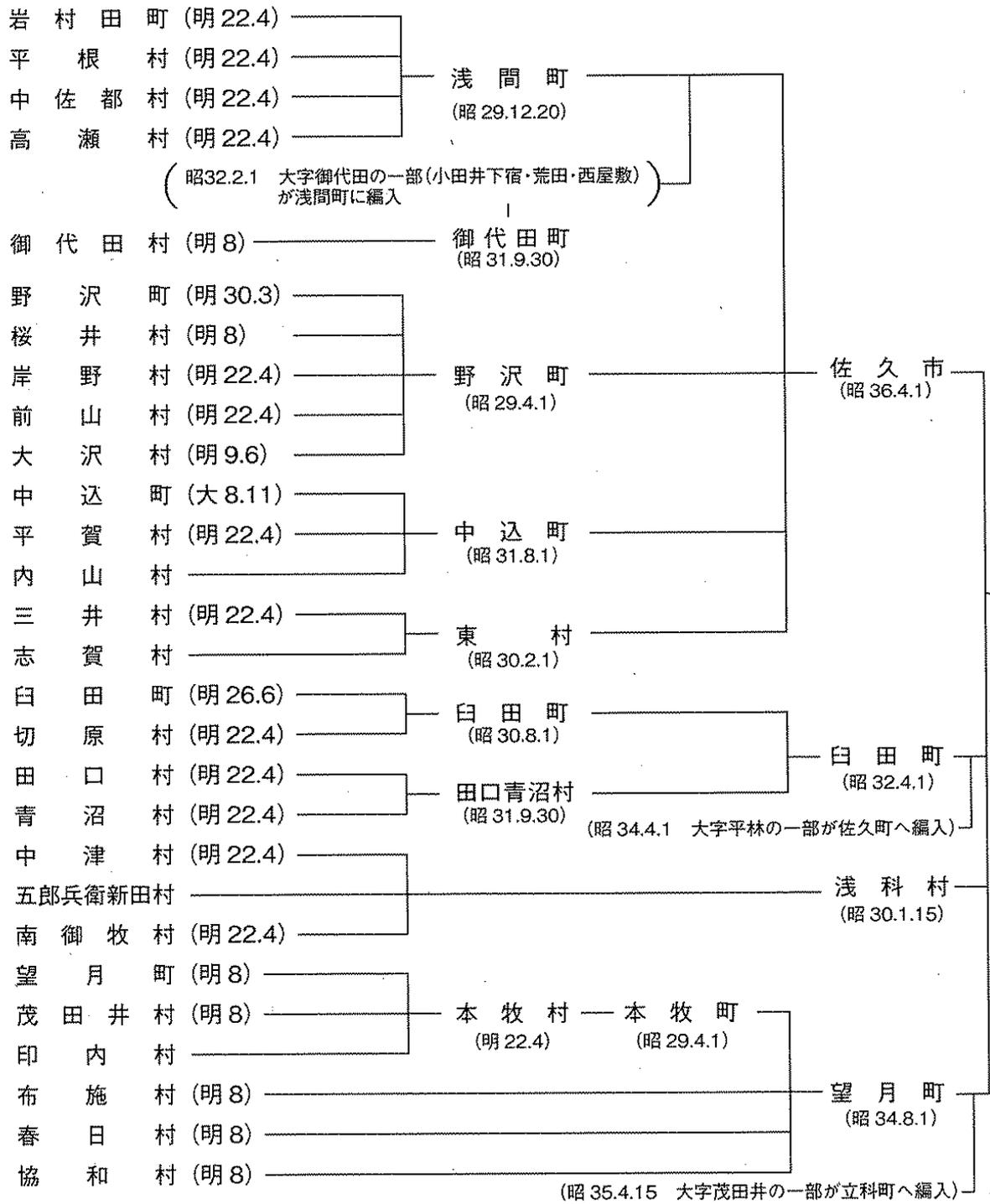
近年における国勢調査では、平成7年は97,813人、平成12年が100,016人、平成17年では100,462人、平成22年では100,552人と人口は増加傾向でしたが、全国的な人口減少により佐久市も例外ではなく、平成27年は99,368人、令和2年は98,199人となっています。

一人の女性が、生涯に生む子どもの数の平均を示す合計特殊出生率の長期低落傾向が続いており、全国の出生率は平成17年に1.26と過去最低を更新し、人口の減少が大きな社会問題となっています。しかし、本市の平成17年の出生率は、1.42、平成22年では1.57、平成27年では1.52、令和2年では1.66と、いずれも全国値を上回っている状況です。

年 度	男	女	計	世帯数
平成 17 年度	49,746	51,647	101,393	37,122
平成 18 年度	49,671	51,583	101,254	37,535
平成 19 年度	49,626	51,512	101,138	37,829
平成 20 年度	49,502	51,479	100,981	37,816
平成 21 年度	49,469	51,475	100,944	38,299
平成 22 年度	49,469	51,482	100,951	38,555
平成 23 年度	49,339	51,426	100,765	38,854
平成 24 年度	49,198	51,298	100,496	39,132
平成 25 年度	49,014	51,186	100,200	39,495
平成 26 年度	48,935	51,061	99,996	39,824
平成 27 年度	48,856	50,794	99,650	40,082
平成 28 年度	48,856	50,760	99,616	40,649
平成 29 年度	48,729	50,700	99,429	40,985
平成 30 年度	48,573	50,523	99,096	41,227
令和元年度	48,562	50,305	98,867	41,611
令和 2 年度	48,473	50,223	98,696	42,058
令和 3 年度	48,444	50,115	98,559	42,530

資料 男女別人口及び世帯数：住民基本台帳＋外国人登録（4月1日現在）

5 佐久市合併系図



II 教育委員会

1 教育長及び教育委員

教 育 長



吉 岡 道 明

教育長職務代理者



井 出 忠 臣

委 員



小 林 尚 美

委 員



宇 都 宮 通 孝

委 員



吉 澤 貴 靖

令和3年5月18日現在

職 名	氏 名	任 期	
教 育 長	吉 岡 道 明	自 2021年5月18日	至 2024年5月17日
教育長職務代理者	井 出 忠 臣	自 2021年5月18日	至 2025年5月17日
委 員	小 林 尚 美	自 2019年5月18日	至 2023年5月17日
委 員	宇 都 宮 通 孝	自 2020年5月18日	至 2024年5月17日
委 員	吉 澤 貴 靖	自 2021年5月18日	至 2022年5月17日

III 教育基本方針

1 佐久市教育大綱

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、地方公共団体の長は、総合教育会議であらかじめ協議し、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を策定することが義務付けられました。

このことから、平成27年度第3回佐久市総合教育会議での協議を経て、佐久市教育大綱を策定しました。

(1) 策定の趣旨

現代社会は、グローバル化や高度情報化の進展、ライフスタイルや価値観の多様化等の激しい変化が続いており、人口減少等、これまで体験したことがない問題に向き合う時代を迎えています。

これら大きく変化していく社会においては、その変化に柔軟に対応できる人づくりと、地域の将来を担う人づくり、人を支え育む地域づくりが重要となります。

このため、福祉や地域振興などの一般行政と教育行政が密接に連携し、教育関係施策の総合的な推進を図るため、佐久市総合教育会議での協議、調整を踏まえ、「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「大綱」という。）」を策定します。

(2) 大綱の位置付け

大綱は、平成27年4月1日に改正施行された地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に規定されるもので、本市の教育行政の目標や施策の根本となる方針です。市の最上位計画である佐久市総合計画における教育分野の基本構想の柱に即し、佐久市教育振興基本計画の基礎となるものです。

(3) 大綱の期間

平成28年度～33年度の6年間とします。ただし、必要に応じて佐久市総合教育会議での協議、調整を踏まえ見直しを行います。

(4) 基本理念・目指す姿

これまで体験したことがない問題に向き合う時代において、本市は、地域の強みや特徴を磨き上げることにより、それぞれの個性が光り輝く地域の「特徴ある発展」を目指しています。

この「特徴ある発展」を実現するのは一人ひとりの市民です。

市民が生涯にわたり主体的・創造的に学ぶことで、一人ひとりの市民の個性も光り輝きます。

本市では、生きる力を育む人づくりと、それを支えるまちづくりを推進するため、大綱の基本理念を次のとおり定めます。

基本理念

「生涯にわたり主体的・創造的に学び、

生きる力を育む人づくり、まちづくり」

基本理念を実現することにより目指す姿として、「目指す子ども像」、「目指す市民像」を定めます。

目指す姿

目指す子ども像

「夢や希望をもって輝き、ともに生きる子ども」

目指す市民像

「生涯にわたって学び続け、互いに支え合い高め合う市民」

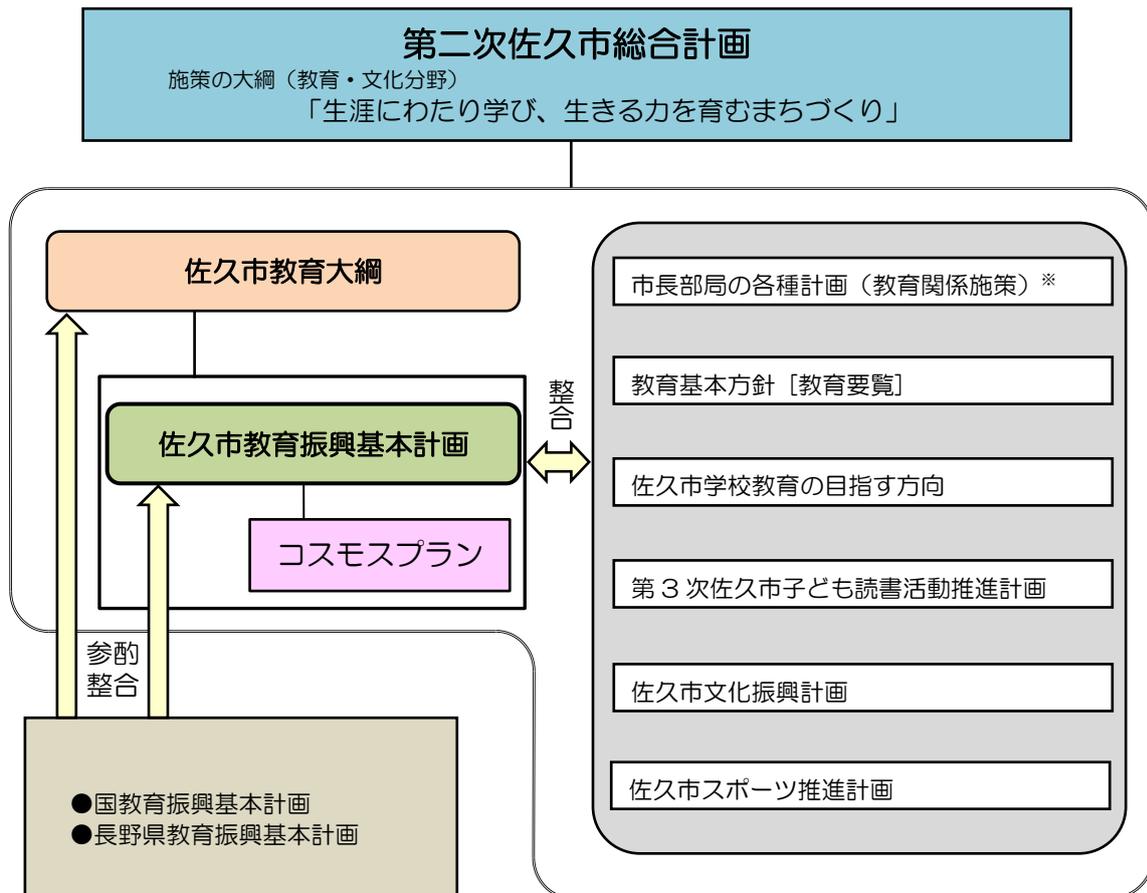
2 佐久市教育振興基本計画概要

第 I 章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

国や長野県の教育振興基本計画を踏まえ、佐久市の教育施策を総合的、体系的に位置づけるために策定するものです。

2 計画の位置づけ



※以下の計画において教育施策に関わる部分

- 「第二次佐久市環境基本計画」、「第三次佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画」、
- 「第2次佐久市健康づくり21計画」、「世界最高健康都市構想」、
- 「第二期佐久市子ども・子育て支援事業計画」、「第3次佐久市男女共同参画プラン」

3 計画の期間

平成28年度から平成33(令和3)年度までの6年間

第二次佐久市総合計画前期基本計画(平成29年度～33年度)の終期との整合を図っていきます。

第Ⅱ章 教育の現状

1 国・県の状況

2 佐久市の状況

各項目における現状及び合併以降の児童生徒数の推移、文化施設の利用者数等のデータを掲載しています。

(1) 学校教育の状況

ア 就学前教育の状況 イ 小中学校児童生徒数の推移 ウ 小中学生の学力の状況 エ 小中学生の体力の状況
オ 小中学生の心の育ちの状況 カ 学校教育施設の状況 キ 高等学校、高等教育の状況

(2) 社会教育の状況

ア 生涯学習の状況 イ 図書館の状況 ウ 青少年健全育成の状況 エ 公民館の状況
オ 文化芸術の状況 カ 文化財の状況 キ スポーツ活動の状況 ク 人権同和教育の状況

第Ⅲ章 佐久市教育の基本的な考え方について

基本理念（教育大綱における基本理念）

生涯にわたり主体的・創造的に学び、
生きる力を育む人づくり、まちづくり

【実践プラン】 「コスモスプラン ～読むこと・書くこと・行うこと～」

目指す方向と基本目標

1 学校教育

目指す子ども像

夢や希望をもって輝き、ともに生きる子ども

基本目標

- (1) 就学前教育の推進
- (2) 確かな学力を身に付けた子どもの育成
- (3) 認め合い支え合える、心豊かな子どもの育成
- (4) 心身の健康づくりの推進
- (5) 多様な子どもの学習機会の保障
- (6) 国際感覚を身に付け、グローバル化社会に対応できる子どもの育成
- (7) 地域を知り、地域を愛する子どもの育成
- (8) 望ましい学習環境の整備

2 社会教育

目指す市民像

生涯にわたって学び続け、互いに支え合い高め合う市民

基本目標

- (1) 生涯にわたる多様な学習機会の提供と学習環境の整備
- (2) 家庭・学校・地域・行政・関係団体等が一体となった青少年の健全育成・人材育成の推進
- (3) 地域公民館などの利用促進と生涯学習指導者の確保・育成
- (4) 文化・芸術・スポーツ活動の支援と振興
- (5) 人権尊重のまちづくりの推進

第Ⅳ章 基本計画

1 学校教育

(1) 就学前教育の推進

- ア 幼児教育の充実 イ 家庭教育の充実

(2) 確かな学力を身に付けた子どもの育成

- ア 学習指導の充実 イ 学習意欲の向上と学習習慣の確立 ウ 環境教育の推進
エ 進路指導とキャリア教育の推進 オ 小・中学校連携の推進 カ 高校教育、高等教育との連携
キ 家庭との連携

(3) 認め合い支え合える、心豊かな子どもの育成

- ア 人権教育の推進 イ 道徳教育の推進 ウ いじめ、不登校対策の推進

(4) 心身の健康づくりの推進

- ア 健康対策の推進 イ 体力・運動能力の向上 ウ 学校給食と食育の推進

(5) 多様な子どもの学習機会の保障

- ア 特別支援教育の推進 イ 就学援助等の推進

(6) 国際感覚を身に付け、グローバル化社会に対応できる子どもの育成

- ア 英語教育と国際理解教育の推進 イ 情報教育の推進

(7) 地域を知り、地域を愛する子どもの育成

- ア 郷土教育の推進 イ 地域と連携した教育の推進

(8) 望ましい学習環境の整備

- ア 学校教育施設・環境の充実 イ 安全確保対策の推進

2 社会教育

(1) 生涯にわたる多様な学習機会の提供と学習環境の整備

- ア 生涯学習の推進 イ 図書館サービスの充実

(2) 家庭・学校・地域・行政・関係団体等が一体となった青少年の健全育成・人材育成の推進

- ア 青少年の健全育成 イ 青少年の人材育成

(3) 地域公民館などの利用促進と生涯学習指導者の確保・育成

- ア 公民館事業の充実 イ 公民館施設の整備 ウ 生涯学習リーダーバンクの活用

(4) 文化・芸術・スポーツ活動の支援と振興

- ア 文化芸術活動の促進 イ 文化施設の運営・充実 ウ 文化財の保護・継承と活用
エ 生涯スポーツの促進 オ 東京オリンピック・パラリンピック開催に係る取組 カ 体育施設の運営・充実

(5) 人権尊重のまちづくりの推進

- ア 人権尊重のまちづくりの推進

第Ⅴ章 計画の実現に向けて

1 計画の推進体制

2 計画の進行管理

①第Ⅲ章の基本目標に応じた

現状と課題及び今後の主な取り組み(施策)を記載しています。

※内容に応じ小項目を設定し細分化

②各基本目標に数値目標を設定しています。

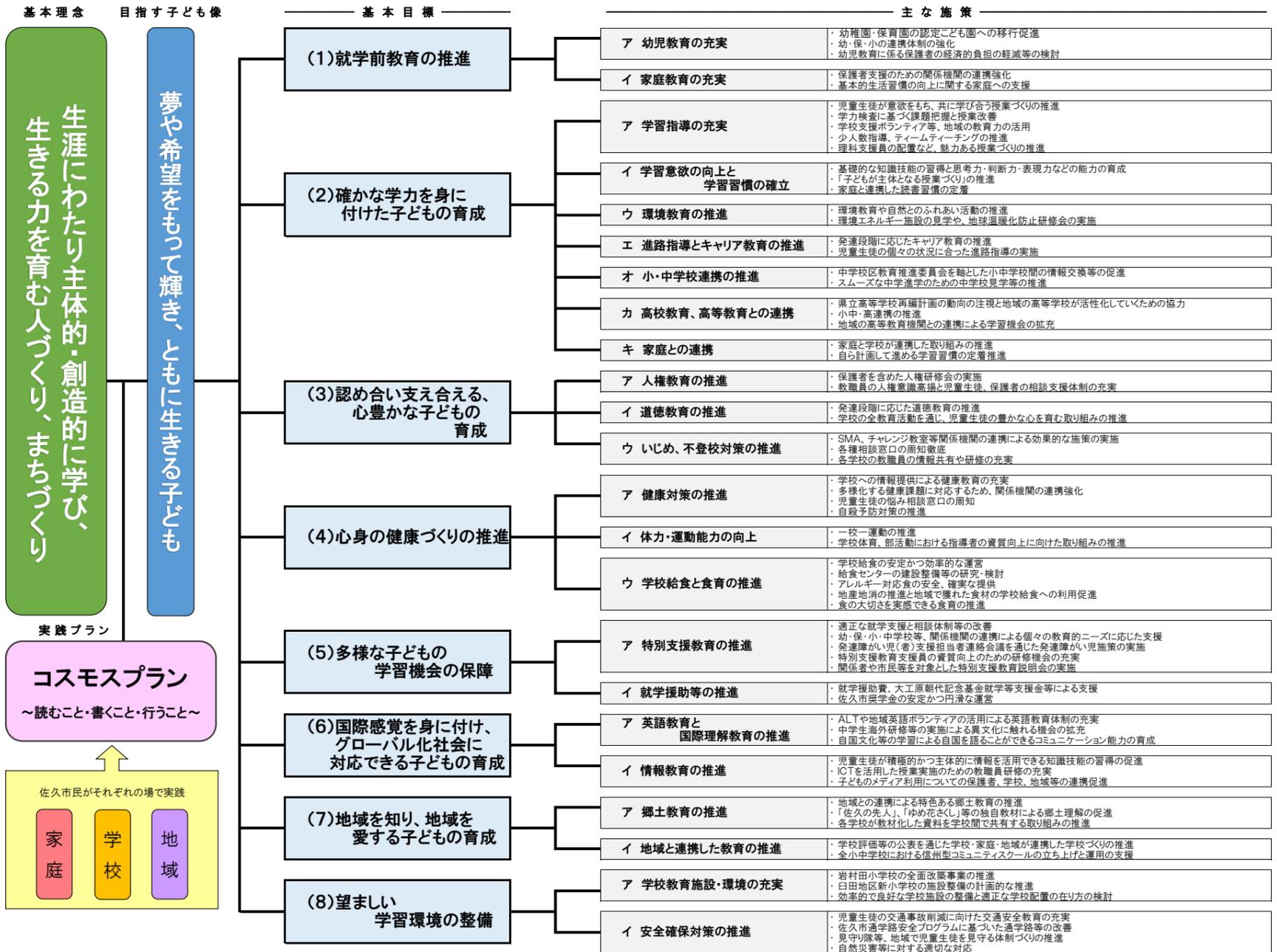
※基本目標一覧(右ページ)のとおり

計画の推進のための関係機関等の連携や、PDCAサイクルの考え方を基本とした進行管理について記載しています。

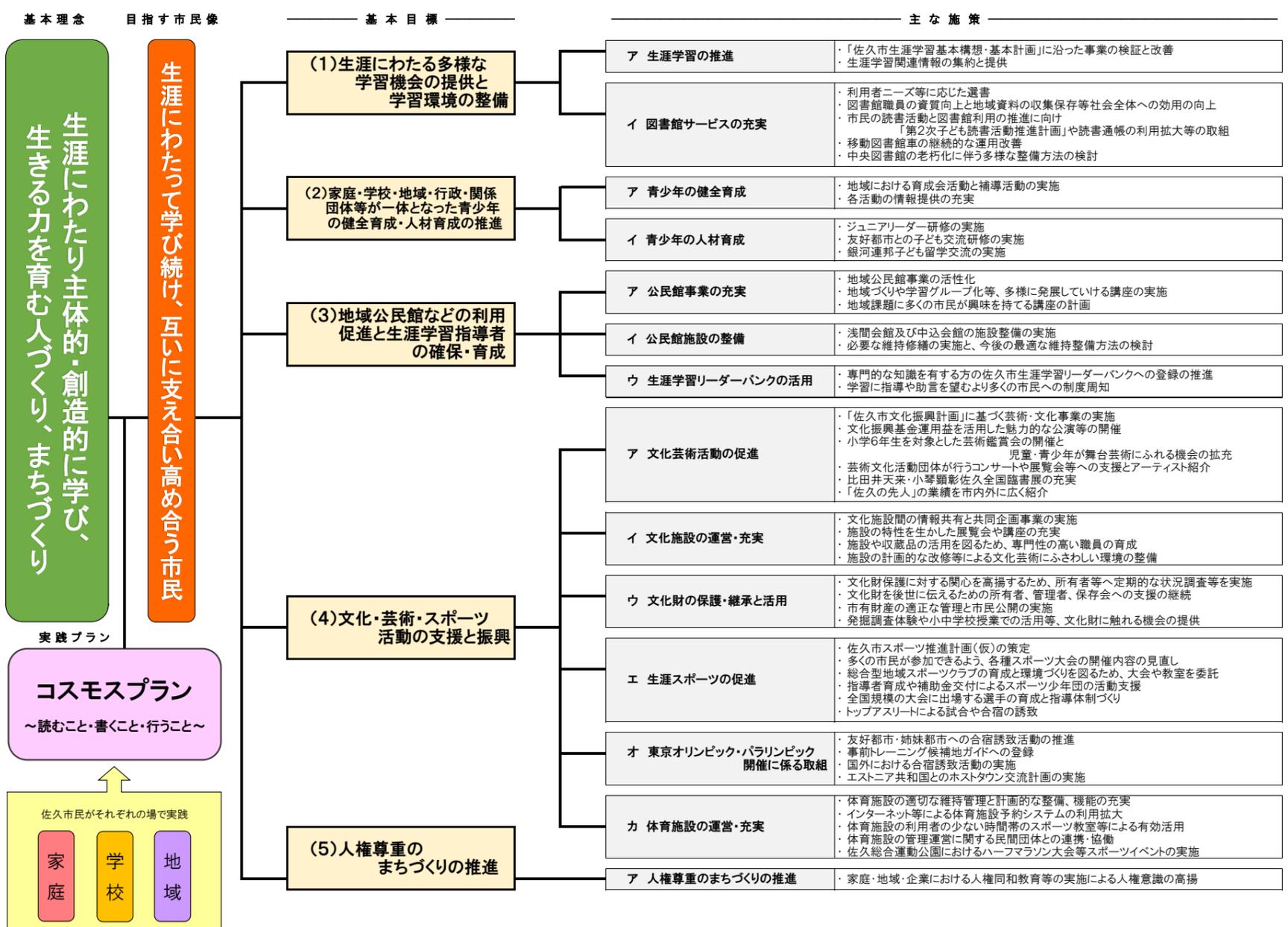
数値目標一覧

成果指標		実績値 (H26 又は 27)	目標値 (R3)
1	標準学力検査(教研式CRT検査)における平均正答率 ※学習到達度の目安 小学生 70% 中学生 65% ※「標準学力検査(教研式CRT)」(平成 27 年度市教委実施)	小 6 国語 69.2% 算数 63.5% 理科 76.2% 中 3 国語 65.4% 数学 56.7% 理科 67.0% 英語 59.9%	小学校 70%以上 中学校 65%以上 (全科目到達度の 目安以上)
2	自宅で自ら計画的に勉強している小学生の割合 ※全国学力・学習状況調査の児童質問紙における、家で「自分で計画を立てて勉強しているか」の問いに、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童(6年生対象)	67.5%	70%
3	新任・転入教職員人権同和研修会における対象者の参加率	87.2%	90%
4	小中学校における不登校児童生徒の出現率 ※「平成 26 年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文科省実施)	1.07%	1%以下
5	2年連続で学校血液検査の結果が以下のいずれかに該当する児童生徒の割合 (健康相談事業対象の小学6年生及び中学生) ①LDL コレステロールが 130mg 以上 ②HbA1c5.9%以上 6.2%以下かつ、肥満度 30%以上 ※実績値の算出方法: 2年連続該当者数/2年目の①または②の該当者数×100	33.5% ※26、27年連 続対象者	27%
6	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果における、全国平均との比較 ※全国平均を 50 とした場合 ※比較項目は調査項目より 筋力…握力・上体起こし 敏捷性…50m 走・反復横跳び 柔軟性…長座体前屈 持久力…持久走・シャトルラン 筋パワー…立ち幅跳び・ボール投げ ※平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(文科省実施)	中 2 男子 筋力 50.9 敏捷性 49.2 柔軟性 50.7 持久力 48.9 筋パワー 51.6 中 2 女子 筋力 50.9 敏捷性 48.6 柔軟性 50.4 持久力 47.8 筋パワー 51.7	全項目 50 以上 (全項目で全 国平均以上)
7	学校給食を楽しみと思う児童生徒の割合 ※「平成 25 年度児童生徒の食に関する実態調査」(県教委実施、3 年に 1 回)	小学生 62.6% 中学生 43.4%	小学生 75% 中学生 65%
8	佐久市奨学金の貸与終了者で佐久市内に居住し、かつ、就業しており、免除対象となっている人数 (平成 29 年度以降の新規償還者)	(0 人)	50 人
9	中学生における英語検定3級程度等英語力を有していると思われる生徒の割合 ※「平成 27 年度公立中学校・中等教育学校(前期課程)における英語教育実施状況調査」(文科省実施)	29.9%	40%
10	保護者との約束を守って携帯電話やゲーム機を利用している中学生の割合(H27 年度実績) ※「電子メディア機器等に関するアンケート」(平成 27 年度市教委実施)	46.4%	80%
11	信州型コミュニティスクールを設置し、学校からの支援要望に基づく支援活動が行われている	8 校	24 校
12	校舎トイレの洋式化	洋式化率50% 以下の小学校 17 校中9校	洋式化率50% 以下の小学校 17 校中0校
13	市立図書館の入館者数	288,787 人	300,000 人
14	青少年育成活動件数	5,372 件	5,500 件
15	子ども交流等各種育成事業への参加延べ人数	2,182 人	2,300 人
16	公民館事業別延べ参加者数	27,557 人	30,000 人
17	文化振興基金運用益を活用して開催した自主事業の入場者数	5,860 人	14,000 人
18	貸館系施設の利用件数	11,100 件	14,000 件
19	観覧系施設の入館者数	35,467 人	40,000 人
20	スポーツ教室の延べ参加者数	4,714 人	5,300 人
21	体育施設延べ利用者数	740,511 人	750,000 人
22	人権同和教育研修会・学習会の参加者数	11,462 人	11,600 人

佐久市教育振興基本計画の体系図（学校教育） ※平成28年6月策定時



佐久市教育振興基本計画の体系図（社会教育） ※平成28年6月策定時



3 佐久市が目指す将来都市像（第二次佐久市総合計画）

「快適健康都市 佐久」

～ 希望をかなえ 選ばれるまちを目指して ～

4 佐久市学校教育の目指す方向

(1) 佐久市学校教育の目指す子ども像

「夢や希望をもって輝き、ともに生きる子ども」

(2) 基本目標

1 就学前教育の推進 ～幼保小の連携を！～

【願う子どもの姿（園から学校へ）】

- (ア) 自身の実態に応じた自立ができる子ども
- (イ) 「遊び」から「教科の学習」への移行が滑らかにできる子ども
- (ウ) 学ぶ楽しさを感じられる子ども
- (エ) 集団生活や協同的な活動に進んで参加できる子ども

【学校における取り組み】

- (ア) 幼稚園、保育園の学校利用（行事利用等）の機会を積極的に取り入れる
- (イ) 園児を生活科等の授業へ招待し、交流を図る
- (ウ) 来入児の個々の実態に応じた個別小学校参観・体験を実施する
- (エ) 来入児の1日入学や保護者への小学校説明会を実施する
- (オ) 来入児の夏期集中就学相談に学校職員が参加し、支援情報を収集する
- (カ) 幼保小の連携を密にし、学校、職員相互の研修を実施したり、交流を図ったりする

【教育委員会としての施策】

- (ア) 全市的な幼保小連携体制の強化
- (イ) 保護者支援のための関係機関の連携を強化
- (ウ) 基本的生活習慣の向上に関する家庭への支援
- (エ) 来入児の発達検査の実施、幼稚園・保育園を訪問しての幼児の実態把握
- (オ) 夏期集中就学相談を中心とした就学相談の実施

2 確かな学力を身に付けた子どもの育成 ～学習力の高まる授業づくりを！～

【願う子どもの姿】

- (ア) 「なぜ」、「どうして」の問いを持てる子ども
- (イ) 必要な情報や既習の学びをもとに、自分なりの考えを持ち、課題を解決する楽しさを味わえる子ども
- (ウ) 自分の考えを整理・判断し、自分の方法で伝えたり発信したりできる子ども
- (エ) 自分の考えをもとに共に学び合い、高め合う楽しさを味わえる子ども
- (オ) 困難な課題に対して、様々な角度や方法でチャレンジしようとする子ども
- (カ) 児童生徒、教職員1人1台に配備したタブレットパソコンなどのICT機器を効率的効果的に利用して、課題解決や自己表現を行う子ども

【学校における取り組み】

- (ア) 児童生徒の「疑問」「問い」を大事にし、自分の課題として主体的に解決していく授業を実践する
- (イ) 学習指導要領の目標に基づき、各教科等における評価基準を明確にする
- (ウ) 互いに個性を認め、課題解決の仕方をはじめ多様な考えを尊重できる場づくりをする
- (エ) 一時間の授業の中に「読む力」「書く力」が位置付くように工夫する
- (オ) 児童生徒がグループ内や、学級内で考え合い、話し合う場を重視する
- (カ) 児童生徒の課題解決までの過程を重視して認め励まし、学びの原動力とする
- (キ) 自分の家庭学習を計画する力を育む
- (ク) 教職員がICT機器を学習場面で効率的に活用できるように研修等を行い、児童生徒が学習場面で効率的、効果的に利用できるようにする。

【教育委員会としての施策】

- (ア) 教師の指導力向上に向けた、授業研究や校内研修などへの支援
- (イ) 教師のICT機器を使った指導力向上のための研修などへの支援
- (ウ) 小学校における教科担任制実施のための学力向上支援員の配置
- (エ) 市内小4～中3の児童生徒を対象にしたCRT検査の実施と結果分析の活用
- (オ) 特別支援教育支援員の配置や通級指導教室の充実による、障がいがある児童生徒への支援
- (カ) 指導主事及び学校運営支援員の配置による、授業改善や学校運営への支援

3 認め合い支え合える、心豊かな子どもの育成 ～人としての生き方を！～

【願う子どもの姿】

- (ア) かけがいのない自他の命を尊重する子ども
- (イ) 自尊感情や相手を尊ぶ感情を育み、互いに認め合い支え合おうとする子ども
- (ウ) 役割と責任を自覚して集団生活の向上に努める子ども
- (エ) 社会の一員としての自覚を持ち、平和な社会の実現に努める子ども

【学校における取り組み】

- (ア) よりよく生きたいというお互いの願いを共有できる機会をグループ活動や係活動、児童会・生徒会活動、学校行事等の中へ位置付ける
- (イ) 自他の命の大切さや共に生きることの大切さを学ぶ体験的活動を推進する
- (ウ) 認め励まし、自信を持って自ら高めていこうとする意欲や態度を育てる
- (エ) 集団活動の中で個に応じた役割を設定し、所属意識（自己有用感）を高める
- (オ) 一人一人が力を発揮でき、安心して生活できる支え合いのある学級集団を構築する
- (カ) 同和問題など様々な差別や、いじめ、暴力を我がことと考え、見逃さず立ち向かう強い心と態度を培う指導を家庭や地域と連携しながら推進する

【教育委員会としての施策】

- (ア) 質の高い文化・芸術に触れる機会の提供や、心を育てる読書活動への支援
- (イ) 教職員の使命感や人権感覚を磨く研修への支援
- (ウ) 参加体験型・疑似体験型の活動や多様な交流活動への支援
- (エ) いじめや差別、暴力を許さない人権意識の高揚に向けた支援
- (オ) 道徳や人権教育などに関わる指導研究やカリキュラム作成
- (カ) いじめや虐待等に対応するための関係機関による連携強化（ネットワークづくり）

4 心身の健康づくりの推進 ～実態把握とその活用を！～

【願う子どもの姿】

- (ア) 読書活動にいそしみ、知恵や思索を源とした創造力豊かな子ども
- (イ) 電子メディアを通じた情報を適切に選択し、活用できる子ども
- (ウ) 健全で安全な食生活を実践できる子ども
- (エ) 規則正しい生活習慣を身につける子ども
- (オ) 健康な体づくりを心がけ、積極的に体を動かす機会を作っていく子ども
- (カ) 状況を適切に捉え、自他の命を守る判断と行動ができる子ども

【学校における取り組み】

- (ア) 読むことを大事にした教科学習や、家庭と協力した読書習慣づくりを推進する
- (イ) 家庭・地域と連携したメディアリテラシー教育、情報モラル教育を推進する
- (ウ) 学校給食を生きた教材として、栄養、食文化、地産等について考える学習を推進する
- (エ) 「学校給食応援団」との交流等の活動を通じ、食の理解向上や郷土愛の醸成、農家等の生産者や食に対する感謝など、食育の推進を図る
- (オ) 家庭と協力した日常生活の見直しと、生活リズムづくりを推進する
- (カ) 学校や、地域と連携した体育活動等を通して、体を動かす・体を鍛える活動を積極的に取り入れ、体力・運動能力の向上を図る
- (キ) 学級担任と養護教諭の協力体制や、PTA専門部等との連携による子どもの「健康」に対する意識を高める活動を展開する
- (ク) 災害等から学ぶ機会を作り、自らが適切に判断し、行動できる力を育成する

【教育委員会としての施策】

- (ア) 家庭教育、学校教育の読書活動に繋げる動機付けとするため、生まれた赤ちゃんに絵本をプレゼントする「ブックスタート事業」、3歳の幼児に本をプレゼントする「セカンドブック事業」の実施
- (イ) スクールメンタルアドバイザーや就学支援専門員の配置による相談支援体制の充実
- (ウ) チャレンジ教室（中間教室）の設置及び特別支援教育支援員の配置による、不登校や障がいのある子どもへの支援体制の充実
- (エ) 健康に配慮を要する子どもの把握及び食物アレルギー対応のための、栄養士の配置や施設の充実
- (オ) 地産地消の良さなどを学ぶ食育の推進及び健康生活への啓発活動の推進
- (カ) 保護者や地域住民と共に健康問題などに取り組む、実践活動への支援
- (キ) 各種の保健・健康検査や体力調査などのデータ分析及び考察資料の提供
- (ク) 部活動や課外活動を含めた、個性伸長を図る多様な教育活動への支援
- (ケ) 職業体験やボランティア活動推進のための、事業所や施設と連携した基盤作り

5 多様な子どもへの学習機会の保障 ～全ての子どもに適正な学習の機会を～

【願う子どもの姿・環境】

- (ア) 自分の良さを伸ばしていく子ども
- (イ) 学びの芽を伸ばしていく子ども
- (ウ) 自分の育ちや発達の喜びを感じる子ども
- (エ) 集団の一員としての自覚がもてる子ども

(オ) 自分の力を発揮できる環境にいられる子ども

【学校における取り組み】

(ア) 校内就学支援委員会の充実を図る

(イ) 小中の連携を密にし、スムーズな移行支援を行う

(ウ) 必要に応じ、プレ支援シートを活用して、個別の指導計画、個別の教育支援計画を作成し、支援の充実を図る

(エ) 家庭環境について関係機関と連携を図る中で把握し、就学援助・支援金事業等につなげる

(オ) 多様な学びの場を工夫し、不登校や不適応傾向の児童生徒の学びを保障していく

【教育委員会としての施策】

(ア) 適切な就学支援と相談体制の充実

(イ) 幼・保・小・中学校等、関係機関の連携による個々の教育的ニーズに応じた支援

(ウ) 発達障がい児支援担当者会議を通じた発達障がい児施策の実施

(エ) 特別支援教育支援員の資質向上のための研修機会の充実

(オ) 医療的なケアが必要な児童生徒のための看護師の配置

(カ) 佐久市チャレンジ教室に通う、児童生徒への支援促進と保護者支援

(キ) 就学援助費、大工原朝代記念基金就学等支援金による支援

(ク) 佐久市奨学金の安定かつ円滑な運営

6 国際感覚を身に付け、グローバル化社会に対応できる子どもの育成

～コミュニケーション活動の充実を！～

【願う子どもの姿】

(ア) 我が国の文化について正しく理解する子ども

(イ) 国や地域による、それぞれ独自の文化や宗教・価値観について理解する子ども

(ウ) 世界における社会的な出来事に関心を寄せ、自分の考えを持てる子ども

(エ) 関わる人に、かけがえのない尊さを持つ存在として接することができる子ども

(オ) 環境や限りあるエネルギー等について自分が、そして自分たちができることを考えられる子ども

【学校における取り組み】

(ア) 日本の伝統文化および現代の社会情勢、社会的な出来事等について学ぶ機会を教科や特別活動、学校行事等において横断的に取り入れていく

- (イ) 諸外国の方との交流を取り入れた学習や、諸外国の文化を知ることができる体験的な学習を推進する
- (ウ) その時々 of 社会的な出来事を題材にした学習を積極的に取り入れる
- (エ) 国や地域が違ってても互いが尊重し合うべき存在であることが理解できる学習を取り入れる
- (オ) 小学校外国語活動・学習と中学校英語学習のつながりを図る小中連携のとれた学習を推進する
- (カ) 環境やエネルギー、食糧などの現代的な課題追究を通してグローバルな見方を高める教科学習や総合的な学習を工夫する

【教育委員会としての施策】

- (ア) 外国語指導助手（ALT）の配置及び地域英語ボランティアなどの人材活用への支援
- (イ) 外国語教育の研修や指導計画の作成、小中連携による指導研究への支援
- (ウ) パソコンや視聴覚機器など、実感的で具体的な理解を図るための教育設備の充実
- (エ) 市内在住の外国人や海外姉妹都市・友好都市との交流体験活動への支援
- (オ) 中学生の海外(エストニア共和国及びモンゴル国)研修や、両国の子どもたちの受入れによる交流体験活動の推進
- (カ) 武道、和楽などを学ぶ環境や伝統芸能に触れる機会の充実

7 地域を知り、地域を愛する子どもの育成

～地域の「ひと・もの・こと」との触れ合いを！～

【願う子どもの姿】

- (ア) 地域の先人の生き方や、文化、伝統について進んで学ぼうとする子ども
- (イ) 地域の文化や伝統の良さに気づき、その保存と継承に関わる子ども
- (ウ) 地域の「ひと・もの・こと」と進んで関わり、共に生きようとする子ども
- (エ) 地域に、そしてわがまち佐久に、誇りをもてる子ども

【学校における取り組み】

- (ア) 先人に関する読み物学習や地域教材、資料等を活用した学習を推進する
- (イ) 地域の行事や遺産等を通して地域の方々と関わり、地域の一員としての意識や態度を育てる
- (ウ) 佐久市コミュニティスクール等を活用し、地域の良さや佐久の良さについて積極的に学び、共有する機会をつくる

【教育委員会としての施策】

- (ア) 佐久の自然や地理、歴史、文化などの地域素材の発掘への支援
- (イ) 佐久市コミュニティスクールに関する先進的な取り組みの市内共有と活動への支援
- (ウ) 先人に関する読み物「佐久の先人」や小学校副読本「ゆめ・花・さくし」の学習への活用の推進
- (エ) 「ゆめ・花・さくし」の改訂、「佐久 わがまち市民講座」の推進
- (オ) 「市内文化施設巡り」など、子どもに夢を育む事業の推進
- (カ) 青少年健全育成や安全・防犯活動など、地域と連携した諸活動への支援
- (キ) 教育委員会ホームページを通じた各種イベント・地域行事などの案内や子どもたちの姿の紹介

8 望ましい学習環境の整備 ～明るく、充実した環境のもとで！～

【学校における取り組み】

- (ア) 職員により、校舎内外の管理分担場所の月1回程度の安全点検を行うとともに、日頃より環境に注意を払い、危険箇所等がある場合には児童生徒の安全確保を図る
- (イ) 危険箇所や破損箇所等があったら直ちに教育委員会と連携して改善などの対応をする
- (ウ) 子どもが学校生活を安全安心に送るために改善が必要な環境等がある場合は、教育委員会と連携して改善などの対応をする
- (エ) 全小中学校へ整備した、児童生徒1人1台パソコン、高速LAN環境及び各種ICT機器を積極的に活用し、協働的な学習や探究的な学習、個に応じた学習などで、より効果的な指導を行う

【教育委員会としての施策】

<佐久市内の学校教育施設の充実に向けて>

- (ア) 老朽等による危険箇所の修繕はもとより、児童・生徒が快適な学校生活を過ごせるよう、時代のニーズに対応した環境改善
- (イ) 児童・生徒用トイレについて、環境改善を図るために、乾式化および洋式化
- (ウ) 学校施設の長寿命化計画に基づいた、学校毎の施設整備の検討

<各学校における環境の充実>

- (ア) 臼田地区新小学校については、建築工事に着手し、令和5年度の開校を目指し、諸事業を進めていく
- (イ) 佐久平浅間小学校については、児童数の増加による教室不足解消のための増改築工事を、令和4年度8月の完成に向けて進めていく

- (ウ) 浅間中学校については、生徒数の増加による教室不足解消のため、増改築工事の準備をはじめ、令和7年度末の完成に向け、諸事業を進めていく
- (エ) 全小中学校へ、大型提示装置を整備するための取組を進める

(3) 令和3年度重点目標

重点目標① すべての子どもが意欲をもって学習に参加し、ともに学び合う授業づくり

【実践内容】

- (ア) 一人一人の考えが尊重され、それぞれの思考の道筋を生かす授業の展開
- (イ) 付ける力と手立てを明確にした確かな教材研究
- (ウ) 子どもの追究意識（意欲）に基づいた学習問題の設定
- (エ) 自分の考えを言葉や図、式などで表現する時間や場の確保
- (オ) 互いの考えや思い、感動などを、伝え合い高め合う学習の工夫
- (カ) 一時間の学習を見返し、自らの学びの自覚化を図る評価活動の設定
- (キ) 友だちとの関わり合いが作りやすい、学習形態の工夫
- (ク) 学びの足跡が見えるノートや作品、まとめへの配慮

重点目標② 小から中へと学びをつなげていく教育の推進

【実践内容】

- (ア) 教科の特性を踏まえた、9年間の系統性ある指導内容の研究
- (イ) 発達段階に応じた「学習力」の向上を図る指導の研究と実践
- (ウ) 中学校区単位での小・中間の情報交換や授業研究・相互研修の推進
- (エ) 小から中、中から小への参加型体験学習や職員間の交流
- (オ) 小中の系統性を持った家庭学習のあり方、子どもが自分なりの家庭学習計画を立てられるといった学習の習慣化に関わる指導の共有化
- (カ) 保護者や地域住民の教育活動への参加など、開かれた学校づくりの工夫（佐久市コミュニティスクールの充実）

5 佐久市社会教育の目指す方向

(1) 佐久市社会教育の目指す市民像

「生涯にわたって学び続け、互いに支え合い高め合う市民」

(2) 基本目標

- ア 生涯にわたる多様な学習機会の提供と学習環境の整備を図る。
- イ 家庭・地域・学校・行政・関係団体が一体となって青少年の健全育成の推進を図る。
- ウ 地域公民館などの利用促進と生涯学習指導者の確保と育成を図る。
- エ 文化・芸術・スポーツ活動の支援と振興を図る。
- オ 人権尊重社会の推進を図る。

(3) 基本計画

ア 生涯学習活動の支援

- (ア) 関係機関との連携を図り、市民の多様なニーズに対応した学習プログラムや講座の開設など、市民の学習機会の拡充に努める。
- (イ) 市民の学習意欲の向上を図るため、生涯学習情報の提供と学習相談を充実させるとともに、指導者の養成と自主的学習グループの育成を図る。
- (ウ) 市民の生涯学習活動の拠点となる施設の充実と利用促進を図る。
- (エ) 多様化する市民の要求に応じた図書資料の収集、移動図書館車の巡回地域拡充などによる図書館サービスの充実に努め、合わせて市立図書館ネットワークシステムの有効活用や県立図書館を中心とした県内公立図書館の横断検索システムの活用などにより市民サービスの向上を図る。

イ 青少年の健全育成・人材育成

- (ア) 市民の理解と協力のもと、家庭・地域・学校・行政・関係団体が一体となった青少年健全育成のための活動や施策を推進する。
- (イ) 青少年の地域社会活動への参加を促進するとともに、各種研修事業を充実させ、青少年活動の指導者養成を推進する。

ウ 文化・芸術活動の支援

- (ア) 平成 24 年度に策定した文化振興計画に基づく文化振興施策の実施により、地域の文化・芸術活動の推進を図る。
- (イ) 文化・芸術関連諸施設間の連携を図るとともに、各施設の特色を活かした企画展、特別展、公募展を充実させ、施設利用者の増加に努める。

- (ウ) 地元作家の育成や発掘、文化・芸術活動への支援を進める。
- (エ) 伝統文化に対する市民の意識高揚を図るとともに、貴重な文化財や歴史・民俗資料の保護・保存と有効活用を推進し、広く一般に公開するための環境整備に努める。

エ 生涯スポーツ活動の支援

- (ア) すべての市民がそれぞれの体力や年齢に応じ、生涯を通じてスポーツに親しめる環境整備に努め、生涯スポーツの実践がされることにより、市民の健康増進を図る。
- (イ) 優れたスポーツ指導者の養成・確保及び、各種スポーツ団体の育成を図り、スポーツの幅広い普及を促進する。
- (ウ) スポーツ施設の整備・充実を図る。

オ 人権尊重社会の推進

- (ア) 差別や偏見のない明るい社会を実現するため、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図る。
- (イ) 人権教育の指導者を育成するため、各種研修会に参加し、地域ぐるみの人権教育を推進する。

IV 教育行財政

1 教育行政の歩み

平成17年

- 4月1日 佐久市：佐久市、南佐久郡臼田町、北佐久郡浅科村、望月町の4市町村の合併
小学校(19) 岩村田、平根、中佐都、高瀬、野沢、泉、岸野、中込、
佐久城山、東、田口、青沼、切原、臼田、浅科、本牧、
布施、春日、協和
中学校(7) 浅間、野沢、中込、東、臼田、浅科、望月
教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、教育次長、教育総務課、学校教育課、生涯学習課、体育課、
文化財課、臼田教育振興課、浅科教育振興課、望月教育振興課、
学校給食南部センター、学校給食北部センター、学校給食臼田センター、
学校給食浅科センター、学校給食望月センター、公民館、中央図書館、
近代美術館、天体観測施設、臼田文化センター、交流文化館浅科、
五郎兵衛記念館、天来記念館、駒の里ふれあいセンター、
望月歴史民俗資料館
- 4月5日 佐久市中学校入学式
4月6日 佐久市小学校入学式
8月29日 望月小学校起工式
9月16日 野沢中学校普通教室棟工事竣工
11月12日 県図書館大会(佐久創造館・東中学校)

平成18年

- 3月15日 青色回転灯パトロール車出発式
3月17日 佐久市中学校卒業式
3月22日 佐久市小学校卒業式
3月29日 図書館コンピューターネットワークシステムの稼働
4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部(学校教育部長、学校教育課、教育施設建築室、
学校給食南部センター、学校給食北部センター、学校給食臼田センター、
学校給食浅科センター、学校給食望月センター)、
社会教育部(社会教育部長、生涯学習課、文化施設管理室、体育課、
文化財課、公民館、中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、
中込学習センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、
コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、
望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館)
- 4月5日 佐久市中学校入学式
4月6日 佐久市小学校入学式
4月26日 4小学校統合の望月小学校の校章が決まる
5月2日 小学校英語コミュニケーション事業始まる
7月14日 鎌倉彫記念館リニューアル
7月31日 野沢中学校屋内運動場工事竣工
10月1日 佐久市有害図書類等の規制に関する条例施行
10月31日 望月小学校管理・教室棟工事竣工
11月1日 小学校に英語指導助手を配置
11月20日 龍岡城排水口石垣修理工事着手

平成19年

- 3月16日 佐久市中学校卒業式
3月20日 佐久市小学校卒業式
4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設建築室、
学校給食南部センター、学校給食北部センター、学校給食臼田センター、
学校給食浅科センター、学校給食望月センター）、
社会教育部（社会教育部長、社会教育部次長、生涯学習課、文化施設課、
体育課、文化財課、公民館、中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、
中込学習センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、
コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、
五郎兵衛記念館）
4月4日 佐久市中学校入学式
4月5日 佐久市小学校入学式
5月1日 エストニア共和国サク市と友好都市調印
5月11日 野沢中学校竣工式
5月22日 望月小学校特別教室・屋内運動場等建設工事着手
6月1日 浅間中学校起工式
9月28日 浅科中学校創立50年記念式典
10月7日 龍岡城五稜郭築城140周年記念式典開催

平成20年

- 3月18日 佐久市小学校卒業式
3月19日 佐久市中学校卒業式
3月24日 龍岡城排水口石垣修理工事竣工
3月26日 望月小学校屋外プール工事竣工
3月31日 本牧・布施・協和・春日小学校閉校
4月1日 望月小学校開校
教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、
学校給食課）、社会教育部（社会教育部長、社会教育部次長、生涯学習課、
文化施設課、総合文化会館整備推進室、体育課、文化財課、公民館、
中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、中込学習センター、
天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、
臼田文化センター、交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、
五郎兵衛記念館）
4月3・4日 佐久市小・中学校入学式
4月6日 サングリモ中込図書館オープン
4月11日 望月小学校開校式、入学式
7月24日 浅間中学校管理特別教室棟改築工事竣工
8月4日 モンゴル国ウランバートル市スフバートル区と友好都市調印
8月19日 望月小学校特別教室・屋内運動場等工事竣工
9月26日 望月小学校竣工式
11月1日 望月小学校校歌発表会
11月27日 中部横断自動車道（仮称）臼田トンネル内で古型マンモスの化石発見
12月1日 佐久市中込学習センター廃止
12月10日 川村吾蔵記念館起工式

平成21年

- 3月17日 小学校卒業式（17日 13校、19日 1校、20日 1校、23日 1校）
- 3月18日 中学校卒業式
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、
学校給食課）、社会教育部（社会教育部長、社会教育部次長、生涯学習課、
文化施設課、総合文化会館整備推進室、体育課、文化財課、公民館、
中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、中込学習センター、
天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、
交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館）
- 4月3日 小中学校入学式（13小学校、6中学校）
- 4月6日 小中学校入学式（3小学校、1中学校）
- 6月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、
学校給食課）、社会教育部（社会教育部長、生涯学習課、文化施設課、
総合文化会館整備推進室、体育課、文化財課、公民館、中央図書館、
近代美術館、生涯学習センター、中込学習センター、天体観測施設、
鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、
交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館）
- 7月2日 臼田中学校・泉小学校起工式
- 7月30日 川村吾蔵記念館建設工事竣工
- 9月8日 龍岡城跡黒門西側石垣修理工事着手

平成22年

- 3月17日 小学校卒業式（17日 11校、18日 1校）
- 3月18日 中学校卒業式（17日 1校、18日 6校）
- 3月30日 川村吾蔵記念館開館
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、
学校給食課）、社会教育部（社会教育部長、生涯学習課、文化振興課、
総合文化会館整備推進室、体育課、文化財課、公民館、中央図書館、
近代美術館、生涯学習センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、
天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、
望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館）
- 4月5日 小中学校入学式（12小学校、7中学校）
- 4月6日 小学校入学式（4校）
- 7月16日 臼田中学校管理特別教室棟工事竣工
- 9月2日 浅間中学校屋内運動場工事竣工
- 11月14日 佐久市総合文化会館建設の賛否を問う住民投票の結果、建設中止が決定

平成23年

- 3月16日 小学校卒業式（16日 1校、19日 15校）
中学校卒業式（16日 1校、17日 6校）
- 3月22日 浅間中学校竣工式
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、
学校給食課）、社会教育部（社会教育部長、社会教育部次長、生涯学習課、

文化振興課、体育課、文化財課、公民館、中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館)

- 4月5日 小中学校入学式(11小学校、7中学校)
- 4月6日 小学校入学式(5校)
- 5月7日 浅間中学校創立50年記念式典
- 6月14日 浅科小学校創立30年記念式典
- 7月28日 臼田中学校普通教室棟工事竣工
- 8月31日 泉小学校校舎棟工事竣工

平成24年

- 3月16日 中学校卒業式
- 3月17日 小学校卒業式
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部(学校教育部長、学校教育課、教育施設課、学校給食課)、社会教育部(社会教育部長、生涯学習課、文化振興課、体育課、文化財課、公民館、中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、少年センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館)
- 4月4日 中学校入学式(3中学校)
- 4月5日 小中学校入学式(16小学校、4中学校)
- 7月27日 臼田中学校屋内運動場工事竣工
- 8月24日 泉小学校屋内運動場工事竣工
- 11月19日 望月ふれあい図書館閉館
- 11月23日 臼田中学校創立50周年記念式典
- 12月25日 佐久市立新小学校名案を「佐久平浅間小学校」に決定

平成25年

- 3月10日 望月図書館 望月支所2階へ移転・開館
- 3月16日 小学校卒業式(11小学校)
- 3月18日 小学校卒業式(5小学校)
- 3月19日 中学校卒業式(7中学校)
- 3月21日 泉小学校竣工式
- 3月28日 臼田中学校竣工式
- 4月1日 佐久総合運動公園陸上競技場オープン
- 4月4日 小中学校入学式(15小学校、7中学校)
- 4月5日 小学校入学式(1小学校)
- 7月19日 (仮称)佐久平浅間小学校起工式
- 7月31日 望月中学校管理普通教室棟工事竣工
- 10月29日 (仮称)佐久平浅間小学校の通学区が決定
- 12月24日 (仮称)佐久平浅間小学校の校章が決定

平成26年

- 3月18日 小中学校卒業式(11小学校、3中学校)
- 3月19日 小中学校卒業式(5小学校、4中学校)

- 4月1日 主幹指導主事が学校教育課に配置
- 4月3日 中学校入学式（1中学校）
- 4月4日 小中学校入学式（15小学校、6中学校）
- 4月5日 小学校入学式（1小学校）
- 4月26日 浅科・望月学校給食応援団が設団
- 5月14日 第1回臼田地区小学校施設整備検討委員会を開催
- 7月8日 市民創練センター（仮称）新築工事起工式
- 7月12日 市立図書館読書通帳事業開始
- 7月26日 望月図書館 望月の光と風と緑 読書に心地よい椅子コンテスト開催（～9月28日）
- 10月6日 岸野小学校屋内運動場改築工事起工式
- 11月17日 望月中学校特別教室棟竣工

平成27年

- 1月15日 第5回臼田地区小学校施設整備検討委員会で臼田地区4小学校を1校に統合する方針が出される
- 1月21日 検討委員会の方針を尊重し教育委員会で臼田地区4小学校を1校に統合することを決定
- 3月14日 岩村田小学校分離式
- 3月18日 小中学校卒業式（11小学校、3中学校）
- 3月19日 小中学校卒業式（5小学校、4中学校）
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
 教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、学校給食課）、
 社会教育部（社会教育部長、生涯学習課、文化振興課、体育課、公民館、
 中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、少年センター、天体観測施設、
 鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、
 望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館）
- 4月1日 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行
 国で新教育委員会制度がスタート
- 4月3日 中学校入学式（1中学校）
- 4月4日 小中学校入学式（15小学校、6中学校）
- 4月5日 小学校入学式（1小学校）
- 4月9日 佐久平浅間小学校開校式・入学式
- 4月28日 第1回総合教育会議
- 5月18日 新教育委員会制度に移行
- 6月26日 学校給食臼田応援団設団
- 6月30日 大工原朝代記念基金 入学祝金支給
- 7月16日 岩村田小学校改築工事起工式
- 7月23日 佐久平浅間小学校竣工式
- 7月25日 旧中込学校防災修理工事竣工式
- 8月2日 市民創練センター竣工式
- 11月26日 第2回総合教育会議

平成28年

- 1月27日 岸野小学校屋内運動場竣工式
- 1月31日 Saku Kids メディア Safety設立
- 2月3日 大工原朝代記念基金 中込小学校「大工原朝代文庫」設置
- 3月1日 第16回臼田地区小学校施設整備検討委員会で新小学校の建設候補地を「コスモ

- ホールの西側」とする方針が出される
- 3月7日 臼田地区新小学校の建設場所について検討継続の署名1,687名分が提出される
臼田地区小学校施設整備検討委員会の高橋会長から新小学校の建設候補地の選定について報告を受ける
- 3月9日 第3回総合教育会議
佐久市教育大綱策定
- 3月16日 臼田地区新小学校の建設場所について検討継続の署名2,435名（最終）になる
小中学校卒業式（4小学校、2中学校）
- 3月17日 小中学校卒業式（7小学校、5中学校）
- 3月19日 小中学校卒業式（6小学校）
- 3月22日 教育委員会臨時会で臼田地区新小学校の建設場所について協議
- 3月23日 検討委員会の方針を尊重し教育委員会で臼田地区新小学校の建設場所を「コスモホールの西側」に決定
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、学校給食課）
社会教育部（社会教育部長、生涯学習課、文化振興課、体育課、中央公民館、中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、少年センター、天体観測施設、鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館）
- 4月1日 市費理科支援員4名を4小学校に配置
- 4月5日 小中学校入学式（6小学校、4中学校）
- 4月6日 小中学校入学式（11小学校、3中学校）
- 6月28日 佐久市教育振興基本計画（H28～H33）策定
- 6月29日 臼田地区4小学校各学区で新小学校への通学路検討部会を設立
- 7月9日 浅間会館改築工事起工式
- 7月14日 学校給食佐久応援団が設団
- 8月5日 第1回キッズ・サーキット in SAKU開催
- 9月10日 泉小学校50周年記念式典
- 9月22日 臼田地区新小学校づくりワークショップが開催（2月まで全6回）
- 10月16日 第1回Saku 子ども メディアサミット開催
- 11月10日 岩村田小学校普通特別教室棟竣工
- 11月26日 望月中学校50周年記念式典

平成29年

- 1月27日 望月中学校竣工
- 2月17日 臼田地区新小学校づくりワークショップから臼田地区新小学校建設基本計画に向けた提言が提出される
- 3月15日 中学校卒業式（1校）
- 3月16日 中学校卒業式（6校）
- 3月18日 小学校卒業式（17校）
- 4月2日 中込会館開館式
- 4月5日 小中学校入学式（3小学校、2中学校）
- 4月6日 小中学校入学式（14小学校、5中学校）
- 4月22日 第50回記念佐久市強歩大会開催（～4月23日）
- 6月5日 文化財事務所が中込に移転開所
- 7月8日 特別企画展「美術館に行こう！ディック・ブルーナに学ぶモダンアートの楽しみ方」展開催

- 7月11日 臼田地区新小学校建設地域協議会設立（2月まで全5回）
- 7月20日 武論尊氏より給付型奨学金制度創設のための総額4億円の寄附目録贈呈
武論尊100時間漫画塾開催のための協定締結
- 7月26日 岩村田小学校屋外プール竣工（プール部分6月26日竣工、6月27日引渡し式）
- 7月29日 佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修エストニア共和国
（～8月5日）
- 7月31日 佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修モンゴル国（～8月7日）
- 8月10日 第1回総合教育会議
- 8月11日 文化財事務所考古遺物展示室オープン
- 8月27日 宝くじスポーツフェア はつらつママさんバレーボールin佐久開催
- 9月2日 浅間会館竣工式
- 9月26日 あすチャレ！スクールを田口小学校、岸野小学校、望月中学校、望月高等
学校で開催
- 11月18日 龍岡城築城150周年記念事業開催
- 11月19日 佐久市青少年健全育成市民集会開催（武論尊氏講演）
- 11月23日 オリンピアンや世界大会で活躍するトップアスリートと交流しよう【陸上編】
開催
- 12月14日 第2回総合教育会議

平成30年

- 1月26日 第3回総合教育会議
- 2月21日 臼田地区新小学校建設基本計画を策定
- 3月2日 第4回総合教育会議
- 3月15日 中学校卒業式（7校）
- 3月17日 小学校卒業式（13校）
- 3月20日 小学校卒業式（4校）
- 4月4日 新移動図書館「草笛号」運行開始
- 4月4日 中学校入学式（1中学校）
- 4月5日 小中学校入学式（17小学校、6中学校）
- 4月14日 給付型奨学金「SAKUコスモス育英基金奨学金」第1期生へ給付決定
- 4月15日 「武論尊100時間漫画塾」開塾
- 6月24日 特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催
- 7月13日 特別企画展「一薬師寺と平山郁夫の縁一玄奘三蔵と仏教伝来」開催
- 7月14日 パラスポーツ体験フェスティバル開催
- 7月17日 第1回総合教育会議
- 7月30日 佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修エストニア共和国
（～8月6日）
佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修モンゴル国（～8月6日）
- 8月8日 2018信州総文祭文芸部門開会式
- 8月13日 夏休み期間に学校閉庁日を設定（～8月16日）
- 8月18日 S O M P O ボールゲームフェスタin佐久開催
- 8月29日 第2回総合教育会議
- 9月8日 オリンピアンや世界大会で活躍するトップアスリートと交流しよう
【スケート編】開催
- 9月16日 小学校運動会開催日の分散化（6月2日 1小学校、9月16日 8小学校、
9月18日 1小学校、9月23日 3小学校、10月2日 4小学校）
- 12月13日 第3回総合教育会議

平成31年

- 2月6日 岩村田小学校管理特別教室棟・屋内運動場棟竣工
- 2月19日 岩村田小学校管理特別教室棟・屋内運動場棟引渡し式
- 3月9日 特別企画展「北欧の小さな宝石箱・エストニア」展開催
- 3月14～20日 小学校卒業式
- 3月15日 中学校卒業式
- 3月31日 「武論尊100時間漫画塾」卒塾式
- 4月1日 教育委員会事務局の機構を次のとおりとする。
教育長、学校教育部（学校教育部長、学校教育課、教育施設課、学校給食課）
社会教育部（社会教育部長、生涯学習課、文化振興課、スポーツ課、中央公民館、
中央図書館、近代美術館、生涯学習センター、少年センター、天体観測施設、
鎌倉彫記念館、天来記念館、コスモホール、臼田文化センター、交流文化館浅科、
望月歴史民俗資料館、五郎兵衛記念館、川村吾蔵記念館）
- 4月1日 佐久総合運動公園野球場 供用開始
- 4月3～4日 小中学校入学式
- 4月6日 佐久総合運動公園野球場落成記念
プロ野球イースタンリーグ読売ジャイアンツ対東北楽天ゴールデンイーグルス
- 4月14日 佐久市佐久平交流センターピアノ更新記念
「世界の名器 スタインウェイを弾いてみよう！」開催
- 4月14日 「武論尊100時間漫画塾 第2期」開塾式
- 4月26日 特別企画展「松尾敏夫展」開催

令和元年

- 5月1日 エストニア共和国サク市と姉妹都市調印
- 5月7日 部活動指導員を配置
- 5月23日 小中学校普通教室へエアコン設置を開始
- 6月23日 佐久総合運動公園野球場落成記念 ドリーム・ベースボール開催
- 7月15日 オリンピアンや世界大会で活躍するトップアスリートと交流しよう
【サッカー編】開催
- 8月1日～8日 佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修エストニア共和国
佐久市ふるさと創生人材育成事業中学生海外研修モンゴル国
- 8月11～17日 リフレッシュ・ウィーク（学校閉庁日）
- 8月27・29日 2019世界柔道選手権東京大会 エストニア応援バスツアー開催
- 9月11日 第1回総合教育会議
- 10月18日 台風19号に伴い小中学校・社会教育部所管施設を避難所として開設
（市立全24校・市民創練センター・浅間会館・野沢会館・中込会館・
浅科会館・駒の里ふれあいセンター・佐久平交流センター・交流文化館浅科・
大沢社会体育館・春日小学校体育館）
- 10月23日 あすチャレ！スクール開催（10月30日まで 市内4校）
- 10月26日 岸野小学校130周年記念式典
- 11月22日 令和4年度以降の成人式の対象年齢を20歳に決定

令和2年

- 1月24日 第2回総合教育会議
- 3月2日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い市内小中学校臨時休業（休校）
（3月2日から春休みまで 市立全24校）

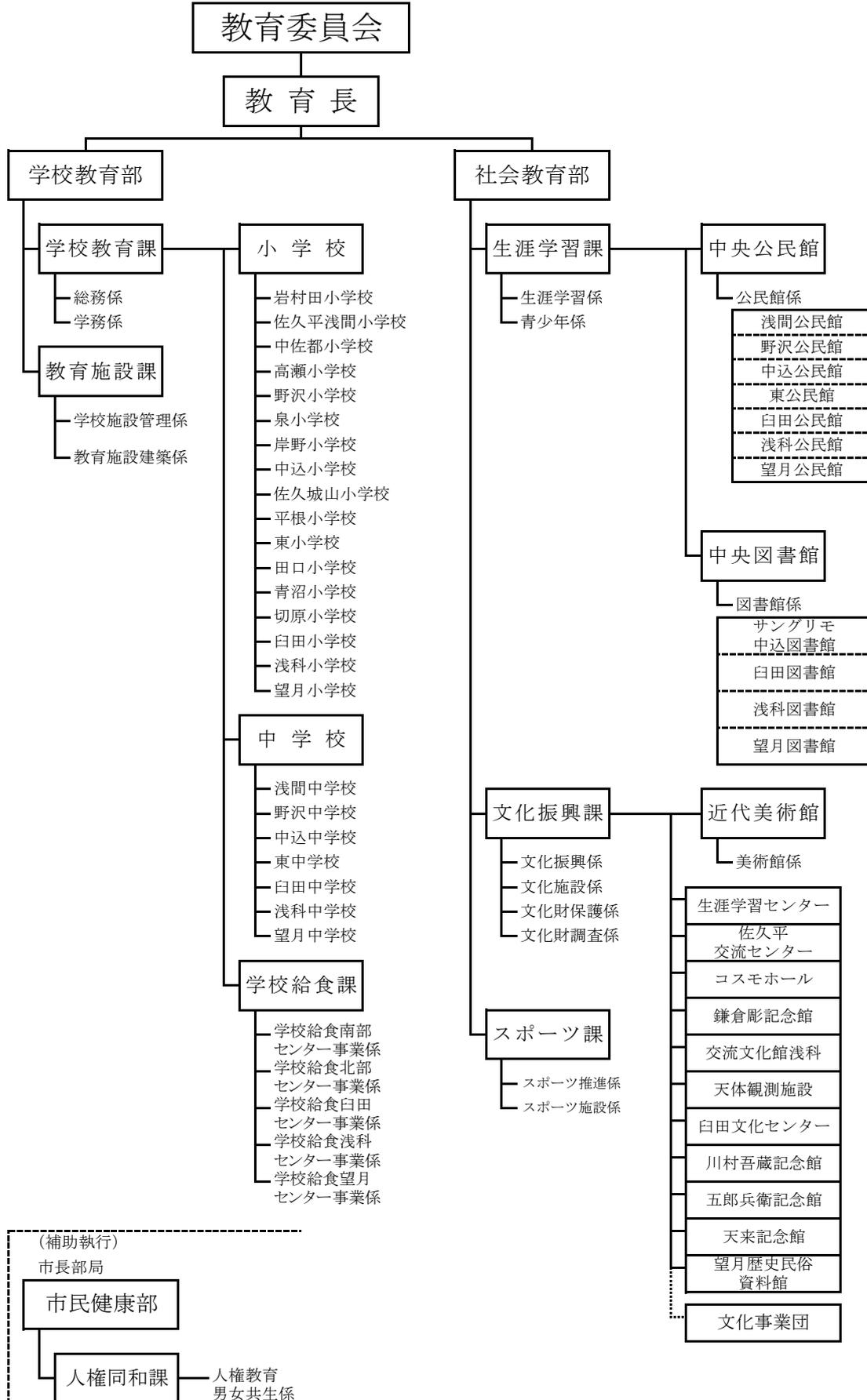
- 3月2日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い社会教育部所管施設臨時休館
(3月2日から3月31日まで 鎌倉彫記念館・うすだスタードーム・
臼田文化センター・五郎兵衛記念館・天来記念館・望月歴史民俗資料館・
川村吾蔵記念館・旧中込学校及び資料館・文化財事務所展示室・近代美術館)
- 3月7日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い市立図書館臨時休館
(3月7日から3月12日まで 中央図書館・浅科図書館・望月図書館・
サングリモ中込図書館)
- 3月13日 第3回総合教育会議
- 3月17日 小学校卒業式
- 3月18日 中学校卒業式
- 3月20・21日 小学校卒業式
- 3月24日 東京2020オリンピック・パラリンピック
新型コロナウイルス感染症感染拡大により、1年延期が決定
- 3月29日 「武論尊100時間漫画塾 第2期」卒塾式
- 4月3日 第1回総合教育会議
- 4月3日 中学校入学式
- 4月6～7日 小中学校入学式
- 4月8日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い社会教育部所管施設臨時休館
(4月8日から5月31日まで 鎌倉彫記念館・うすだスタードーム・
臼田文化センター・五郎兵衛記念館・天来記念館・望月歴史民俗資料館・
川村吾蔵記念館・旧中込学校及び資料館・文化財事務所展示室・近代美術館)
- 4月13日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い市内小中学校臨時休業(休校)
(4月13日から5月29日 市立全24校)
- 4月15日 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い社会教育部所管施設臨時休館
(4月15日から5月31日まで 社会体育施設・交流文化館浅科・
佐久平交流センター・野沢会館・市民創錬センター・浅間会館・中込会館・
東会館・浅科会館・駒の里ふれあいセンター)
- 7月31日 岩村田小学校竣工式
- 8月10～16日 リフレッシュ・ウィーク(学校閉庁日)
- 9月13日 「武論尊100時間漫画塾 第3期」入塾式
- 10月8日 東会館改築工事起工式
- 12月24日 臼田地区新小学校校名案を「臼田小学校」に決定

令和3年

- 3月17日 小中学校卒業式
- 3月18日 小中学校卒業式
- 3月20日 小学校卒業式
- 3月24日 第2回総合教育会議

2 令和3年度教育委員会機構図

令和3年4月1日現在



3 令和3年度佐久市教育委員会事務局等職員数

(令和3年4月1日現在) 単位:人

区 分		正規職員				再任用 職員	会計年度 任用職員 (館長)	会計年度 任用職員 (館長除く)	計	
		事務職員	給食職員	庁務職員	技術職員					
教育長		1							1	
学 校 教 育 部	事務局	学校教育部長	1						1	
		学校教育課	11					19	30	
		教育施設課	3			7		1	11	
	教育機関	学校給食課	2						2	
		学校給食南部センター	1	4				17	22	
		学校給食北部センター	1	3			1	20	25	
		学校給食臼田センター	1	2				9	12	
		学校給食浅科センター		1				8	9	
		学校給食望月センター	1	2				9	12	
		小学校						120	120	
		中学校			3			42	45	
計		21	12	3	7	1	245	289		
社 会 教 育 部	事務局	社会教育部長	1						1	
		生涯学習課	6					6	12	
		文化振興課	7						7	
		(文化財事務所)	8				1	43	52	
		スポーツ課	7					1	8	
	教育機関	中央公民館	9				4	8	4	25
		中央図書館	10				1	1	31	43
		近代美術館	4					1	3	8
		生涯学習センター	※指定管理 佐久市振興公社							
		佐久平交流センター	※指定管理 佐久市振興公社							
		コスモホール	※指定管理 佐久市文化事業団(正規職員派遣3人)							
		鎌倉彫記念館	※指定管理 佐久市文化事業団							
		交流文化館浅科	※指定管理 佐久市文化事業団							
		天体観測施設	1				1			2
		臼田文化センター							2	2
		五郎兵衛記念館						1	2	3
		天来記念館					1	1	1	3
望月歴史民俗資料館						1	2	3		
川村吾蔵記念館						1	2	3		
計		53	0	0	0	8	14	97	172	
補助執行	市民健康部 人権同和課	3						1	4	
合 計		78	12	3	7	9	14	343	466	

- (注) 1 学校給食望月センター1名が学校給食浅科センター職員を兼務
 2 少年センターについては、社会教育部長が所長を、生涯学習課長が次長を、生涯学習課職員が係員を兼務
 3 文化振興課長が臼田文化センター館長を兼任
 4 天来記念館職員1名が望月歴史民俗資料館職員を兼務
 5 文化振興課付で3名の職員を(一財)佐久市文化事業団に派遣(外数)
 6 佐久市文化事業団職員7名(外数)

4 教育委員会及びその附属機関等

(1) 関係各種委員会等

(令和3年4月1現在)

審議会・協議会等の名称	根拠（法令・条例・要綱等）	委員数 （組織）	任期
佐久市教育委員会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	委員4人	4年
佐久市就学支援委員会	佐久市就学支援委員会条例	委員15人以内	2年
佐久市不登校等 対策連絡協議会	佐久市不登校等対策連絡協議会設置要綱	委員10人以内	2年
佐久市奨学資金 選考委員会	佐久市奨学基金に関する条例 佐久市奨学資金の管理及び運営に関する規則	委員5人以内	2年
学校評議員	佐久市立小・中学校学校評議員規則	1校6人以内	2年
佐久市新小学校 建設地域協議会	佐久市新小学校建設地域協議会設置要綱	委員15人以内	2年
給食センター 運営委員会	佐久市学校給食センター条例施行規則	校長、PTA会 長、学校医、 薬剤師等	1年
佐久市社会教育委員 会議	社会教育法第15条 佐久市社会教育委員条例 佐久市社会教育委員会議運営規則	委員の定数10 人	2年
佐久市青少年 健全育成審議会	佐久市有害図書類等の規制に関する条例 佐久市有害図書類等の規制に関する条例 施行規則	委員20人以内	2年
佐久市少年センター 運営協議会	佐久市少年センター条例 佐久市少年センター条例施行規則	委員25人以内	2年
佐久市臼田文化 センター運営委員会	佐久市臼田文化センター条例 佐久市臼田文化センター条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市天体観測施設 運営委員会	佐久市天体観測施設条例 佐久市天体観測施設条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市五郎兵衛記念館 運営委員会	佐久市五郎兵衛記念館条例 佐久市五郎兵衛記念館条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市立天来記念館 協議会	博物館法第20条 佐久市立天来記念館条例 佐久市立天来記念館条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市立望月歴史民俗 資料館協議会	佐久市立望月歴史民俗資料館条例 佐久市立望月歴史民俗資料館条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市川村吾蔵 記念館協議会	佐久市川村吾蔵記念館条例 佐久市川村吾蔵記念館条例施行規則	委員10人以内	2年

佐久市文化振興 推進企画委員会	佐久市文化振興推進企画委員会設置要綱	委員10人以内	2年
佐久市スポーツ 推進審議会	スポーツ基本法第31条 佐久市スポーツ推進審議会条例	委員10人以内	2年
佐久市スポーツ 推進委員会	スポーツ基本法第32条 佐久市スポーツ推進委員規則 佐久市スポーツ推進委員選考基準に関する 要綱	委員30人以内	2年
佐久市文化財 保護審議会	文化財保護法第190条 佐久市文化財保護条例	委員10人以内	2年
資料館協議会	佐久市重要文化財旧中込学校及び資料館条 例	委員10人以内	2年
佐久市国史跡龍岡城跡 保存整備委員会	佐久市国史跡龍岡城跡保存整備委員会設置 要綱	委員12人以内	2年
佐久市国史跡龍岡城跡 保存管理計画策定 委員会	佐久市国史跡龍岡城跡保存管理計画策定委 員会設置要綱	委員12人以内	2年
佐久市公民館 運営審議会	社会教育法第29条 佐久市公民館条例 佐久市公民館運営審議会規則	委員20人以内	2年
佐久市立図書館協議会	図書館法第14条 佐久市立図書館条例 佐久市立図書館条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市子ども読書 活動推進懇話会	佐久市子ども読書活動推進懇話会設置要綱	委員15人以内	2年
佐久市立近代美術館 協議会	博物館法第20条 佐久市立近代美術館条例 佐久市立近代美術館条例施行規則	委員10人以内	2年
佐久市人権同和教育 推進協議会	佐久市人権同和教育推進協議会要綱	委員20人以内	2年
佐久市解放子ども会 運営委員会	佐久市解放子ども会運営委員会要綱	委員20人以内	1年
野沢会館 改築検討委員会	野沢会館改築検討委員会設置要領	委員25人以内	2年
佐久市 大給恒顕彰委員会	佐久市大給恒顕彰委員会設置要領	委員12人以内	2年

(2) 関係専門員等の配置状況

名 称	根拠（法令・条例・要綱等）	配置人員	任期
佐久市就学支援専門員	佐久市就学支援委員会条例	5人	1年
スクールメンタル アドバイザー	佐久市スクールメンタルアドバイザー設置 要領	6人	1年
佐久市社会教育指導員	佐久市社会教育指導員規則	3人 (生涯学習課2人、 人権同和課1人)	1年
佐久市少年センター 専門補導委員	佐久市少年センター条例 佐久市少年センター条例施行規則	3人	1年
佐久市少年センター 補導委員	佐久市少年センター条例 佐久市少年センター条例施行規則	地区選出80人 学校選出33人	2年
佐久市少年センター 育成推進員	佐久市少年センター条例 佐久市少年センター条例施行規則	各地区から 選出243人	2年
佐久市人権同和教育 推進員	佐久市人権同和教育推進員規則	26人	2年

5 令和3年度教育委員会事務局等の事務分掌

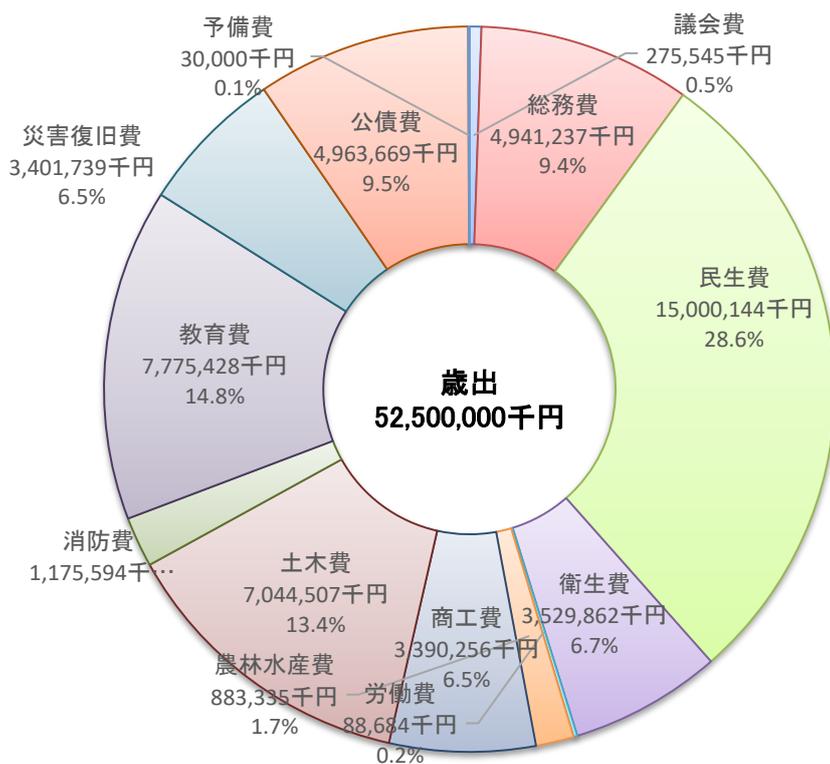
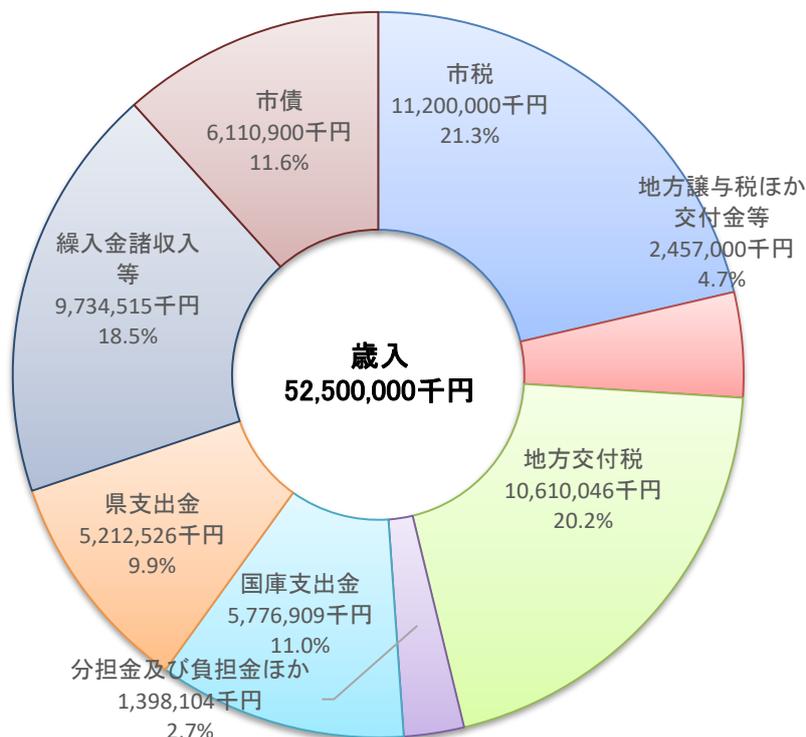
課 名 等		事 務 分 掌
学校教育部	学校教育課 (62-3478)	<p>総務係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)部の庶務及び調整に関すること。 (2)教育施策の企画立案に関すること。 (3)学校施設の設置及び廃止に関すること。 (4)部の建設工事請負人等選定委員会に関すること。 (5)事務局及び教育機関の連絡調整に関すること。 (6)教育長の日程調整に関すること。 (7)公印の管守に関すること。 (8)教育委員会の会議に関すること。 (9)県教育委員会及びその他関係機関、団体事務局等との連絡調整に関すること。 (10)教育委員会規則等の制定又は改廃に関すること。 (11)教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関すること。 (12)事務局及び教育機関に置かれる職員（県費負担教職員を除く。）の研修及び福利厚生に関すること。 (13)教育に係る調査及び統計に関すること。 (14)私立学校（幼稚園を除く。）に関すること（大学誘致に関するものを除く。）。 (15)奨学金に関すること。 (16)教育行政に係る相談に関すること。 (17)他の部課等に属さないこと。
		<p>学務係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)学齢児及び学齢生徒の就学に関すること。 (2)学校の組織編成及び教育課程に関すること。 (3)教科書及び教材教具に関すること。 (4)就学時の健康診断に関すること。 (5)児童、生徒及び教職員の保健、安全及び福利厚生に関すること。 (6)通学区の設定及び変更に関すること。 (7)県費負担教職員の内申その他の人事に関すること。 (8)学校教職員の研修に関すること。
	教育施設課 (62-3491)	<p>学校施設管理係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)教育財産の管理に関すること。 (2)施設台帳の整理保管に関すること。 (3)学校施設、設備及び備品に関すること。 (4)教職員住宅に関すること。 (5)学校の環境衛生に関すること。
		<p>教育施設建築係</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)教育委員会の所管に係る施設の営繕に関すること。 (2)教育委員会の所管に係る施設の建築設計業務及び監理業務に関すること。
学校給食課 (62-3493)	<p>給食センター</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)学校給食の物資の購入、調理及び配送に関すること。 (2)学校給食用器具の管理及び整備に関すること。 (3)学校給食の調理の研究及び調査に関すること。 (4)学校給食の会計の事務に関すること。 (5)給食センターの設置及び統廃合に関すること。 (6)前各号に掲げるもののほか、給食センターの運営に必要なこと。 	

課 名 等		事 務 分 掌
社会教育部	生涯学習課 (62-0671)	生涯学習係 <ul style="list-style-type: none"> (1)部の庶務及び調整に関すること。 (2)部の建設工事請負人等選定委員会に関すること。 (3)社会教育機関の設置、管理及び廃止に関すること。 (4)社会教育委員等の委嘱及びこれらの会議に関すること。 (5)社会教育に係る調査及び統計に関すること。 (6)生涯学習の振興に関すること。 (7)ユネスコ活動に関すること。 (8)視聴覚教育に関すること。 (9)生涯学習資料の刊行、情報交換、調査研究に関すること。
		青少年係 <ul style="list-style-type: none"> (1)青少年の育成に関すること。 (2)青少年のための社会環境浄化に関すること。 (3)青少年関係団体の育成に関すること。 (4)少年センターに関すること。 (5)子ども交流に関すること。
	文化振興課 (62-5535)	文化振興係 <ul style="list-style-type: none"> (1)文化の振興に関すること。
		文化施設係 <ul style="list-style-type: none"> (1)事務局及び教育機関内の他の課等の所管する文化施設以外の文化施設の管理及び運営に関すること。 (2)文化施設の整備に関すること。
	文化財事務所 (63-5321)	文化財保護係 <ul style="list-style-type: none"> (1)文化財保護審議会等に関すること。 (2)文化財の保護及び活用に関すること。 (3)指定文化財に関すること。 (4)旧中込学校の管理及び運営に関すること。 (5)島崎藤村旧宅の管理及び運営に関すること。 (6)市町村誌に関すること。
		文化財調査係 <ul style="list-style-type: none"> (1)文化財の調査に関すること。
	スポーツ課 (62-4004)	スポーツ推進係 <ul style="list-style-type: none"> (1)社会体育に関すること。 (2)スポーツ推進委員会及びスポーツ推進審議会に関すること。 (3)体育団体の指導育成に関すること。
		スポーツ施設係 <ul style="list-style-type: none"> (1)社会体育施設の整備計画に関すること。 (2)体育施設の貸出しに関すること。
	中央公民館 (66-0551)	公民館係 <ul style="list-style-type: none"> (1)公民館の庶務に関すること。 (2)公印の管守に関すること。 (3)公民館運営審議会に関すること。 (4)佐久市民会館の施設及び設備の維持管理及び利用に関すること。 (5)佐久市市民創錬センターの施設及び設備の維持管理及び利用に関すること。 (6)佐久市駒の里ふれあいセンターの施設及び設備の維持管理及び利用に関すること。 (7)公民館、地区館及び地域公民館内の連絡調整に関すること。 (8)学級、講座及び展示会の開催に関すること。 (9)図書、資料等の整備及び利用に関すること。 (10)社会教育団体、学習グループ等の育成に関すること。 (11)広報活動に関すること。

課 名 等		事 務 分 掌
社会教育部	中央図書館 (67-2111)	図書館係 (1) 図書館の管理に関する次の事業。 ① 図書館の運営、企画、広報及び宣伝に関すること。 ② 関係機関との連絡及び協力に関すること。 ③ 施設及び設備の維持管理に関すること。 ④ 図書館資料の選択、収集及び購入に関すること。 ⑤ 図書館資料の保管及び整理に関すること。 ⑥ 佐久市立図書館協議会に関すること。 ⑦ ①から⑥までに掲げるもののほか、図書館の管理に関し必要と認められること。 (2) 図書館奉仕に関する次に掲げる事業。 ① 地域資料に関すること。 ② 個人貸出し及び団体貸出しに関すること。 ③ 読書案内、読書相談及び参考事務に関すること。 ④ 移動図書館の運営に関すること。 ⑤ 読書会、研究会、講演会、講習会等の開催に関すること。 ⑥ 図書館の利用に係る統計の作成に関すること。 ⑦ ①から⑥までに掲げるもののほか、図書館奉仕に関し必要と認められること。
	近代美術館 (67-1055)	美術館係 (1) 美術品及び美術に関する模写、模型、文献、写真、フィルム等（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。 (2) 美術に関する専門的及び技術的な調査研究を行うこと。 (3) 美術に関する講演会、講習会、映写会、研究会、美術作品公募展等を開催すること。 (4) 美術品等の利用に関し必要な助言及び指導を行うこと。 (5) 展覧会の開催の場を提供すること。 (6) 前各号に掲げるもののほか、美術館の目的を達成するため必要な事業。

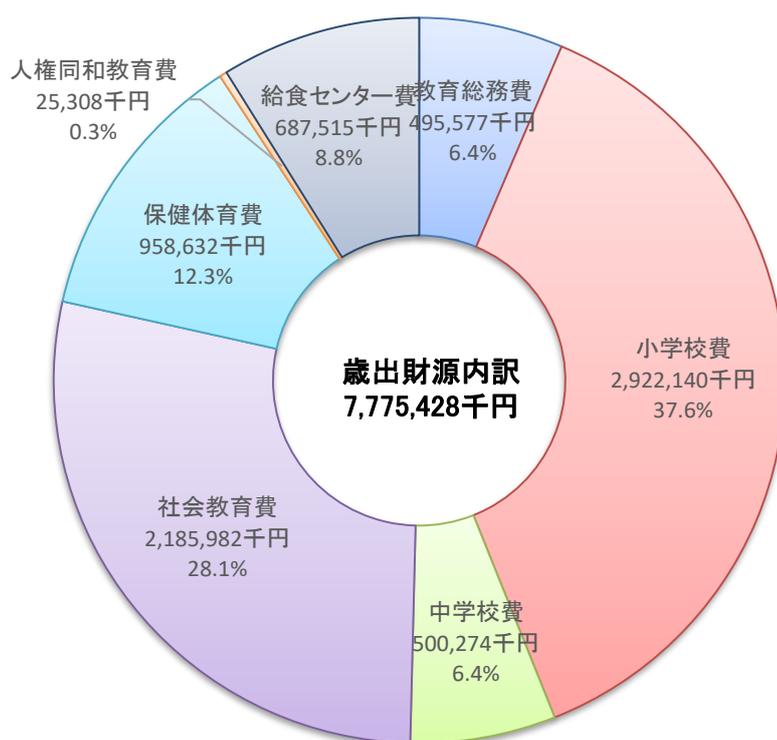
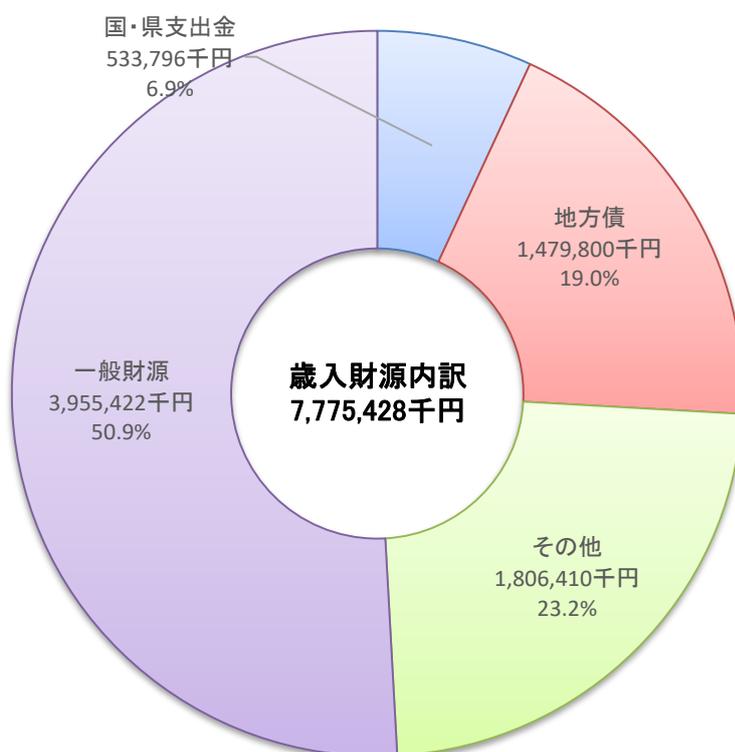
6 令和3年度佐久市一般会計予算の状況

令和3年4月1日現在



7 令和3年度教育費予算の状況

令和3年4月1日現在



8 令和3年度教育費予算対比表

(令和3年4月1日現在)

項 目	R3年度予算額	R2年度予算額	増減	対前年比
	千円	千円	千円	
1 教育総務費	495,577	482,051	13,526	102.8%
(1)教育委員会費	4,118	4,312	△ 194	95.5%
(2)事務局費	491,459	477,739	13,720	102.9%
2 小学校費	2,922,140	1,277,233	1,644,907	228.8%
(1)小学校管理費	191,968	278,884	△ 86,916	68.8%
(2)小学校教育振興費	396,515	272,511	124,004	145.5%
(3)小学校施設費	2,333,657	725,838	1,607,819	321.5%
3 中学校費	500,274	396,059	104,215	126.3%
(1)中学校管理費	161,976	118,620	43,356	136.6%
(2)中学校教育振興費	194,215	146,014	48,201	133.0%
(3)中学校施設費	144,083	131,425	12,658	109.6%
4 社会教育費	2,185,982	1,860,502	325,480	117.5%
(1)社会教育総務費	66,640	71,868	△ 5,228	92.7%
(2)青少年対策費	19,331	18,991	340	101.8%
(3)ふるさと創生費	0	9,200	△ 9,200	0.0%
(4)文化振興総務費	809,427	679,564	129,863	119.1%
(5)天体観測施設費	4,701	4,251	450	110.6%
(6)臼田文化センター費	3,170	3,024	146	104.8%
(7)五郎兵衛記念館費	9,154	7,681	1,473	119.2%
(8)天来記念館費	9,799	10,721	△ 922	91.4%
(9)望月歴史民俗資料館費	7,508	8,387	△ 879	89.5%
(10)川村吾蔵記念館費	11,468	9,899	1,569	115.9%
(11)公民館費	124,600	135,201	△ 10,601	92.2%
(12)市民会館費	562,432	315,876	246,556	178.1%
(13)市民創錬センター費	11,720	11,903	△ 183	98.5%
(14)駒の里ふれあいセンター費	12,461	11,969	492	104.1%
(15)文化財費	280,499	317,645	△ 37,146	88.3%
(16)図書館費	177,184	161,846	15,338	109.5%
(17)美術館費	75,888	82,476	△ 6,588	92.0%
5 保健体育費	958,632	856,671	101,961	111.9%
(1)保健体育総務費	120,198	128,665	△ 8,467	93.4%
(2)体育施設費	838,434	728,006	110,428	115.2%
6 人権同和教育費	25,308	25,833	△ 525	98.0%
(1)人権同和教育費	25,308	25,833	△ 525	98.0%
7 学校給食センター費	687,515	509,142	178,373	135.0%
(1)学校給食センター総務費	687,515	509,142	178,373	135.0%
合 計	7,775,428	5,407,491	2,367,937	143.8%

V 学校教育

(2)通学区

学校名	区 域
岩村田小学校	岩村田（長土呂区、住吉町区及び西本町区を除く。）及び猿久保
佐久平浅間小学校	長土呂、佐久平駅北、佐久平駅東、佐久平駅南、岩村田のうち長土呂区、住吉町区及び西本町区、岩村田北1丁目並びに小田井
中佐都小学校	塚原、常田、平塚及び根々井
高瀬小学校	鳴瀬、今井、三河田及び横和
野沢小学校	野沢、原、鍛冶屋、高柳、取出町、本新町、跡部及び大沢
泉小学校	三塚、桜井、小宮山及び前山
岸野小学校	伴野、根岸及び東立科
中込小学校	中込、中込1丁目、中込2丁目及び中込3丁目
佐久城山小学校	瀬戸、平賀、太田部、常和及び内山
平根小学校	横根、上平尾、下平尾及び安原のうち紅雲台区
東小学校	香坂、安原（紅雲台区を除く。）、新子田及び志賀
田口小学校	田口、清川、下越及び三分
青沼小学校	入澤及び平林
切原小学校	湯原、上小田切、中小田切及び北川
臼田小学校	下小田切、勝間及び臼田
浅科小学校	塩名田、御馬寄、甲、八幡、蓬田、桑山及び矢島
望月小学校	望月、印内、茂田井、布施、春日及び協和
浅間中学校	長土呂、佐久平駅北、佐久平駅東、佐久平駅南、岩村田、岩村田北1丁目、猿久保、小田井、塚原、常田、平塚、根々井、鳴瀬、今井、三河田及び横和
野沢中学校	野沢、原、鍛冶屋、高柳、取出町、本新町、跡部、三塚、桜井、伴野、根岸、東立科、小宮山、前山及び大沢
中込中学校	中込、中込1丁目、中込2丁目、中込3丁目、瀬戸、平賀、太田部、常和及び内山
東中学校	横根、上平尾、下平尾、香坂、安原、新子田及び志賀
臼田中学校	田口、清川、下越、三分、入澤、平林、湯原、上小田切、中小田切、北川、下小田切、勝間及び臼田
浅科中学校	塩名田、御馬寄、甲、八幡、蓬田、桑山及び矢島
望月中学校	望月、印内、茂田井、布施、春日及び協和

2 小・中学校別児童・生徒数、学級数一覧（令和3年5月1日現在）
（小学校）

学 校 名		学年別児童数							計
		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	特支（外数）	
岩村田小学校	児童数	74 (4)	74 (5)	72 (1)	75 (6)	85 (4)	71 (2)	(22)	451
	学級数	3	3	3	3	3	2	4	21
佐久平浅間小学校	児童数	108 (4)	141 (6)	134 (3)	120 (8)	145 (5)	108 (5)	(31)	756
	学級数	4	5	4	4	5	4	5	31
中佐都小学校	児童数	48 (4)	55 (1)	67 (4)	48 (2)	49 (4)	51 (3)	(18)	318
	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
高瀬小学校	児童数	23 (3)	25 (4)	25 (2)	24 (3)	30 (2)	18 (2)	(16)	145
	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9
野沢小学校	児童数	88 (5)	76 (6)	79 (5)	81 (9)	83 (4)	82 (4)	(33)	489
	学級数	3	3	3	3	3	3	5	23
泉小学校	児童数	38 0	51 (1)	31 (2)	46 (4)	49 (5)	47 (5)	(17)	262
	学級数	2	2	1	2	2	2	3	14
岸野小学校	児童数	22 (2)	22 0	13 (2)	35 (1)	27 0	31 (1)	(6)	150
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
中込小学校	児童数	44 (3)	51 (4)	52 (1)	50 (2)	58 (5)	48 (2)	(17)	303
	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
佐久城山小学校	児童数	55 (5)	70 (4)	63 (5)	58 (7)	65 (7)	53 (4)	(32)	364
	学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
平根小学校	児童数	23 (1)	28 (2)	19 (3)	22 (4)	19 (4)	27 (4)	(18)	138
	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9
東小学校	児童数	39 (5)	41 (4)	40 (3)	42 (4)	42 (10)	41 (7)	(33)	245
	学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
田口小学校	児童数	27 (4)	33 (3)	39 (5)	28 (5)	37 (2)	46 (4)	(23)	210
	学級数	1	1	2	1	2	2	4	13
青沼小学校	児童数	8 (2)	7 (1)	9 0	7 0	4 (2)	10 0	(5)	45
	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
切原小学校	児童数	11 0	19 (1)	9 0	16 (1)	18 0	17 0	(2)	90
	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
臼田小学校	児童数	31 (3)	41 (1)	33 0	37 (2)	37 (1)	23 (1)	(8)	202
	学級数	1	2	1	2	2	1	2	11
浅科小学校	児童数	46 (5)	41 (2)	40 (4)	44 (4)	53 (3)	45 (6)	(24)	269
	学級数	2	2	2	2	2	2	4	16
望月小学校	児童数	45 (2)	50 (4)	58 (5)	47 (9)	44 (10)	62 (5)	(35)	306
	学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
計	児童数	730 (52)	825 (49)	783 (45)	780 (71)	845 (68)	780 (55)	(340)	4,743
	学級数	31	33	31	32	34	31	58	250

（中学校）

学 校 名		学年別生徒数				計
		1 学年	2 学年	3 学年	特支（外数）	
浅間中学校	生徒数	244 (11)	237 (13)	251 (10)	(34)	732
	学級数	7	7	8	5	27
野沢中学校	生徒数	153 (7)	162 (9)	167 (7)	(23)	482
	学級数	5	5	5	4	19
中込中学校	生徒数	115 (2)	117 (7)	112 (5)	(14)	344
	学級数	4	4	4	3	15
東中学校	生徒数	80 (4)	78 (2)	90 (7)	(13)	248
	学級数	3	3	3	3	12
臼田中学校	生徒数	77 (7)	100 (5)	100 (2)	(14)	277
	学級数	3	3	3	3	12
浅科中学校	生徒数	47 (3)	39 (3)	58 (4)	(10)	144
	学級数	2	2	2	2	8
望月中学校	生徒数	50 (4)	55 (3)	75 (3)	(10)	180
	学級数	2	2	3	2	9
計	生徒数	766 (38)	788 (42)	853 (38)	(118)	2,407
	学級数	26	26	28	22	102

3 小・中学校別教職員数一覧

(令和3年5月1日現在)

学 校 名		教 員 数						職 員 数									
		校長	教頭	教諭	養護	栄養	講師	計	事務		市費 学力 向上	栄養士 県	図書館 司書	給食 調理員	用務員	市費 支援員	計
									県	市							
岩村田小学校	男	1	1	11			1	14							1		1
	女			13	1		2	16	1	1	1		2			5	10
佐久平浅間小学校	男	1	2	13			3	19						2			2
	女			19	2		4	25	2	1	1		2			7	13
中佐都小学校	男	1	1	5				7			1				1		2
	女			12	1		2	15	1				2			3	6
高瀬小学校	男		2	6			1	9							1		1
	女	1		6	1		1	9	1				1			3	5
野沢小学校	男	1	1	12				14	1						1		2
	女			15	1		2	18		1	1		2			5	9
泉小学校	男	1	1	6				8							1	1	2
	女			11	1		4	16	1				2			4	7
岸野小学校	男	1	1	4				6							1		1
	女			6	1		1	8	1				1			1	3
中込小学校	男	1		8			1	10							1		1
	女		1	10	1		3	15	1	1			2			4	8
佐久城山小学校	男	1	1	7				9							1		1
	女			11	1		5	17	1	1			2			3	7
平根小学校	男	1	1	3				5							1		1
	女			6	1		1	8	1				1			2	4
東小学校	男	1	1	5				7	1						1		2
	女			12	2		5	19		1	1		2			4	8
田口小学校	男	1		5			2	8							1		1
	女		1	8	1		2	12	1		1		2			4	8
青沼小学校	男	1	1	3			1	6							1		1
	女			3	1			4	1				1			1	3
切原小学校	男	1	1	3				5							1		1
	女			5	2		1	8	1				1			1	3
白田小学校	男	1	1	6			1	9							1		1
	女			7	1		4	12	1				1			4	6
浅科小学校	男	1	1	6			1	9			1				1		2
	女			10	1	1	4	16	1			1	2			3	7
望月小学校	男	1	1	5			1	8	1						1		2
	女			12	1		3	16		1	1		2			4	8
計	男	16	17	108	0	0	12	153	3	0	2	0	0	0	18	1	24
	女	1	2	166	20	1	44	234	15	7	6	1	28	0	0	58	115

注1 栄養教諭は、教員数欄の栄養に記載

注2 教員数は本務者の人数・市費職員は、嘱託、臨時、パート含む

注3 職員数欄の図書館司書は、司書教諭及び市費の学校司書の合計人数

学 校 名		教 員 数						職 員 数									
		校長	教頭	教諭	養護	栄養	講師	計	事務		市費 学力 向上	栄養士 県	図書館 司書	給食 調理員	用務員	市費 支援員	計
									県	市							
浅間中学校	男		1	42			1	44							2		2
	女	1	1	14	2	2	3	23	2	1			2				5
野沢中学校	男	1	1	17			1	20	1		1				2	1	5
	女			10	1	2	4	17		1			2			1	4
中込中学校	男	1	1	16			3	21					1		1		2
	女			4	1		2	7	1	1	1		1			1	5
東中学校	男	1	1	10			2	14			1				1		2
	女			5	1		2	8	1	1			2				4
白田中学校	男	1	1	9			1	12	1						1		2
	女			8	1		1	10		1		1	1			1	4
浅科中学校	男	1	1	7			2	11							1		1
	女			4	1		2	7	1		1		1			1	4
望月中学校	男		1	9				10							1		1
	女	1		4	1		1	7	1		1	1	1			1	5
計	男	5	7	110	0	0	10	132	2	0	2	0	1	0	9	1	15
	女	2	1	49	8	4	15	79	6	5	3	2	10	0	0	5	31
合計	男	21	24	218	0	0	22	285	5	0	4	0	1	0	27	2	39
	女	3	3	215	28	5	59	313	21	12	9	3	38	0	0	63	146

注1 栄養教諭は、教員数欄の栄養に記載

注2 教員数は本務者の人数・市費職員は、嘱託、臨時、パート含む

注3 職員数欄の図書館司書は、司書教諭及び市費の学校司書の合計人数

4 小・中学校別建物等保有状況

令和3年7月1日現在

	建物面積				校地面積		プール保有面積
	校舎		屋内運動場		建物敷 保有(m ²)	運動場敷 保有(m ²)	
	必要(m ²)	保有(m ²)	必要(m ²)	保有(m ²)			
岩村田小学校	5,545	9,017	1,258	1,430	14,722	8,026	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 8 = 120m ² (FRP)
佐久平浅間小学校	8,146	8,554	1,552	1,397	14,881	9,839	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 8 = 120m ² (FRP)
中佐都小学校	4,896	4,545	1,258	1,092	10,144	7,637	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 7 = 105m ² (FRP)
高瀬小学校	3,235	3,965	922	1,000	7,808	9,633	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 7 = 105m ² (FRP)
野沢小学校	5,621	5,948	1,258	1,081	13,518	9,150	大 25 × 16 = 400m ² 小 15 × 8 = 120m ² (ステンレス)
泉小学校	4,909	5,798	1,258	1,256	11,906	9,631	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 7.5 = 112m ² (FRP)
岸野小学校	3,033	3,899	922	1,183	6,202	7,220	大 25 × 14 = 350m ² 小 15 × 7 = 105m ² (ステンレス)
中込小学校	5,200	5,600	1,258	1,022	14,976	10,848	大 25 × 16 = 400m ² 小 10 × 10 = 100m ² (ステンレス)
佐久城山小学校	5,012	4,998	1,258	1,264	8,625	8,416	大 25 × 16 = 400m ² 小 15 × 7 = 105m ² (ステンレス)
平根小学校	3,651	3,923	922	1,092	4,735	9,259	大 25 × 15 = 375m ² 小 13 × 8 = 104m ² (FRP)
東小学校	5,027	4,671	1,258	1,092	9,549	11,123	大 25 × 15 = 375m ² 小 15 × 7 = 105m ² (FRP)
田口小学校	3,620	3,187	1,092	1,111	10,420	10,209	大 25 × 13 = 325m ² 小 10 × 7 = 70m ² (ステンレス)
青沼小学校	1,955	2,556	922	923	4,421	8,635	大 25 × 13 = 325m ² 小 14 × 5 = 70m ² (ステンレス)
切原小学校	3,222	3,170	922	968	6,099	12,470	大 25 × 13.6 = 340m ² 小 10 × 10 = 100m ² (FRP)
臼田小学校	3,517	4,734	922	1,045	9,674	12,696	大 25 × 15 = 375m ² 小 11 × 7 = 77m ² (鉄板)
浅科小学校	4,376	4,218	1,258	1,321	12,257	14,443	大 25 × 15 = 375m ² 小 7 × 5 = 35m ² (アルミニウム)
望月小学校	5,843	7,544	1,258	1,230	15,671	9,220	大 25 × 12 = 300m ² 小 7 × 6 = 42m ² (FRP)

	建物面積				校地面積		プール保有面積
	校舎		屋内運動場		建物敷 保有(m ²)	運動場敷 保有(m ²)	
	必要(m ²)	保有(m ²)	必要(m ²)	保有(m ²)			
浅間中学校	7,991	9,728	1,511	1,833	14,744	17,439	大 25 × 25 = 625m ² (FRP)
野沢中学校	6,541	7,938	1,511	1,511	19,355	15,849	大 50 × 20 = 1,000m ² (コンクリート)
中込中学校	5,047	6,920	1,237	1,384	14,412	17,503	大 50 × 20 = 1,000m ² (FRP)
東中学校	4,388	5,468	1,237	1,237	13,501	17,686	大 50 × 15 = 750m ² (FRP)
臼田中学校	4,848	7,086	1,237	1,526	12,983	15,997	大 25 × 21 = 525m ² (FRP)
浅科中学校	3,022	4,340	1,162	1,506	20,056	18,144	大 25 × 15 = 375m ² (ステンレス)
望月中学校	3,944	6,360	1,237	1,804	18,483	16,679	大 25 × 17 = 425m ² (FRP)

5 教職員住宅一覽

令和3年7月1日現在

所在地	構造	床面積(m ²)	建築年度
上平尾1007-3	木造・平家・1戸建	76.18	昭和58
平賀3617-1	木造・平家・1戸建	59.62	昭和59
中込1849-3	木造・平家・1戸建	60.65	昭和61
中込1849-3	木造・平家・1戸建	60.65	昭和61
塚原786-1	木造・平家・1戸建	60.45	昭和62
鳴瀬1282-1	木造・平家・1戸建	60.45	平成元
伴野1757-8	木造・平家・1戸建	52.17	平成2
岩村田3193-3	木造・平家・1戸建	57.96	平成3
岩村田3194-5	木造・平家・1戸建	57.96	平成4
岩村田3125-2	PC造・2階・4戸建	38.30	平成5
岩村田3125-2	PC造・2階・4戸建	38.30	平成5
岩村田3125-2	PC造・2階・4戸建	38.30	平成5
岩村田3125-2	PC造・2階・4戸建	38.30	平成5
白田1014-2	木造・平家・1戸建	79.91	平成11
白田1014-2	木造・平家・1戸建	79.91	平成11
白田1014-2	木造・平家・3戸建	39.75	平成11
白田1014-2	木造・平家・3戸建	39.75	平成11
白田1014-2	木造・平家・3戸建	39.75	平成11
田口2338-29	木造・平家・2戸建	39.75	平成14
田口2338-29	木造・平家・2戸建	39.75	平成14
中小田切95-3	木造・平家・1戸建	65.83	平成14
入沢234-4	木造・2階・1戸建	65.42	平成14
甲967-2	木造・平家・1戸建	66.24	平成7
甲967-2	木造・平家・1戸建	66.24	平成7

6 学校給食施設一覧

(1) 施設の名称及び位置等

名称	位置	設置年月日・建物面積	給食する学校
学校給食 南部センター TEL 0267-62-0617 FAX 0267-63-1249	佐久市原 563番地1	平成5年4月1日 1,239.53㎡ 平成25年10月1日 31.71㎡増築 平成29年9月29日 18.15㎡増築 平成30年11月22日 36.59㎡増築 総延べ床面積 1,325.98㎡	野沢中学校、中込中学校 野沢小学校、泉小学校 岸野小学校、中込小学校 佐久城山小学校
学校給食 北部センター TEL 0267-67-5694 FAX 0267-66-3450	佐久市長土呂 64番地22	平成15年1月5日 1,753.91㎡	浅間中学校、東中学校 岩村田小学校 佐久平浅間小学校 平根小学校、中佐都小学校 高瀬小学校、東小学校
学校給食 臼田センター TEL・FAX 0267-82-2547	佐久市田口 6450番地	昭和56年4月1日 649.97㎡	臼田中学校、臼田小学校 田口小学校、青沼小学校 切原小学校
学校給食 浅科センター TEL・FAX 0267-58-2103	佐久市甲 2003番地1	昭和57年4月1日 279㎡	浅科中学校、浅科小学校
学校給食 望月センター TEL 0267-53-8180 FAX 0267-53-8188	佐久市協和 6925番地	平成16年4月1日 749.45㎡	望月中学校、望月小学校

(2) 給食業務に従事する職員数

令和3年5月1日 現在

施設名称	事務職員				栄養士	調理職員等		計
	課長	係長	企画員	会計年度 任用職員		正職員(再任用含む)	会計年度任用職員	
学校給食課	1		1					2
(南部センター)		1			1 (2)	3	17	22 (2)
(北部センター)		1			1 (2)	4	19	25 (2)
(臼田センター)		1			1 (1)	2	8	12 (1)
(浅科センター)				1	1 (1)	1	7	10 (1)
(望月センター)		1			1 (1)	2	9	13 (1)
計	1	4	1	1	5 (7)	12	60	82 (7)

※()内は、県費職員で外数
 ※南部センターの1名は栄養教諭
 ※北部センターの2名は栄養教諭
 ※浅科センターの1名は栄養教諭

(3) 主食の調理方式及び給食の運搬

施設名称	主食の調理方式			給食の運搬
	米飯	パン	麺	
南部センター	委託方式	委託方式	委託方式	委託方式
北部センター	委託方式	委託方式	委託方式	委託方式
臼田センター	委託方式	委託方式	委託方式	委託方式
浅科センター	センターで調理	委託方式	委託方式	センターで配送
望月センター	センターで調理	委託方式	委託方式	センターで配送

(4) 給食の実施状況

令和2年度実績

		南部センター	北部センター	臼田センター	浅科センター	望月センター	計
給食学校数(校)		7	8	5	2	2	24
給食学級数(学級)		89	113	41	18	19	280
給食人数(人)		2,754	3,477	1,004	492	613	8,340
年間延給食数(食)		501,603	645,150	185,024	91,187	115,687	1,538,651
年間給食費総額(円)		141,823,558	182,487,963	52,615,420	26,001,486	33,325,386	436,253,813
給食費	令和元年度 小学校	1食当り (円)	270	270	270	270	
	中学校	1食当り (円)	310	310	310	310	

(注) 教職員、調理員等の分を含む。

7 各種施策の推進

(1) 学力向上事業

ア 市内小中学校学力検査の実施

市内小学校の4年生から6年生までの全児童に対して国語、算数、理科、中学校全学年の全生徒に国語、数学、理科、英語、の教研式標準学力検査（CRT）を年1回実施している。各教科の検査結果を、全国平均との比較も踏まえて分析し、学校における学習指導に活用する。

イ 小学校における教科制の重視

学習のつまづきが指摘される算数と理科を中心に、県から配置される少人数学習集団編成のための加配教員と市で配置する学力向上支援加配職員などを活用して、教科担任制を取り入れている。各小学校では、複数の教員による授業（チームティーチング）を行うなど児童一人一人の学習段階に応じたきめ細かな指導を進めている。

ウ 指導主事及び学校運営支援員による学校訪問

県教委派遣の指導主事及び教職経験のある学校運営支援員が日常的に各小中学校を訪問して学校運営及び学習・生徒指導全般の支援にあたっている。

(2) 生徒指導事業

ア スクールメンタルアドバイザーの配置と活動

(ア) 概要

配置人数：6名

相談場所：市役所南棟3階教育相談室又は相談者の希望する場所

相談日及び時間：毎週月曜から金曜日（祝日を除く）午前8時30分から午後6時

電話：0267-62-2918（直通）

(イ) 活動内容

学校訪問や、相談室での面談・電話での相談を通して、児童生徒・保護者・教職員の抱える問題の解決に向けて関係機関と連携しながら助言等を行う。

イ 不登校等対策連絡協議会

市不登校等対策連絡協議会設置要綱により設置され、年3回の協議会を開催する。委員は、小・中学校、高等学校の教職員の代表、医師、保健師、親の会代表など各関係団体などから選出され、それぞれの立場からの情報共有や、不登校やいじめ問題など様々な課題への対応策について検討し提言等を行う。

ウ 中間教室

(ア) 概要

名 称：佐久市チャレンジ教室 ～ふれあい登校支援～

開設場所：〒385-0043 佐久市取出町183番地 野沢会館内 電話 0267-64-6130

指 導 者：適応指導員2名

開設日及び時間：毎週月曜日から金曜日（祝祭日を除く）午前9時から午後3時

(イ) 活動内容

不登校児童生徒の学校復帰に向けて、学校・家庭と連携を取りながら、集団適応指導、学習指導、教育相談等の指導援助を行う。

エ 就学支援委員会専門員の活動

5名の就学支援専門員が、障害のある就学予定者及び児童生徒の早期からの就学相談、一貫した教育支援を行い、家族の願う就学の実現及び入学後の円滑な学校生活を送れるよう支援をしている。専門員は、小中学校をはじめ幼稚園、保育所、療育支援センター、関係機関・施設を巡回訪問し、各関係者と連携して情報交換や相談・調査活動を行っている。

また、保護者からの相談にも常時応じており、子どもたち一人一人にとって、もっとも適切な就学と支援のあり方を共に考え合意形成を図っている。

オ 特別支援教育

障がいのある児童生徒が小中学校で個々に応じた適切な教育を受けることができるよう特別支援教育を行っている。市就学支援委員会の判断で、知的障害学級や自閉症・情緒障害学級に入級することが一般的であるが、通常学級での学習を希望した場合には、状況に応じて特別支援教育支援員を配置し支援している。各学校では、特別支援教育コーディネーターが中心となって校内での特別支援教育を推進している。

最近の傾向として、発達障害の傾向を持つ児童生徒への対応のあり方が全国的に議論され、社会的な関心が高まり、通常学級における支援を充実させることが課題になっている。

カ 相談事業

(ア) コスモス相談

a 教育相談

スクールメンタルアドバイザーによる教育相談。概要は、「(3) 生徒指導事業 ア スクールメンタルアドバイザーの配置と活動」のとおり。

教育全般に関する幅広い相談に応じて就学支援委員会専門員や福祉・保健など関係者・関係機関と連携して対応する。

b 就学相談

就学支援委員会専門員による子どもの発達や障害、就学に関する教育相談。市役所南棟3階教育相談室で受付けている。相談内容に応じて、スクールメンタルア

ドバイザーや医療・福祉など関係者・関係機関と連携して対応する。

(イ) ハートフルフレンド事業

家庭に引きこもりがちな児童生徒の自宅を訪問して悩みや思いを聞き、話し相手になることで徐々に目を外に向けさせ、中間教室への通室、最終的には学校への復帰を促す。ハートフルフレンドは、子どもの心に関して理解の深い4名に依頼している。

(3) 教師等の力量向上事業

ア 市校長会、市教頭会の開催

市の教育施策を学校現場に適切に周知・徹底して市全体の教育水準の向上を図るため、市教育委員会も出席してそれぞれ年数回開催している。会議では、教育委員会からの指示・伝達のほか、学校からの要望や意見も踏まえて活発な議論が交わされている。

校長会・教頭会は教育委員会と学校的意思疎通と連携を深める場として大切な会となっている。

イ 各種専門研修の開催

(ア) いじめ不登校等担当者会

いじめ・不登校・問題行動など学校生活への不適応の早期発見・早期対応には、日頃から各学校で取り組んでいるが、教員の共通理解とチーム体制づくりには、コーディネーター役が重要であることから、各学校のいじめ防止や不登校対策に係わる担当教員を集めた担当者会を実施している。

各学校での改善事例発表やスクールメンタルアドバイザーからの報告、グループ別研究、いじめ不登校支援に関する講演会等を通して、情報共有や自校の実践見直しなど、いじめ防止や不登校対策の更なる充実を目指す。

(イ) 特別支援教育研修

障がいのある児童生徒の学習など学校生活を支援する特別支援教育支援員は、近年、任用数が大幅に増加している。一方、学校現場や保護者から支援員に寄せられる期待や要望は、年々多様化・専門化しているため支援員の資質の向上が必要になっている。市教育委員会では、1学期と2学期に市内小中学校に勤務する支援員全員を対象に研修会を実施している。研修会では、支援員が、発達障害等の障害についての知識、実際に支援する際の心構え・子どもとの関係の作り方など幅広い内容を習得できるよう指導を行っている。

また、発達障害には含まれていないものの、適切な対応が求められている場面緘黙症等についても、研修会を通じて理解を深めている。

一方、各学校では特別支援教育のコーディネーターを担う教員を指名し、校務分掌に位置付けている。特別支援教育コーディネーターは、各学校における特別支援教育の推進のため、主に、校内委員会・校内研修の企画・運営、関係諸機関・学校との連絡・調整、保護者からの相談窓口などの役割を担っている。

また、支援が必要と考えられるお子さんへの関わり方などを考える機会として、市民を対象に、特別支援教育説明会を実施している。

(ウ) 外国語活動研修

新学習指導要領により、小学校3年生からの外国語活動の実施、高学年の外国語教育の教科化に伴い、市教育委員会では、ALTの配置や学校からの要請により、指導方針に関する相談などの支援を行っており、学校においては校内で指導用資料の活用や英語研修を実施している。

(エ) 情報教育研修

各小中学校で児童生徒にパソコンなどの情報機器の使用法やインターネットに接続する際の注意事項等を正しく指導する必要があるため、教職員も情報機器の取り扱いや情報管理について正確な知識を得ることが必要である。市教育委員会では、専門的な知識と技術を有するICT支援員を各校に派遣して、情報機器の取り扱いや操作方法、授業での活用法、適切な情報管理のあり方等について支援を進めている。また、多くの小中学校でも独自に情報管理などの研修会を実施している。

(オ) 人権同和教育研修

児童生徒一人ひとりが人権意識をしっかりと身につけ、差別をなくしていこうとする心を育ていけるよう、指導にあたる教職員に対する様々な人権同和教育に関する研修を行っている。全小中学校では、授業研究会などの校内研修を行い、それぞれ実績報告をし、全小中学校で研修成果の共有を図っている。

(4) 国際理解教育

より望ましい国際感覚を身につけるためには、自国文化理解の基に、他の国や地域の文化・宗教・価値観等に触れることを通して、それぞれかけがえのない尊さをもつ存在であることを理解し、その上で良好な関係を築いていくコミュニケーション能力を育成することが必要である。このことから、英語に親しむ外国語活動を中心に、あらゆる教科学習、活動を通して国際理解教育を推進している。

ア 外国人英語指導助手の配置

英語によるコミュニケーション能力の育成及び異文化理解の促進を目的として、本市の公立小中学校に外国語指導助手を配置している。小学校の外国語活動や授業及び中学校の英語の授業における指導のほか、学校生活や行事等においても児童生徒と交流し、異文化理解、コミュニケーション能力の向上を図っている。

イ 地域英語コミュニケーション事業

小学校において、新学習指導要領により、3年生からの外国語活動の中で、英語に堪能な地域の方にボランティアとしてご協力をいただき、学校の要望に応じて、子どもたちが興味・関心のあるメニューを取り入れながら、体験的に英語に親しむ活動を行っている。

(5) 健康・安全

学校保健安全法に基づき、児童・生徒・教職員が健康を保持し安全・快適な学校生活を送ることができるよう、健康教育を推進していく。また、児童・生徒を取り巻く環境がめまぐるしく変化している中で、児童・生徒教職員の健康管理、健康推進事業はより一層重要なものとなっている。

平成26年度より、健康の保持増進と疾病予防のために、健康相談や保健指導の実施、生活習慣を見直す啓発活動、運動習慣への意識の向上を図る「新しい保健」を実施している。

ア 児童・生徒・教職員健康推進事業

児童・生徒

- ・学校医による検診（全学年対象）
- ・尿検査（全学年対象）
- ・心臓病（心電図）検診（小学校1年・4年、中学校1年対象）
- ・貧血検査・脂質検査（小学校4年・6年、中学校全学年）
- ・血糖値検査（小学校6年、中学校全学年）

教職員

- ・健康づくり事業団による集団一般検診
- ・35歳以上の希望する教職員への胃・大腸集団検診
- ・各学校の学校医の中より健康管理医の委嘱
- ・健康管理医による「長時間勤務による健康障害防止のための面接」の実施

イ 児童生徒の身体発育状況

区分	項目	身長 (cm)		体重 (kg)	
		男子	女子	男子	女子
小学校	1年	116.1	116.4	21.3	21.4
	2年	122.7	121.4	24.8	23.7
	3年	128.3	127.9	27.5	27.5
	4年	133.4	133.5	31.2	30.3
	5年	140.1	140.9	36.4	34.9
	6年	145.3	146.5	39.8	38.6
中学校	1年	153.4	151.9	46.5	44.3
	2年	160.0	154.0	50.7	47.3
	3年	164.5	155.8	54.2	50.2

ウ 視力の状況

区分	項目	在籍人員 (人)	1. 0未満			視力矯正 者 (%)
			視力矯正 者 (人)	視力未矯 正者 (人)	計 (人)	
小学校	男子	2,620	256	641	897	34.2
	女子	2,530	369	741	1,110	43.9
中学校	男子	1,304	343	320	663	50.8
	女子	1,211	431	334	765	63.2

エ う歯罹患状況

区分	項目	受検者数 (人)	う歯保有者			う歯罹患 率 (%)	処置完了 者数 (%)	歯周疾患 (人)
			処置完了 者数 (人)	未処置者 (人)	計 (人)			
小学校		5,048	1,047	1,110	2,157	42.7	48.5	120
中学校		2,403	382	197	579	24.1	66.0	79

オ 学校災害状況

独立行政法人日本スポーツ振興センター災害給付負傷の種類別状況

令和2年度：日本スポーツ振興センター統計情報

項目	区分	小学校	中学校	計
骨	折	58	44	102
捻	挫	43	37	80
脱	臼	8	3	11
挫	傷・打撲	87	41	128
靭帯損傷	・断裂	8	17	25
挫	創	16	11	27
切	傷	2	1	3
割	創	0	0	0
裂	傷	3	1	4
擦	過傷	1	0	1
熱	傷・火傷	0	0	0
歯	牙破折	2	0	2
そ	の他	0	0	0
	計	228	155	383

(6) 教育扶助

ア 就学援助制度

事業計画

教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童及び生徒の保護者に対し学用品、通学用品費、学校給食費、修学旅行費等の費用を援助し、義務教育の円滑な実施を図る。

(ア) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助者数

令和3年3月31日現在

区 分		準要保護	要保護	計	備 考
小学校	人 員	585人	1人	586人	小学校全児童数 5,147人
	対全児童	11.37%	0.02%	11.39%	
中学校	人 員	352人	0人	352人	中学校全生徒数 2,511人
	対全児童	14.02%	0.00%	14.02%	
計	人 員	937人	1人	938人	7,658人
	対全児童	12.24%	0.01%	12.25%	

備考の児童・生徒数はR2.5.1現在

(イ) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 (令和2年度支給状況)

費目 区分	対象人員	新入学 児童生徒 学用品費	学用品 通学用品 費	学校給食費	修学旅行費	医療費
小学校	586人	103人	585人	576人	85人	29人
中学校	352人	101人	352人	339人	94人	4人

イ 特別支援教育就学奨励費

事業計画

特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学経費の一部補助をすることにより特別支援学級の普及奨励を図る。

(ア) 特別支援学級児童生徒就学奨励費扶助者数 令和2年3月31日現在

区分	児童・生徒数	扶助者数	扶助率
小学校	308	197	64.0%
中学校	92	45	48.9%
計	400	242	60.5%

※パーセントは、小数点第2位四捨五入

(イ) 特別支援学級児童生徒就学奨励費（令和2年度支給状況）

区分 \ 費目	対象人員	新入学児童生徒学用品費	学用品通学用品費	学校給食費	修学旅行費
小学校	197人	24人	164人	178人	18人
中学校	45人	13人	40人	42人	7人

(7) 奨学制度

1 貸与型奨学金

ア 貸与対象

- (ア) 一般募集：高等学校・高等専門学校（専修学校の専門課程）・大学・短期大学
- (イ) 保育士修学資金：児童福祉法（第18条の6第1号）に規定する指定保育士養成施設

イ 貸与条件

- (ア) a 佐久市に生活の本拠を有している者の子弟であること。（一般募集対象者）
b 佐久市に生活の本拠を有している者又はその子弟であること。（保育士修学資金対象者）
- (イ) 学業及び資質に優れ、かつ健康であること。
- (ウ) 経済的理由により修学困難と認められること。
- (エ) 独立行政法人日本学生支援機構その他これに類する団体から学資等の貸与を受けていないこと。
- (オ) 授業料が全額免除されていないこと。
- (カ) 親権者に市税等の滞納がないこと。

ウ 貸与金額（無利子）

- (ア) 高等学校に在学する者 月額 公立 10,000 円以内、私立 15,000 円以内
- (イ) 高等専門学校に在学する者 月額 15,000 円以内
- (ウ) 大学、短期大学、専門学校に在学する者
月額 国公立 30,000 円以内、私立 40,000 円以内

エ 免除制度

(ア) 一般募集

平成29年度以降、新規で償還が始まる奨学生に対し、貸与期間が終了した翌月から6か月を経過後、償還期間（貸与期間の2倍）、佐久市に居住し、かつ、就労した場合は償還額の1/3以内を免除する。

(イ) 保育士修学資金

貸与期間が終了した翌月から6か月を経過後、償還期間（貸与期間の2倍）、佐久市に居住し、市指定の施設において保育士として勤務した場合は償還を全額免除する。

2 給付型奨学金

ア 制度概要

漫画原作者の武論尊氏からの寄附金総額4億円を原資として、SAKU コスモス育英基金を設置し、平成30年度から10年間毎年10人を上限に大学に進学する学生に4年間にわたり毎年100万円の奨学金を給付する。

イ 給付条件

- (ア) 申請日以前6ヵ月間市内に住所を有し、在住していること。
- (イ) 高等学校在学中等の学業成績に関わる評点（5段階評価）の平均値が3.5以上であること。
- (ウ) 市町村民税の所得割が非課税の世帯であること。
- (エ) 佐久市貸与型奨学金の貸与を受けていないこと。
- (オ) 申請した翌年度の4月に大学に在学していること。
- (カ) 申請者及び親権者に市税等の滞納がないこと。

8 統計資料

(1) 学校別児童・生徒数の推移

学 校 名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
岩村田小学校	1,050	1,071	1,038	557	524	522	490	467	461	473	
佐久平浅間小学校	-	-	-	552	587	662	711	740	809	787	
中佐都小学校	331	333	345	333	329	326	320	333	336	336	
高瀬小学校	212	207	206	194	182	176	163	160	159	161	
野沢小学校	620	599	602	596	579	541	550	537	509	522	
泉小学校	340	333	317	303	300	289	295	279	291	279	
岸野小学校	175	177	169	162	167	160	176	162	159	156	
中込小学校	445	434	420	416	377	369	358	344	334	320	
佐久城山小学校	361	372	378	372	369	383	386	394	401	396	
平根小学校	196	208	210	203	212	203	198	177	172	156	
東小学校	363	368	362	348	332	323	317	297	285	278	
田口小学校	249	250	256	251	257	259	251	257	246	233	
青沼小学校	83	82	72	68	66	60	52	45	49	50	
切原小学校	111	112	106	100	102	107	102	92	90	92	
白田小学校	238	217	211	201	188	184	188	193	200	210	
浅科小学校	324	339	335	324	297	313	320	294	294	293	
望月小学校	442	429	398	407	391	389	375	358	352	341	
計	5,540	5,531	5,425	5,387	5,259	5,266	5,252	5,129	5,147	5,083	
浅間中学校	766	732	733	720	765	760	767	763	753	766	
野沢中学校	577	600	585	564	553	587	551	533	493	505	
中込中学校	456	426	404	381	394	381	373	354	360	358	
東中学校	321	282	265	252	263	256	225	250	247	261	
白田中学校	404	390	370	360	344	331	323	312	309	291	
浅科中学校	184	169	170	166	178	156	145	140	142	154	
望月中学校	254	266	250	220	205	185	205	208	207	190	
計	2,962	2,865	2,777	2,663	2,702	2,656	2,589	2,560	2,511	2,525	
合 計	8,502	8,396	8,202	8,050	7,961	7,922	7,841	7,689	7,658	7,608	
指 数	小学校	94.15	94.00	92.20	91.55	89.38	89.50	89.26	87.17	87.47	88.74
	中学校	96.99	93.81	90.93	87.20	88.47	86.97	84.77	83.82	82.22	83.03
	計	95.12	93.94	91.77	90.06	89.07	88.63	87.73	86.03	85.68	86.76

指数：平成23年度を100とした数値

基準日：各年度5月1日

平成27年4月1日に岩村田小学校から分離した佐久平浅間小学校が開校

(2)学級数の推移(10年間)

学 校 名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
岩村田小学校	35 (3)	36 (3)	35 (4)	21 (3)	20 (3)	20 (3)	20 (3)	20 (3)	19 (3)	21 (4)
佐久平浅間小学校	-	-	-	21 (2)	22 (2)	25 (4)	27 (4)	29 (5)	31 (5)	31 (5)
中佐都小学校	13 (1)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	15 (3)	15 (3)	15 (3)	15 (3)
高瀬小学校	9 (2)	10 (2)	10 (2)	10 (2)	10 (2)	9 (2)	8 (2)	8 (2)	9 (3)	9 (3)
野沢小学校	23 (2)	22 (2)	21 (2)	21 (2)	21 (2)	21 (3)	22 (4)	22 (4)	22 (4)	23 (5)
泉小学校	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	15 (3)	15 (3)	14 (3)	14 (3)	14 (3)
岸野小学校	8 (2)									
中込小学校	17 (2)	16 (2)	15 (2)	15 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	15 (3)	15 (3)
佐久城山小学校	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	16 (4)	16 (4)	16 (4)	17 (4)	17 (5)
平根小学校	9 (2)	10 (2)	10 (2)	10 (2)	9 (1)	10 (2)	12 (3)	11 (3)	10 (3)	9 (3)
東小学校	15 (3)	15 (3)	15 (3)	15 (3)	16 (4)	15 (3)	16 (4)	16 (4)	16 (4)	17 (5)
田口小学校	13 (1)	12 (1)	12 (1)	12 (1)	12 (1)	13 (1)	13 (2)	14 (3)	13 (3)	13 (4)
青沼小学校	6	6	6	6	6	6	6	6	7 (1)	7 (1)
切原小学校	7 (1)									
臼田小学校	12 (2)	11 (2)	10 (2)	9 (2)	9 (2)	8 (1)	10 (2)	10 (2)	11 (2)	11 (2)
浅科小学校	15 (2)	15 (2)	15 (2)	15 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	15 (3)	16 (4)	16 (4)
望月小学校	17 (2)	17 (2)	16 (2)	16 (2)	15 (2)	16 (3)	17 (4)	17 (5)	17 (5)	17 (5)
計	227 (29)	227 (30)	222 (31)	228 (32)	225 (32)	231 (38)	240 (45)	242 (49)	247 (53)	250 (58)
浅間中学校	26 (3)	24 (2)	24 (2)	25 (3)	26 (4)	27 (4)	25 (2)	25 (3)	26 (4)	27 (5)
野沢中学校	20 (3)	21 (3)	20 (3)	20 (3)	20 (3)	22 (4)	20 (3)	19 (3)	18 (3)	19 (4)
中込中学校	16 (2)	16 (2)	15 (2)	15 (3)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	15 (3)
東中学校	12 (2)	11 (2)	11 (2)	10 (2)	10 (2)	10 (2)	9 (2)	11 (3)	11 (3)	12 (3)
臼田中学校	15 (3)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	13 (2)	13 (2)	12 (2)	11 (2)	11 (2)	12 (3)
浅科中学校	8 (2)									
望月中学校	11 (2)	11 (2)	11 (2)	10 (2)	10 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)
計	108 (17)	105 (15)	103 (15)	102 (17)	101 (17)	103 (18)	97 (15)	97 (17)	97 (18)	102 (22)
合 計	335 (46)	332 (45)	325 (46)	330 (49)	326 (49)	334 (56)	337 (60)	339 (66)	344 (71)	352 (80)

注：() 書きは特別支援学級で内数

令和3年度

小学校17校・中学校7校の

教 育 目 標

佐久市立 岩村田小学校

所在地 〒385-0022 佐久市岩村田2641番地2 電話 0267(67)3309 FAX 0267(68)9765
E-mail : iwamura@sakushi.ed.jp



校章

外側の円(青色)は素直な心をもった人間。三角はつとめを進んで果たす人。白い円は内と外の円に接し、「岩」と「小」をつないでみんな仲良く手を取り合う様子。「小」は平和を象徴するハトの図案化。中心の丸(赤色)は太陽のように健全で生命力にあふれた人間を表している。(昭和33年制定)



令和4年度に150周年を迎える岩村田小学校

1 学校教育目標

ひとりになれる ひとつになれる

2 本年度の重点目標

- ◇ひとりになれる(自立)
「場に応じて考え、自分の力を発揮できる子ども」
- ◇ひとつになれる(共生)
「力を結集すべき場・すべき時に主体的に関わり、活動を高めようとする子ども」

<p><岩小の教育理念> 「育ちと学びの共同体」 →「子ども・教師・地域が一体となって生き生きと学ぶ学校でありたい」</p> <p><岩小職員としての心構え> ○教師としての人権感覚の育成 ○子どものよさを見出し、認め励ます姿勢の重視 ○心を聞き、語り合い、授業づくり研修等を通して学び合う職員集団づくり</p>	<p>令和3年度 岩村田小学校グランドデザイン</p> <p><岩村田小学校の教育目標> ひとりになれる ひとつになれる ～心と体をはたらかせながら共に学ぶ子ども～ 願う姿</p> <p>☆目を輝かせ、仲間と共に学習に取り組む岩小っ子 ☆感謝・尊敬・いたわりの気持ちを表現できる岩小っ子 ☆心と体の健康を大事にする岩小っ子</p>	<p>【佐久市コスモスプラン】 読むこと 書くこと 行うこと</p> <p>【保護者・地域の願い】 ○体験を通して、よりよい人間関係づくりを進め、コミュニケーション力を高めてほしい。 ○一人一人の子どもの心に寄り添った指導を進め、確かな学力をつけてほしい。 ○地域の自然や歴史を愛し、安心・安全な学校生活を送れるようにしてほしい。</p>
--	--	---

願う姿の実現に向けた取組

自分のもてる力を発揮して、友と一緒に考えを出し合いながら、課題解決に取り組む子どもを育てる。

<p><授業づくり></p> <p>研究テーマ『問いのある授業』～自ら「問い」を見つけ、解決していく学び～</p> <p>プラン1 子どもの願いや「問い」から生まれる学習問題</p> <p>プラン2 「かわる・感じる・考える・書く・語る」学習場面の工夫(5K)</p> <p>プラン3 自分の学びの振り返りと定着の時間⇒「わかった」を実感できる『学習問題・見直し』など、解決への道筋を黒板にマグネットで明示します。「ひとりタイム」と「ひとつでタイム」を設けます。</p>	<p>生活の3本柱を生かした生活づくり</p> <p>○あいさつ: 互いを尊重し合う人間関係の基本、「ありがとう」を伝え合える学校 気持ちよく生活するために、全員に必要な基本的なスキル</p> <p>○くつろえ: 身のまわりの環境を整えようとする社会性の育成 落ち着いた一日の生活のスタート</p> <p>○清掃無言: 心と体の調和した活動、人やものへの感謝、一心に打ち込む生活態度の育成</p>
<p>+1プラン 自分から意欲的に学ぶ家庭学習 自分学習: 自分で学習する内容を選んで、考えて、学習する力を育てる。</p> <p>○自己の生き方について考える道徳の授業 互いに自分の価値観を見つける時間</p> <p>○個の実態に応じた学習への支援 一人一台パソコンの有効利用</p>	<p>発達段階に応じた重点的な支援</p> <p>低学年: 学習基礎・基本的な生活習慣の定着 【聞く・話す・読む】</p> <p>中学年: 人間関係づくりの充実 【挫折を乗り越え、自分の夢を掲げる】</p> <p>高学年: リーダー意識の育成 【全校への創造と発信】</p>
<p>○安心できる学校生活 新しい生活様式を取り入れた学校生活 相談窓口の充実: 校長室・保健室・担任・学年 いじめ・不登校支援 → チームで早期対応</p> <p>○安全な学校生活 新型コロナウイルス等の感染症予防対策: 早めの対応 交通事故防止の取組: 折に触れ注意喚起・見守り隊との連携</p> <p>○体づくりへの取組 新校庭や体育館の効果的な活用 健康な生活習慣の確立 体づくりのための学年・全校運動の工夫</p>	<p>○生活科・楓の時間の学び ★「岩村田学習」への取組 「本物」に触れ、「学校の宝物」となる探究</p> <p>○自己実現につながる特別活動 ・学級活動: 目的を持った話し合いと目標達成のための係活動 ・児童会活動: 異年齢での協力と学校づくりと互いに支え合いながら参画できる児童会活動</p>

<学校を支える様々な連携>

○家庭との連携=保護者の理解や協力を得ながら行う活動: 「運動会」「音楽会」「あいさつ」「親子図書館」「健全なメディア活用」「家庭学習」「iVのちの学習」

○地域との連携=コミュニティスクールの組織・人材を活用して行う活動: 「クラブ活動」「地域行事への関わり」「環境整備活動」「見守り隊」「岩村田学習」

3 特色ある教育活動

- (1) 3プラン「授業のねらいの明確化」「授業のめりはり」「授業のねらい達成の見とどけ」+1プラン「マイ手引きを活用した自分学習の充実」を中核とした教科学習の充実
- (2) 子どもと共に教師も本物に触れ、探究活動を核とした生活科・楓の時間(総合)の実践
- (3) 地域学習ボランティア、岩村田学習(商店街、岩村田城跡等)、地域の教育力の積極的な活用
- (4) 「あいさつ」「靴そろえ」「清掃無言」を合言葉とした基本的な生活習慣の定着

4 施設等の特徴

明治5年、佐久の第一番学校として龍雲寺に開校された本校は、平成4年度に開校150周年を迎える。明治22年に天神町に校舎を移したが、昭和47年、現在の校舎のある上ノ城跡に移転した。当時、ここは野球場であり、バックネット裏スタンド席をそのまま取り込んだ体育館には当時の面影を見ることができたが、校舎改築に伴い、旧体育館もその役目を終えた。校舎の老朽化、1000人を超える大規模校解消のため、平成27年4月に岩村田小学校と佐久平浅間小学校に学校分離し、新校舎の建設が進んだ。令和2年6月、校庭の完成により改築事業はすべて終了した。待望の新校舎の完成を記念して、令和2年9月には竣工記念式典を開催し、佐久市立岩村田小学校の新たな歴史が始まった。

佐久平浅間小学校

所在地 〒385-0021 佐久市長土呂1717

電話

66-1717 F A X 67-7505

E - mail

sakudairaasama@sakushi.ed.jp



「小」の文字は岩村田小学校からの分離新設校であるため、岩村田小学校の校章にある「小」を配置し、両小学校のつながりを校章に生かした。また、「小」の字の緑色は子ども達が若葉のように成長していく様子を表わしている。バルーンの外側の青は佐久市が晴天率が高く青空が広がっていることをイメージする。

1 学校教育目標

『みんなの中でわたしになる』 ～ちがいをチカラにかえる学校～

めざす子どもの姿 ①心と体をはたらかせながら共に学ぶ子ども
②寛容の心を持ち誠実で笑顔あふれる子ども

2 本年度の重点目標

取り組みの重点 1 ちがいをチカラにかえる授業づくり

- ①問題の発見・解決への道筋を重視したアクティブラーニングで伸ばす思考力・判断力・表現力
- ②言語活動の重視
 - ・課題解決に向け、考えを交換し合い、1+1=3になるようなアイデア交換の時間
 - ・学習した言葉や用語を使ってノートにまとめる「振り返りの書く活動」の重視
- ③コミュニケーションツールとしての英語や外国語活動の充実、アクティビティを重視した楽しい英語と外国語活動
- ④情報活用能力や論理的思考を養う楽しいプログラミング学習への挑戦
- ⑤個々の子どもの資質・能力を発掘・伸長する教室Self Development Class(自己開発学級:通称SDC)による多様な学習の場の提供
- ⑥教師の持ち味・専門性を活かした学習の場の提供
 - ・学年担任制 ・学年内授業交換 ・少人数学習

取り組みの重点 2 将来の夢や憧れを膨らませる「知恵の木科」の充実

- ①異学年で、地域のプロから学ぶ探究的学習「お仕事ゼミ」
- ②子どもと教師が解なき問いに一意専心して取り組む「探究的学習「学級の宝」(中核活動)

取り組みの重点 3 ちがいを尊重し、笑顔で誠実に生きる佐久平浅間小プライドの育成 ～「笑顔」「寛容」「正直」～

- ①みんなで守る「えがお宣言」
 - ・笑顔で元気にエアハイタッチ挨拶 ・異年齢で学ぶ全校道徳や全校特活 ・「よりよくくらす」工夫のできる児童会や学級活動
- ②笑顔、歌声、花いっぱい
 - ・ハーモニーロードに広がる「歌の交流」 ・参観日の歌のおもてなし ・親子で育てる花いっぱいの学校

3 特色ある教育活動

- (1) 自ら学び、高まりを実感する授業構想
「学習問題」「見通し(学習課題)」「アイデア交換」「振り返り(ノートの工夫と充実)」をベーシックの授業スタイルとし、すべての学級で実践
- (2) 子どもと教師が「専心」できる「学級の宝」の推進
「知恵の木の日」で一日夢中になって取り組む「学級の宝」の活動
地域の各種団体との交流や動物の飼育、植物の栽培などを通して、探究的な学びを実践
- (3) 全校児童の心に夢の種を蒔く「お仕事ゼミ」
地域の企業や事業所を迎え、キャリア教育の実践



4 施設等の特徴

- ・3階建て校舎で南北2棟の配置。
- ・普通教室前に4mの広いワークスペースを備え、木材をふんだんに使った、明るい校舎。
- ・児童数に合わせた広い校庭と体育館、集会活動などに使える多目的ホールを備えている。

中佐都小学校

所在地 〒385-0022 佐久市塚原808番地 電話 67-3418 F A X 67-3438
E-mail nakasato@sakushi.ed.jp



周囲に中佐都の「中」の文字と勉学を表すペンを配し、地の緑色に稲穂を添えて肥沃な米作地帯にあることを象徴させ、中央に小学校の「小」の文字を据えている。



令和元年に、創立130周年を迎えた中佐都小学校

1 学校教育目標

『かがやかに』中佐都小

「な」かよく 「か」しこく 「さ」いごまで ふるさとと「と」

2 本年度の重点目標

(1) 友を思いやり、ともに高め合う仲間づくり ～なかよく～

- ① 多様性を認め、協働的に課題に向かう態度の育成
- ② 明るいあいさつが聞こえる学校

(2) 「子どもとともに作る授業」と「体力向上」 ～かしこく～

- ① 主体的な学びの構築を図る。
- ② どの子にもわかりやすい授業づくり。
- ③ 基礎的・基本的な学力と体力向上を図り、子ども達を多面的にとらえ、伸びようとする力を一層伸ばすことができるようにする。
- ④ 日常の体育授業や全校運動の中に、楽しみながら体力向上につながる計画を工夫していく。



ICTを積極的に利活用した授業

(3) 何ごとにも粘り強く本気で取り組む子ども達 ～さいごまで～

- ① 学校生活や毎日の学習に、めあてを持って粘り強いのぞみ、達成した時のよさを感じ得できるようにする。
- ② しじみ清掃・整理整頓ができる。

(4) 中佐都を愛する心 ～ふるさととともに～

- ① 地域の方々との活動や交流を積極的に行う。
- ② 地域・家庭と連携したCSの推進。



ふるさとの文化を学ぶ校外学習

3 特色ある教育活動

<分かる授業・魅力ある教育課程・楽しい学校づくりに貢献する「中佐都小CS応援団」(コミュニティスクール)>

- ◎地域の教育力で自己肯定感、人間関係力を育む。
 - ・学習支援ボランティアによる授業支援。
 - ・読み聞かせボランティアによる豊かな情緒の育み。

4 施設等の特徴

- プラネタリウムを備えた展望室 ○中佐都郷土館(資料室)
- 学校裏山の「カッテ石」(学習や遊びで活用)



子ども達に大人気の「カッテ石」

高瀬小学校

所在地 〒385-0016 佐久市鳴瀬 1350-1

電話：67-2459 / FAX：67-2482

E-mail takase@sakushi.ed.jp



養蚕を示す繭の形と稲作を表す米の形で「小」をつくり豊かな高瀬の地を、またカタカナのタカセによって千曲川・湯川・滑津川を表現する。さらに、外円の8弁の図柄によって高瀬学区の8地区（今井・三河田・白山・横和・大和田・南岩尾・北岩尾・落合）を表現している。



1 学校教育目標

かしこく つよく うつくしく

「かしこく」 学ぶ楽しさを見いだす子ども / 「つよく」 粘り強くやり抜く子ども / 「うつくしく」 心身共に清々しい子ども

2 本年度の重点目標

(1) 習得・学び合い（かしこく）

- ① めざす子どもの姿
『主体的に・友と関わり学ぶ子ども』
『学びを生かし課題を解決する子ども』
- ② 授業のユニバーサルデザイン化
めりはり・ふり返り
- ③ 基礎学力の定着・向上
高瀬小「5つの約束」を大切に
- ④ 学びをサポートするICTの活用
- ⑤ 家庭学習の習慣化

(2) 豊かさ・たくましさ（つよく）

- ① 系統立てて取り組む 全校運動
- ② 目標を明確にした 行事の推進
- ③ めあてに向かって取り組む 月目標の設定
- ④ 真剣に取り組む 清掃活動の充実
- ⑤ 姿勢づくりを通した からだづくり
「腰骨を立てましょう」・体幹体操

(3) 共に生きる（うつくしく）

- ① 伝える・聞こえる 明るいいあいさつ
- ② 思いやりとあこがれを育む異学年交流活動
- ③ うつくしい歌声 響き合う音色づくり
- ④ 地域と共に ふるさとこだま学習 見守り活動
- ⑤ 共に考え合う 道徳教育の充実 人権感覚の向上



3 特色ある教育活動

- (1) 地域との共育をめざし、地域のひと・もの・ことと出会う
「ふるさとこだま学習」
・地域の方を講師に、ふるさと高瀬の地域や文化にふれ、体験や関わりを通して学ぶ
- (2) 異学年交流 ～友から学ぶ～
・縦割り班活動、登校班、児童会活動等、学年を越えた子どもたち同士の関わり
- (3) チーム高瀬で取り組む教育活動
・肯定的な子ども理解と多様性を包みこむ居心地のよい学校づくり
・チームでの校内支援体制の充実、保護者・地域との連携



4 施設等の特徴

- (1) 雨が上がればすぐに使用できる水はけのよいグラウンド
- (2) 多目的の野外ステージ（学年の活動、遊びなどに利用）
- (3) 学区内にチョウゲンボウの飛来地と県史跡の岩尾城跡
- (4) 学区内に「千曲川交流スポーツ広場」（佐久バルーンフェスティバル・佐久鯉まつり会場）



野 沢 小 学 校

所在地 〒385-0043 長野県佐久市取出町472-3

電話 0267-62-0109 FAX 0267-62-5198

E-mail nozawasho@sakushi.ed.jp



統合した際に、校歌と校章を募集し新しくした。新しい校章は校歌とも関連している。左右対にある2つの三角形は、校歌「浅間蓼科仰ぎつつ」の浅間山と蓼科山を表し、同時に下の鱗と重なり「水面におどる鯉のように」の鯉の尾鱗の形でもある。校歌の最後に「のびゆけ野沢小学校」とあるが、未来に向かってのびてゆく翼もあらわしている。真ん中の桜の花は、昔から本校にある魯桃桜を表し、この花のように寒さや苦しさに負けない強い心とやさしく美しい心の持ち主になってほしいとの願いでデザインされた。



1 学校教育目標

やさしく かしく たくましく ～思いやりのある優しい子 気づき考えるかしこい子 粘り強くやりぬくたくましい子～

2 本年度の重点目標

★重点目標：なかまとの関わり合いによる「学び」の深まり

- ①心の醸成プラン：「自分」も「周囲」も大切にできる子どもを育てます
 - ・読書活動の充実
 - ・多様性を認め合える人間関係づくり
 - ・子どもの悩みに対応した支援
 - ・野沢小の宝「歌声」「音楽」
- ②学力向上プラン：工夫し、試行錯誤できる子どもを育てます
 - ・野沢小STEPの構築
 - ・「書く」活動の充実
 - ・「主体的、対話的で深い学び」の実践
 - ・信州型UDに基づく実践
 - ・MIMを取り入れた指導方法の工夫
 - ・「子どもの視点」でみる、考える授業改善
 - ・家庭と連携した家庭学習の充実
- ③体力向上プラン：しなやかな身体と心をもつ子どもを育てます
 - ・体力づくりの継続実施
 - ・体育学習の充実
 - ・たくましい心を育てる指導
 - ・健康、安全指導の徹底
- ④「教師の専門性」の向上：子どもを中心に据えた教育実践と職員研修の充実
- ⑤学校・家庭・地域の三者によるネットワーク：情報発信と家庭・地域との連携
 - ・野沢小コミュニティスクールの充実
 - ・学校からの情報発信
 - ・「子どもを守る」安全指導の充実



3 特色ある教育活動

- * 児童理解を基盤とした、どの子どもも「楽しい」「わかった」を実感できる授業づくり
 - ・「わかった」と感じる授業構想の練り上げ、「楽しいな」と感じる授業場面の工夫
 - ・発表場面で「うれしいな」と感じる認め合える集団づくり
 - ・「やった」と感じる学習カード等による個々の学びの評価
 - ・学年に応じた「家庭学習のてびき」に基づく家庭学習チェック週間の実施や「自発学習」の充実
- * 1時間の授業に言語活動(書く・話す・聞く)を位置づけた思考・表現の育成
- * 週3回の朝読書、読み聞かせの充実
- * 「学年一学級」を合言葉にした交換授業の実施と学年職員全員による深い児童理解
- * 体験活動を中心とした教育実践
 - ・価値ある事柄にふれることで意欲を引き出す取り組み、地域のもの・ひと・こととの交流活動
- * 道徳の時間の充実・・・心のふりかえり、立ち止まって考える子の育成
- * 人権教育・特別支援教育を基盤とした一人一人への支援の充実
 - ・生活記録等を通した子どもとの対話、子どもの人間関係の確かな把握、人間関係づくりに視点を置いた学級経営等の充実、個別の支援計画の充実、複数の教師によるチーム支援体制の充実
 - ・小諸養護学校児童との交流の拡充と副学籍の実施
- * 特色ある学校行事・・・いなごとり集会、みどりの少年団活動(大沢地区児童)、毎学期の「児童相談旬間」の実施
- * 学年、学級、合唱部等を通した歌を大事にした学校づくり
- * 自己に問いかけ、自己と向き合う6学年児童による朝清掃活動
- * PTA活動・・・「地域ふれあい祭り」、保護者・PTAによる「本の読み聞かせ活動」
- * 地域住民、PTAによる信州型CSの積極的な取り組み
- * 学校だより「や・か・た」の発行(地域、保護者への月1回の発信)
- * びんころ地蔵のある成田山参道で行われる山門市、地域の敬老会への参加

4 施設等の特徴

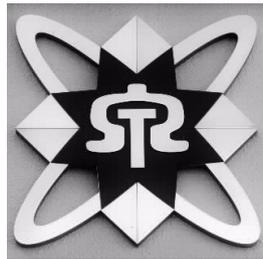
- * 野沢の鐘：子どもたちや地域の方々が愛着を持つ野沢小学校のシンボル、大切な行事に響く野沢の鐘
- * 県民グラウンドに隣接する豊かな学習環境や自然環境

泉 小 学 校

所在地 長野県佐久市三塚273番地1

電話 0267-62-0394 F A X 0267-62-7048

E - mail izumi@sakushi.ed.jp



校章の由来

二つの楕円と四本のペンを組み合わせ、中央に泉をあしらったもの。

楕円は円満・平和と四つの通学区、前山 桜井 泉 三塚 を表しています。

1 学校教育目標

清く・正しく・たくましく

- ① 素直で明るく、優しい心を持った子 (情)
- ② よく考えて正しく判断し、行動できる子 (知)
- ③ 丈夫な体と粘り強い心を持った子 (意) (体)

令和3年度 合言葉

笑顔であいさつ、すすんで学ぶ、泉の子

2 本年度の重点目標

多様な根拠のもとに思考・判断・表現できる子
着実に知識・技能を身につけられる子
友と関わり、自分で考え、すすんで学べる子

【学力向上】

- タブレット等、ICTの効果的な活用
- 個別最適な学びと協働的な学びを
キーワードにした授業改善

【児童理解と心の居場所づくり】

- すべての児童が安心して学校・学級生活を
送れる学校

【落ち着いた雰囲気のある学校・学級づくり】

- 信州型UDの取り組みを生かした
どの子どもも位置付く学校・学級づくり

3 特色ある教育活動

- わかった、できる、もっとやりたい…意欲的に学習する子どもの育成
 - ・ 材にふれて動き出す子どもを目指した造形遊び(図画工作)。
 - ・ 互いの良さや違いを認め合い、支え合う学級・学校づくりをめざしたなかよし月間。
- 特色ある教育課程
 - ・ 3・4年で取り組む、佐久鯉をきっかけとした地域を知る活動。
 - ・ 「おはなしの泉」による金曜日の語り・読み聞かせのように地域の支援の充実。
 - ・ 子どものアイデアを取り入れた種目のある運動会、音楽会を実施。
- 楽しい学校
 - ・ 姉妹学級を設定し、異年齢で班を作り、清掃活動や読書活動などに取り組む伝統。
 - ・ 児童会で工夫し、全校が楽しめるよう企画する全校集会の実施。

4 施設等の特徴

本校には、昭和2年にアメリカのギューリック博士らから贈られ、県内に28体しか残っていない「青い目の人形」メアリーがいます。平成3年にギューリック博士のお孫さんからメアリーの妹としてアリスを贈っていただきました。2人の「青い目の人形」は、いずみっ子ホールで子ども達の成長を見守っています。

「明るく楽しい温かみのある環境」に考慮してつくられた校舎です。県産の木材を使用するなど、至る所に木材を利用し、温かみのある校舎となっています。

岸野小学校

所在地 〒385-0061 佐久市伴野 1 7 2 5 電話 62-0384 F A X 62-0542
E-mail kishino@sakushi.ed.jp



旧佐久市のマークに3本の若竹の葉を添えて、中央に「岸野」の文字をデザインしたものである。



1 学校教育目標

～わか竹の伸びゆくごとく子どもらよ 眞すぐにのばせ身をたましひを～

- 節をつくって まっすぐに伸びよう
 - しっかり根を張って 支え合って伸びよう
 - しなやかに耐える力を養い たくましく伸びよう
- 自ら考え 支え合って たくましく生きる子



2 本年度の重点目標

かしこく やさしく たくましく

- (1) 自ら考え、仲間と学び会い、主体的に学習する子ども
- (2) 気持ちをこめたあいさつをし、人を大切にする子ども
- (3) 清掃やマラソンから、やり遂げる気持ちよさを感じる子ども

3 特色ある教育活動

- (1) 一人ひとりが安心して学習できる環境づくりを基盤とした学び合う授業
- (2) ねらいや振り返りの観点を明確にした主体的な学習の推進
- (3) なかよし集会・読書・清掃・姉妹学級との交流活動などの異学年交流
- (4) 学習支援ボランティアによる書道、英語等の個別支援、放課後学習会の実施

4 施設等の特徴

- (1) 校外にマラソンコースを設け、朝マラソンやマラソン大会を実施している。
コース整備には地域の方の協力も得ている。
- (2) 広いオープンスペースを使い、グループ学習や異学年の交流を進めている。
- (3) 地域総合型スポーツクラブとしての「岸野スポーツクラブ」があり、子どもたちは様々なスポーツに親しんでいる。
- (4) 学区にある 虚空蔵山に、社会科学習やクラブ活動等で登る機会を設けている。

中込小学校

所在地 〒385-0051 佐久市中込491

電話

62-0065 F A X 62-6212

E - mail

nakagomisho@sakushi.ed.jp



旧中込学校の開港と共に植えられた藤を表す。学問追求・進取の精神を、藤の花のつるのように長く受け継ぎ、文化の花の香りを伝えて欲しいとの意が込められている。



1 学校教育目標

「かしこく ゆかしく たくましく」

願う子ども像 よく考える子（知）
思いやりのある子（徳）
ねばり強い子（体）



なかよし清掃(1年生と6年生)

2 本年度の重点目標

「聴いて 考えて 動ける子ども」

- 子どもが主体となって学ぶための授業作り
- 基礎的な学力の充実
- 児童理解向上のための校内外研修
- 目・耳・心に向けて、認め合い助け合える交流活動
- 挨拶・返事・友の呼称を通しての人とのつながりの構築
- 無言清掃への取り組み
- 課題意識を深めながら自分の目標や集団の目標の実現に向けた取り組み
- 健全な心と体作りの活動

3 特色ある教育活動

- 地域講師から学ぶ
「中込っこタイム」
- 基礎的な学力の充実を図る
「朝のドリルタイム」
「タブレットの活用」
- ペア学年の交流を深める
「なかよし清掃」
- 黙想で始まり、振り返りで終わる
「無言清掃」
- 郷土を愛する心を育てる
「旧中込学校の学習」



中込っこタイム(書道パフォーマンス)

4 施設等の特徴

- 校舎周辺に梅、栗、栃、どんぐりなど実のなる木が多く、「生活科」や「総合的な学習の時間」の学習材として活用されている。
- 本校の前身となる旧中込学校が近くにあり、開校記念行事への参加や清掃活動などを通して、本校の歴史に触れる場を設けている。
- 近くの成知公園やさくらさく小径では、子どもたちが学年を越え、関わり合いながら遊ぶ姿が見られる。

佐久城山小学校

所在地 〒385-0034 佐久市平賀5325-1

電話0267-62-0356 FAX0267-62-0118

E-mail: joyama@sakushi.ed.jp



コスモスの花の校章には「宇宙のように壮大な望みをかけ、調和のとれた学校を築こう」「誰にも負けないたくましさ 清純な心を育てよう」という願いが込められている。



1 学校教育目標

「自分の手足を動かし、頭を働かせ 心で感じとる」

- 手足を動かし ○全ての学習や学校生活で十分に体を使って動かす。○自分で体験し、共に学び合う。
- 頭を働かせ ○自分らしい考え方や、やり方ができる。○一人一人が自分を出し合って共に学び合う。
- 心で感じとる ○五感を使って自分らしい感じ方ができる。○自分が感じたことを自分らしく表せる。

2 本年度の重点目標

「つよい心」でみんなニコニコ 佐久城山っ子

- (1) つたえ合おう！ 自分で感じたことを のびのびと
- (2) よく考えよう！ 相手の気持ち 毎日の勉強
- (3) いっしょに つくろう！ 心と体を動かして

以上三点を本年度の重点とし、その具現に向けて取り組んでいる。

3 特色ある教育活動

- 学力向上に向けた取り組み
 - ・ 伝えあい・学びあいを大切にした授業作り
 - ・ ドリルの時間などを活用した基礎・基本の定着
 - ・ 学習ボランティアの皆さんによる「学びと学習」
- 安心できる人間関係づくり
 - ・ 全員参加できるやさしい学級活動
 - ・ 子どもと向き合う時間の確保 児童相談日の実施
- 豊かな自然と人に学ぶ学習
 - ・ 地域の人から学ぶ菜の花見学、野菜栽培、コロツケバーガー作り、稲作 等
 - ・ 自然環境を生かした滑津川川遊び、地域探検
 - ・ 読書ボランティアの皆さんによる全校読み聞かせ
- 地域との連携による健康・安全・安心のための取り組み
 - ・ 家庭、地域と共に進める食育・情報教育
 - ・ 全校での体力づくり
 - ・ 見守り隊の皆さんによる登下校時の安全の確保



5年生 稲作



2年生 滑津川 川遊び

4 施設等の特徴

本校は、昭和56年、旧平賀小学校と内山小学校が統合され誕生した。北に浅間山、南に八ヶ岳・蓼科山の連邦を仰ぎ、東に山岳信仰の荒船山をひかえた山紫水明の地に位置している。学区内には、内山の奇岩怪石、コスモス街道、サクラソウ群生地や菜の花畑があり、季節には多くの観光客でにぎわっている。

平根小学校

所在地: 〒385-0002 佐久市上平尾936

電話 67-3539 FAX 67-9085

E-mail hirane@sakushi.ed.jp



近くの平尾富士山にちなみ、富士山のような高い志をもつ子どもの育成を期して昭和40年に制定



卒業までに何回も登る平尾山

1 学校教育目標

聴く・明るく・たくましく

- (1) 聴く：自分(達)なりに考え、判断して行動し、振り返る 子どもの育成
- (2) 明るく：自尊感情・他者意識をもち、自分(達)らしく表現する 子どもの育成
- (3) たくましく：凡事継続力のある、心身共に粘り強い 子どもの育成

2 本年度の重点目標



- (1) 聴く ①課題に対する自分なりの考えをもつ
②友達と考え合う対話的学習等で考えを整理し深める
③自分の得意・不得意を理解し手当てする
- (2) 明るく ①自分を見つめ、よさや課題を自覚する
②自他の違いを認め合い、互いに相互補完する
③あいさつや歌声を響かせ合う
- (3) たくましく ①しじみ清掃(静かに・時間いっぱい・自分から見つめて)に取り組む
②挑戦し(生活・総合的な学習の時間・プログラミング学習等)試行錯誤する
③児童会活動・係活動を完遂する

3 特色ある教育活動 (一例年までの活動から)

【分かる授業】

- ◇授業改善に向けて
・主体的・対話的で深い学び
- ◇検査結果を生かす
・諸検査結果の分析と改善
- ◇ドリル学習の充実
- ◇校内研修(OJT)の実施
・同僚間における学び合い
- ◇新学習指導要領の実施
・道徳、英語・外国語活動

【楽しい学校】

- ◇健やかな心と身体
・マラソン・外遊び
・本に親しむ
・"しじみ"清掃
・活動量計による調査実施
- ◇他学年とのふれあい
・縦割清掃・なかよし集会
・姉妹学年給食
- ◇あいさつ運動
・児童会による朝の活動

【地域と結ぶ】

- ◇明るいあいさつ
・あいさつ運動(校内・地域)
- ◇地域を学ぶ・地域で学ぶ・地域に学ぶ
・生活・総合的な学習の時間の充実
・平尾山もみじマラソン
・平尾山全校登山遠足
・平根水力発電所
◇平根っ子応援隊の取り組み
・信州型コミュニティスクール

4 施設等の特徴 (一例年までの様子から)

- 保護者の学習参加・・・朝の読み聞かせ、米づくり
- 学校で毎日使う電気は平根水力発電所からの送電
- 平尾山もみじ祭りへの参加・学童マラソン大会
- 徒歩で行かれる地元のパラダでのスキー教室を1年生から実施
- 地域行事に積極的に参加・・・敬老会・運動会・もみじ祭り



東小学校

所在地 〒385-0006 佐久市志賀6128-1 電話 68-6829 FAX 68-6931
E-mail higashisho@sakushi.ed.jp



平成3年制定。市花コスモスと校名を中央に配し、周りのかつての湖を表す赤い円が囲む。右上の青は香坂川、下が志賀川。合流して西に流れ、また、青色全体でeastのEを、さらに宇宙を行く宇宙船の形を模している

1 学校教育目標

「豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども」

- 自分や他の人を大切にする子 (つながろう)
- 自分の考えをもち学び続ける子 (考えよう)
- 健やかでがんばりのきく子 (きたえよう)

2 本年度の重点目標

- 「心をつなぐ挨拶やあったか言葉を広げよう」 (つながろう)
家族、友だち、先生方、地域の方、お客様に自分から進んであいさつができる子。
- 「読み、書き、聞いて 考えよう」 (考えよう)
読書活動・新聞の活用、日記・学習カード・ノートの活用、「聞き方あいうえお」見通しをもつ・対話的な学習。
- 「めあてをもって黙々そうじをし、心をきたえよう」 (きたえよう)
そうじに向かう自分の心作りとめあてを確認するための「黙想の時間」
一心に掃除に取り組む姿。

3 特色ある教育活動

旧志賀小と旧三井小が統合した東小創立時の建学の精神や地域の方の願いを大切にす
～地域の方々との交流、史跡の見学、栽培・飼育活動などの体験を通して学ぶ～

【各学年の活動例】

- 1 学年 野菜作り、焼きいも大会、来入児との交流
- 2 学年 野菜作り、生き物飼育 (ハムスター、メダカ、淡水生物等)
- 3 学年 地域探検、赤壁の家見学、シルバーランドみついさんとの交流
- 4 学年 運動会に向けての『東っ子ソーラン』、花作り【ペチュニア】
- 5 学年 稲作学習 (田植え、稲刈り、脱穀、収穫祭)、人権学習
- 6 学年 児童会、花壇ボランティアの交流、修学旅行、縦割り班での交流

【地域ボランティアとの連携】

見守り隊、交通安全教室、読み聞かせ、花壇作り等

4 施設等の特徴

- (1) 学校校舎内
 - ①各学年にある広いワークスペース
 - ②多目的ルーム
- (2) 学校敷地内
 - ①グラウンドの築山
 - ②たくさんの樹木 (どんぐり、かりん、ブルーベリー、りんご等)
- (3) 学校近隣の施設等
 - ①旧志賀小学校 ②志賀の神津家 ③雲興寺、安養寺、明泉寺 ④つついの池
 - ⑤権現山 ⑥閼伽流山・小倉観音堂 ⑦大塚古墳 ⑧茨城牧場長野支場
 - ⑨志賀川・香坂川 ⑩シルバーランドみつい ⑪こまば学園 ⑫香坂新田の碑



田口小学校

所在地 〒384-0412 佐久市田口3000-1

電話 82-2331 FAX 82-2408

E-mail taguchi@sakushi.ed.jp



明治末に制定。設計図をアレンジした五稜郭の中に、城内に咲く約500本の桜の花弁を配置。中央の「小」の文字は、お堀にかけられた3カ所の橋のアーチを思わせる左右対称のデザイン。

1 学校教育目標

「五稜郭の 輝く 子ども」
～明日も きたくなる 楽しい 田口小学校～

2 本年度の重点目標

- 1 かしこい人～意欲が育つ学習環境～
○日々の授業改善と学習規律の確立
- 2 思いやりのある人～安心できる学級集団づくり～
○多様なコミュニケーション活動
○あいさつによる心の交流
○異年齢集団による交流活動
- 3 ねばり強い人～やり抜く力の育成～
○新しいことに挑戦し、自分を高めていく態度の育成
○自ら心身を鍛え、あきらめず最後までやり抜く態度の育成
- 4 ふるさとに学ぶ人～田口を知り、田口を学ぶ～
○地域に出て地域を知る（地域との関わり）
○地域の人材から学ぶ



3 特色ある教育活動

- 1 「気づき 考え 実行する」力の育成～JRCの拠点校として～
○JRC委員会が中心となった環境教育（お台所清掃・クリーン作戦等）
○あいさつ運動の推進
- 2 どの子どもも安心して登校できる環境づくり～学習環境のバリアフリー化～
○その子にあった学習の場作り
○チームによる学習支援
- 3 田口っ子応援団との連携～信州型コミュニティースクールの具現化～
○児童登下校時における安全確保への協力
○ごりょう読み聞かせ
○各教科における児童への支援

4 施設等の特徴

国の史跡「五稜郭」の中に位置する本校は、「お台所」をはじめとして、敷地全体が子どもたちの歴史学習の場となっている。また、近隣の「枅形」「新海三社神社」など数々の文化財や、隣接する「であいの館」、五稜郭公園内の「川村吾蔵記念館」等『歴史と伝統の中で育つ子ども』の育成に恵まれた環境となっている。

青沼小学校

所在地 〒384-0621 佐久市入澤152番地1

電話 82-2181 FAX 82-0304

E-mail aonuma@sakushi.ed.jp



上下左右に4本の剣と、対角に4本のペンを組み合わせ、8方位の中心に青沼の青が据えてある。明治年間にできたと伝えられるが、『文武両道に、秀でる』という人々の願いが、今も脈々と息づいている。



1 学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

[めざす子ども像]

- (1) 感じ・考え、判断し、意欲的に学び合い、行う子ども (かしこく)
- (2) 友だち・学校・郷土や自然を愛し、大切に子ども (やさしく)
- (3) 最後までねばり強くがんばりぬく子ども (たくましく)
- (4) 健康・安全に心がけ、心身をきたえる子ども (たくましく)

2 本年度の重点目標

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|---------------|
| (1) 授業の充実 | (2) 心と体を整える | (3) 家庭との連携 |
| ○解決の見通しがもてる授業 (ねらい) | ○自他の良さや違いを認め合う | ○学習習慣の定着 |
| ○一人で考える、友だちと考える (めりはり) | ○安心できる居場所作り | ○自主学習への取り組み |
| ○学習課題に立ち返って、授業を振り返る場を設定する (見とどけ) | ○良い姿勢 | ○新津靖文庫の活用 |
| | ○時間を守る | ○家庭読書 |
| | ○先生や友だちにあいさつや返事 | ○早寝、早起き、朝ご飯 |
| | ○時間いっぱい取り組む清掃 | ○衛生的な生活 |
| | ○体力作り | ○履き物をそろえる |
| | | ○家族や地域の方にあいさつ |

3 特色ある教育活動

【地域の人、もの、ことと関わる体験活動】

- (1) 交流活動 (臼田地区4小学校の交流・保育園)
- (2) 地域の講師に学ぶ活動 (青沼共有学習会・ドッジボール・りんごや菊の栽培活動)
- (3) 青沼の自然を生かした活動 (谷川の自然・災害からの復旧)

4 施設等の特徴



青沼郷土資料館
地域の歴史や暮らしを学ぶ



新津靖文庫 (図書館内)
読書活動の充実



谷川探険 (災害からの復旧)
復興に思いをはせる学習

切原小学校

所在地 384-0305 佐久市中小田切100-1

電話 82-2079 FAX 82-0292

E-mail kirihara@sakushi.ed.jp



三つの山型は上が蓼科山を表し、両側は小田切・湯原の山を示し、これらの山に囲まれた扇状地の中央に小学校がある。山は気高い心を表わす。三つになっているのは桐車と言って車のように回転していきいきと発展していく意味を持っている。まわりの二本の線は片貝川を示し、青い色は清き流れ、清き心を示している。



1 学校教育目標

明るく 正しく 仲良く

「ともに学び ともに遊び ともに育つ」



2 本年度の重点目標

関わり合い、粘り強く取り組む子どもの育成

- やりぬく子（健康で安全な学校生活）
- 進んで学ぶ子（主体的な学び）
- 心豊かな子（自分も相手も大切にする学級づくり）

切原小の宝を磨こう ～ あいさつ・マラソン・くつそろえ ～

3 特色ある教育活動

- わかる授業
 - ・ねらい（学習課題の板書）、めりはり（対話による学習）、みとどけ（時間の確保）のある授業
 - ・自分の考えを書く時間、話す機会の確保
 - ・見通しを持った授業展開と振り返りの工夫
- 魅力ある教育課程
 - ・授業のユニバーサルデザイン化
 - ・教科横断的な視点に立った指導
- 楽しい学校
 - ・裏山の自然に学ぶ活動
 - ・地域の方を招いてのふれあい交流集会
 - ・共遊の時間の設定



4 施設等の特徴

- ・地権者の好意により借用している学校北側の裏山
- ・湯原神社「式三番叟」（長野県無形文化財）
- ・滝観音

臼田小学校

所在地 〒384-0301 佐久市臼田264-3

電話 82-2024 FAX 82-5134
E-mail usudasho@sakushi.ed.jp



明治41年に制定。ナデシコの花がデザインされている。冬の寒さに耐え、荒れ地に根を張り、美しい花を咲かせるこのナデシコのように、やさしく清らかに、たくましく育てほしいという願いが込められている。



1 学校教育目標

一人ひとりが大地の星に

「かしの木のように根をはって」 「なでしこの花のようにほほえんで」

2 本年度の重点目標

○やさしく ○かしこく ○たくましく

<やさしく>思いやりのある子

- ・気持ちのよいあいさつ
- ・名前の呼び方や言葉づかいを大切に
- ・一人一人の良さや違いを認め合う
- ・姉妹学級、縦割り活動、交流学习の充実

<かしこく>すすんで学ぶ子

- ・一人一人が生きる授業
- ・主体的に取り組む家庭学習の工夫

<たくましく>体と心をきたえる子

- ・黙って時間いっぱい取り組む掃除
- ・体力の向上
- ・基本的生活習慣の定着

3 特色ある教育活動

- (1) 「コスモスプラン」を大切に授業づくり
- (2) 学びの改革実践校として、Chromebook等のICTを活用した個別最適な学びの実現や対話的・協働的な子ども、教職員の学びの場の実現を目指した取組
- (3) 地域の方を講師とした学習活動
 - ・読み聞かせ、米作り、有機野菜栽培、習字教室
- (4) 佐久平総合技術高校、臼田商工会、地域住民の皆さんとの交流活動（6年生）
 - ・臼田キャンパスにて葉ボタンの種植え交流
 - ・臼田商店街のゴミ拾いウォーキングと育てた葉ボタンのプランター設置（総勢80名参加）



ICTを活用した他校とのオンライン交流

4 施設等の特徴

- (1) 体育学習や社会体育で活用している2つの体育館
- (2) 総合的な学習の時間や生活科などの栽培活動でお世話になっている水田や農園
- (3) 音楽会の会場としてお借りしているコスモホール（今年度は再開前だったため、校内で開催）
- (4) 来年度の閉校・統合を控え、感謝の思いを込めて大切に校舎を使用している



葉ボタン交流活動（種植え）

浅科小学校

所在地：〒384-2104 佐久市甲 2003-1

電話：58-2102 Fax：58-3213

E-mail：asashinasho@sakushi.ed.jp



雄大な浅間山、蓼科連峰に囲まれた豊かな田園の中で、仲良く逞しく育つ学び舎、浅科小学校を表している。



祝 40周年記念 佐久市立浅科小学校 2021年度撮影

1 学校教育目標

夢や憧れに向かって学び合う子どもたち 賢(かしこく)優(やさしく)健(たくましく)

2 本年度の重点目標

1 主体的な学びの構築

- ①「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善
- ②「もっとやりたい」「なぜ」を引き出す体験活動、問題の工夫
- ③ICTの活用による個別の学びと協働の学びの構築

2 豊かな心の育成

- ①違いを認め合い、自己肯定感を高める支援の充実
- ②夢や憧れを育むキャリア教育の充実
- ③異年齢での活動の充実
- ④豊かな読書活動の充実

3 チャレンジできる健康な

心と体(家庭との連携)

- ①外遊び、マラソン、なわとびで体力作り
- ②学ぼう！正しいメディア機器の使い方
- ③手洗い・うがい・消毒・マスクで感染予防
- ④早寝早起き朝ごはんで元気な体
- ⑤足育の推進(姿勢、歩き方)

4 豊かなつながりを生み出す

学級・学年経営

- ①「夢の実現」「課題解決」に向けた生活科・総合的な学習の時間の充実
- ②問題解決・課題解決を通じた絆づくり、集団づくり(Q-Uの活用)
- ③特別支援教育の充実
- ④複数で行う生徒指導

5 みんなでつくりあげる

楽しい学校

- ①社会に開かれた魅力的な教育課程の編成(「ひと・もの・こと」とつながる)
- ②命や健康を大事にする教育の実践
- ③特色ある教育活動の実践
- ④居心地のよい学校

6 浅科中学校との連携

あいさつ

- 歌声
- 清掃
- 自主的な家庭学習
- 《凡事徹底…中学校に繋がる自立する心の育成》

3 特色ある教育活動

- (1) 主体的な学びの構築
 - 「本気になって学び続ける子」を目指した授業づくりと研究部を中心とした教師の学び合い
- (2) 豊かなつながりを生み出す学級・学年経営
 - 生活科、総合的な学習の時間など体験活動において地域の外部講師を積極的に起用
- (3) 豊かな心の育成、みんなでつくりあげる楽しい学校
 - 児童会を中心とした異年齢での活動や足育・食育といった健康に関わる教育の充実

4 施設等の特徴

- (1) みなこいランド
 - 木々に囲まれ、自然を体感できる場所。水が流れ、子どもたちの豊かな活動を支える場。
- (2) 五郎兵衛用水
 - 学校のすぐわきを流れ、4年生の社会科学習、5年生の米作り活動を支えている。

望月小学校

所在地 384-2204 佐久市協和5229番地

電話 53-2208 FAX 51-1118

E-mail mochizukisho@sakushi.ed.jp



「駒の里である望月の歴史と伝統を馬蹄の形に」「バックの緑色は自然豊かな望月の山々」そして「若木のように伸びやかに育つ子どもたち」「文字の水色は望月の美しい水と空」をイメージしました。



写真手前 H31完成のバスパーキング
写真左奥 馬蹄の形をした校舎

1 学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」

めざす子どもの姿

- ① かしこく：「よく聴き・考え・表現する」子ども … 知
- ② やさしく：「人を大切にする」子ども … 徳
- ③ たくましく：「挑戦する」子ども … 体

2 本年度の重点目標

3つの木を育てる

- ① 学び合う木～友だちの考え聴き考える～
- ② 思いやりの木～相手の気持ちを考える～
- ③ 汗をかく木～自らめあてをもって取り組む～



タブレットを使ったグループ学習

3 特色ある教育活動

(1) 公開学習研究会

すべての子どもの学びが尊重され、かかわりから学びが深まる授業づくりをめざし、佐藤学先生を中心とした指導者を招いて学習指導研究を行っている。

(2) 親子林道整備作業

(3) 望月教育プラットホームとの連携

(4) PTAとの連携（講演会、読み聞かせ等）

(5) もちっこ応援団（信州型CS）による支援

- ① 川や田など野外活動への支援や環境整備
- ② 書道、裁縫、クラブ活動などの外部講師
- ③ 学習支援ボランティア・託児ボランティア
- ④ もちっこ笑顔見守り隊・消毒ボランティア



篠笛クラブ

4 施設等の特徴

- (1) 開かれた学校づくりの一環として、教室はオープンスペースとなっている。
- (2) 各学年を一つのユニットとして仕切り、学年室をユニットの中央に配置してある。
- (3) 各学年のユニットには、学習・集会活動に使える多目的室が配置されている。
- (4) メディアセンター（図書館）、体育館ステージバック、職員室の壁がガラス張り。
- (5) 校舎と校舎の間に子どもたちが遊べるスペース（一輪車広場・運動広場）がある。
- (6) 体育館の向かいに子どもたちが自由に遊んだり、集会をしたりすることができるスペース（駒の子広場）がある。
- (7) 校庭からは、北に浅間山、南に八ヶ岳を望むことができる。
- (8) 比田井天来記念館、望月歴史民俗資料館等があり、普段の学習に利用している。
- (9) 徒歩圏内に、鹿曲川や八丁地川、協和の森など、豊かな自然に触れられる場がある。

浅間中学校

所在地 〒385-0022 佐久市岩村田 1361 番地

電話 67-2410 FAX 67-2411

E-mail asamachu@sakushi.ed.jp



昭和 37 年 1 月 15 日、浅間中学校実質統合を前にして、一般より募集した作品から選ばれた。

蓼科・ハケ岳・浅間の山々に取り囲まれたわが浅間中学校に学ぶ子どもたちが、希望に燃え、互いに励まし、情操高く知を深くして、やがて巣立ちゆく姿を象徴したものである。



1 学校教育目標「情操高く 知は深く」

目指す生徒像 ～郷土の山 浅間山 のような～

- 誇り高さ 浅間中学生 …… 多様性を認め合い、思いやり、感謝の気持ちがある生徒
- 熱く燃える 浅間中学生 …… 学習・生徒会・部活動に精一杯、全力で取り組める生徒
- 美しき 浅間中学生 …… けじめある行動・元気づけあいができる生徒、清掃に打ち込める生徒

2 本年度の重点目標 《 豊かな個性を育むあたたかな関係性 》

- (1) 多様性を認め合い、共に支え合いながら自他を尊重した人間関係を構築し、安心・共生の学校づくり。
- (2) インクルーシブの視点を踏まえた学級・授業づくりにより、どの生徒にも居場所がある活気ある学校づくり。
- (3) 授業や単元（題材）のねらいを大切にされた指導とその評価による資質能力の向上・学ぶ意欲の醸成。
- (4) 浅間中生のよさを受け継ぎ、様々な課題を仲間とともに乗り越える力を育む。

3 特色ある教育活動

- (1) 学びづくり ～生徒一人ひとりが学びを実感するための学習活動～
 - ①「疑問」や「問い」から課題を確認し、解決する方法を考えよう。
 - ②一人で取り組もう。学び合って、広げたり深めたりしよう。
 - ③課題をふりかえろう。まとめよう。確かめよう。
- (2) 集団づくり 生徒の生きる力と自立する力を育み、誰もが安心して生活できる学校づくり
 - ・「自然体験学習」、地域の講師を招いた「健康教育」の学習（1年）
 - ・「職業体験学習」、「プロフェッショナル講座」、「ビジネスマナー講座」（2年）
 - ・文化と地域を学ぶ修学旅行（3年）
 - ・体育館北から浅間中西交差点までの間の花壇（信州ふるさと道ふれあい事業）作り（美化委員、全校）
 - ・生徒会テーマ「颯爽 ～己を磨き 勇ましくあれ～」実現に向けた自治活動の充実。
- (3) 地域の未来を拓く人材育成 ～保護者・地域と連携し、教育効果を高める～
 - ・浅間中学生らしいさわやかな挨拶・態度を地域とともに学んでいきます。
 - ・地域の教育力を積極的に活用し、人間力の向上を目指します。
 - ・学校評価等、保護者の皆様の意見を踏まえた学校づくりを推進します。

4 施設等の特徴

浅間中学校は令和2年度に創立60周年の歴史を刻んだ。本校舎は、創立50周年を迎えた平成23年3月に全面改築工事が完了した。また、令和元年度には普通教室にエアコンが設置された。開放感ある昇降口や広々とした廊下など、生徒がゆとりをもって学校生活を送ることができる空間となっている。また、学年が集うことができる「浅間ホール」や豊かな蔵書を備えた図書館など、充実した施設の中で学校生活を送っている。

野沢中学校

所在地 〒385-0053佐久市野沢335-1

電話 62-0360 FAX 62-2401

E-mail nozawachu@sakushi.ed.jp



・校地周辺の水田に繁茂する「おもだか」の「花」と「葉」をデザインしたもの
・素朴で単調な葉、清楚な白い小花をつける「おもだか」は、苦難に耐えて黙々と生き、見栄、へつらいを知らず、たくましくこの地に育つ



1 学校教育目標

「ゆたかに」・・・相手を思いやり大切にする
「たしかに」・・・目標に向かって努力する
「たくましく」・・・粘り強く最後までやり抜く

野中生であることに誇りを持てる

友達、家族、野沢の地域を大切に思える

前向きに学び、前向きに生きようとする

2 本年度の重点目標

重点1

学力・体力の向上

重点2

おもだか清掃

【目標】感謝の念を持ち、
場を清めるとともに、自己を鍛える
『学びの場』、『学びの時間』
として清掃に取り組む野中生
①時間いっぱい ②身支度
③黙想で気持ちをつくる
④無言清掃

重点3

あいさつ向上

【目標】あいさつが自慢できる野中生
☆来校者、保護者、地域の方々、先生、生徒への
場に応じたあいさつのできる生徒の育成
①種類を知り、場に応じる
②生徒会や部活動と連携したあいさつ運動の実施
③地域や小学校に出向いてのあいさつの実施

5つの
重点活動

重点4

生徒会活動

【目標】自主性、社会性、共同的な心を育てる
☆支え合い鍛え合う仲間づくり
☆地域や社会に貢献する
①日常活動(当番活動や呼びかけ)の充実
②生徒会本部を中心にした組織、学年活動の活性化

重点5

部活動

【目標】部活動を通して、心を磨く、身体を成長させ、
豊かな人間性の伸長、専門知識や技能の向上、
人間関係の育成、自主性を高める
①日常活動(当番活動や呼びかけ)の充実
②「部活参観日」の設定
③「野沢中部活動運営委員会」による運営推進
④部長会による自主的運営

3 特色ある教育活動(ただいまコロナ禍にあり自粛活動あり)

総合的な学習の時間を使っての体験学習
1年 地域の短詩系文学愛好の皆さんとの交流による俳句の創作や地域の産業・文化を講座に別れて学ぶふるさと学習
2年 地域の企業での職場体験学習
3年 福祉関係事業所での福祉体験学習

地域の中の学校

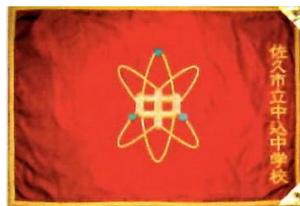
- (1) 生徒会活動を通じた充実した学校生活の実現と地域貢献
・アルミ缶回収による資金で車椅子等を福祉施設に寄贈
・生徒会によるゴミ拾い活動
- (2) 地域との交流活動(PTAバーナー、吹奏楽・合唱コンサート等)
- (3) 学習支援ボランティアによる放課後の補充学習

4 施設等の特徴

【新校舎改築】平成15年4月 管理棟特別棟起工式 平成17年9月 生徒棟引き渡し 平成19年5月 野沢中学校改築事業竣工式
【周辺】校歌に「人なおく 地は豊かわがふるさと 野沢 前山また岸野 大沢 桜井 五つの里」というフレーズがあるように開校当時の五つの里の人々の願いが込められ、今も地域に引き継がれています。浅間、立科、ハケ岳などの雄大な山々に囲まれた立地にあり、四季を通じて美しい景観が眺められます。千曲川の清流や豊かな水源に恵まれた地は、水田が広がり、佐久鯉や鮒の養殖も盛んな地域であります。また校区内には、酒造所が二カ所あります。その他、健康都市を象徴するびんころ地蔵、藤村の旧宅のある貞祥寺、「おどり念仏」の西方寺などでも知られています。この豊かな自然と肥沃の地に生を受けた地域の皆様が、歴史や伝統を守り受け継がれるとともに、学校をあたたく支え、見守ってくださいます。

中込中学校

所在地 〒385-0022 佐久市中込2313番地 電話 62-0725 F A X 62-2876
E - mail nakagomichu@sakushi.ed.jp



3つの楕円は、太陽を中心として運動する太陽系の軌道をかたどり、永遠の生命を表している。また、原子の姿をも表し、科学を象徴している。私たちの学習が、科学を探究し、合理性の美を愛し、円満な人格をつくって立派な社会人になるよう努めることを表している。合併前の旧三カ町村が、一つの理想のもとに永遠に活動していく姿をも表している。

1 学校教育目標

笑顔があふれ、学びと活動がある学校

2 本年度の重点目標

(1) [認め・支え合う集団を創る]

(2) [授業を創る・学びを創る]

(3) [夢や志を育むキャリア教育]

○違いを認め合う仲間づくり
○思いを伝え合う授業、場面づくり
○主体的に生きる自分づくり

3 特色ある教育活動

- (1) よりよい授業を目指しての授業改善
 - ・主体的・対話的で深い学びがある授業実践
 - ・自己表現と他者理解から自らの学びを認めることができる生徒の育成
 - ・環境や授業のユニバーサルデザイン化
- (2) 総合的な学習の時間 ～ふるさと佐久学習～
 - 1年「佐久を知る」～「健康・長寿のまち・佐久」の取り組みや抱える課題を学び、交流を通して理解を深める～
 - 2年「佐久で働く」～地域に様々な種類の仕事があることを学び、働く経験をするを通して、専門知識やマナー、自分自身の生き方を見いだす～
 - 3年「佐久に貢献する」～学級別に探求的な活動を行い、自分たちが「佐久」にできることを考え、実際に活動を行っていく～
- (3) 生徒の企画・運営を中心に主体的な活動
学友会ではSDGsを活動の柱とし、各委員会ごとに学校のために、地域のために社会のためにを考えながら、活動の企画・運営をしている。秋桜祭では、青年会議所と連携し、地域の方々のメッセージが書かれた39個のバルーンを制作し、空に飛ばすことができた。また、各委員会でも、アルミ缶回収や育てた秋桜の種を医療従事者に送るなど、地域と連携・協働した活動を展開している。

4 施設等の特徴

- (1) 旧中込学校
明治時代に建てられた、現存する最も古い西洋風学校建築の一つで、重要文化財に指定されています。社会科の授業で学習します。
- (2) 佐久総合運動公園
学区内にある施設です。主に陸上競技場と野球場を練習や大会で利用しています。

東 中 学 校

所在地 〒385-0007 佐久市新子田1396-1 電話 67-2392 F A X 67-2415
E - mail higashichu@sakushi.ed.jp



郷土より産出する二枚貝化石をデザインして、歴史的な意義を示している。三枚の葉は、カシの葉で向学心を表している。



1 学校教育目標

【切磋琢磨】

＜鍛え・磨き・高め・輝く自分＞

～心豊かに人や地域と関わり合いながら たくましく生きていく生徒の育成～

2 本年度の重点目標

- (1) 言語や情報を使いこなす力をつける
- (2) 自主・自立をめざす
- (3) 挨拶や清掃など基本的な生活力の確立
- (4) 他者への思いやり



3 特色ある教育活動

教科学習や総合的な学習の時間、生徒会活動等を通して、ひと・もの・ことと関わり、生徒自ら考え、学ぶ意欲を高め、生きる力を伸ばす学習を行う。

- (1) 「生き方に学ぶ」・「いのちを学ぶ」
 - ①人としてよりよく生きるために、必要な基礎的・基本的な内容を学ぶ。特に地域の方や専門的な立場の方から学ぶ機会を設けると共に、体験的な学習を進める。
 - ②主な活動
1年 「臨海学習(上越)」「福祉体験」「性教育」「6年生と交流会」
2年 「八ヶ岳登山」「職業体験学習(プロフェッショナル講座)」「性教育」
3年 「修学旅行(京都・奈良)」「福祉体験」「赤ちゃんふれあい体験」「保育実習」「性教育」
- (2) 「友との交流を通して学ぶ」
 - ①学級、学年、全校で協力・交流し、楽しみながら自他の良さを知る。
「生徒会主催の全校レク、スポーツ交流」「文化祭のフリーステージ」
「百人一首大会」

4 施設等の特徴

- 校舎に、郷土の民話や歴史・自然などを題材にしたレリーフやモニュメントが設置されている。
- 屋根は寄棟の日本瓦で、隣接する長野支場の牧歌的雰囲気を表現し、校歌にも歌われている「薨あかく そびえて建てり」を基に赤褐色の瓦を使用している。
- 50mプール等体育施設が充実。東社会体育館が隣接し、教育活動に活用されている。

臼田中学校

所在地 〒384-0414 佐久市下越286-1

電話 82-2139 FAX 82-2217

E-mail usudachu@sakushi.ed.jp



校章の由来：昭和37年に全国から1,086点応募があった。審査の結果、大阪の国賀恵美子さんが入選した。全体の形が、旧臼田町の地形と鳥のはばたきを型どり、若人の雄飛を象徴している。



1 学校教育目標

信頼される人になる

- (1) 疑問を大切にし、学力を身につけよう (知育)
- (2) 優しさを大切にし、思いやりの心を育てよう (徳育)
- (3) 継続を大切に、強い心と体をつくろう (体育)

2 本年度の重点目標

- (1) 規範意識を高め、粘り強く物事に取り組める生徒の育成
- (2) よさを認め合い、気づきを生かして自分たちの学習課題に立ち向かう生徒の育成
- (3) 友達・家族・先生など、人を思いやり、美しさ、豊かさを追求できる生徒の育成

【学校長の願い】 なりたい自分になる

- ・なりたい自分を持ち、生徒も教師もなりたい自分になる努力を継続する。
- ・地域と協働し、地域を支える人材となる生徒を育成する。

3 特色ある教育活動

- (1) 「4本の柱」(全員参加、校風の向上、環境美化、発表の充実)を軸にして生徒会活動の充実を図る。
- (2) 一人一台端末を使いながら「文房具」の一つとして使うことができるよう、授業でスキルアップする。
- (3) 「分かる授業」を念頭に置いた授業力の向上を目指してOJTを行い、日々授業改善に努める。
- (4) 適材適所で学校支援ボランティアの皆様の支援をいただきながら地域との連携を深め、地域行事にも積極的に参加し、交流・親睦を深める。(コミュニティスクール)

4 施設等の特徴



現在の新校舎は創立50周年を迎えた平成24年に完成し、今年で9年目。北に雄大な浅間山、南に八ヶ岳を眺んだ美しい環境の中で、生徒は日々の学校生活をのびのびと過ごし、充実した毎日を送っています。

千曲川河畔の田園風景によく似合う美しい校舎と体育館が、毎朝登校する生徒を温かく迎え、暖かい日には、中庭で友と触れ合う生徒の姿が見られます。また中庭には、園芸委員が丹精込めた花壇があり、例年FBCの賞を受賞しています。

浅科中学校

所在地 〒384-2106 佐久市八幡150 電話 58-2101 F A X 58-3206
E - mail asashinachu@sakushi.ed.jp



校章は豊かな大地と先人の営みを表す稲穂に学業を表すペン先が描かれており、浅科中学校が地域に支えられ、共に歩むことを通して、学力を伸ばしてほしいとの願いが込められている。



1 学校教育目標

『志高錬成(しこうれんせい)』

～志を高く持ち、よりよい成果を得るために、ねばり強く自分を鍛える～

【目指す生徒像】

- 明るく豊かな生活を創り上げていく生徒
- 自分の考えを主体的に追究・表現する生徒
- 仲間の良さから学び、互いに高めあう生徒

2 本年度の重点目標

『他との関わりを深め、表現できる生徒の育成』

「ひと・もの・こと」との関わりを通して、自己のあり方を見つめさせる指導と支援」

- 【重点指導①】 ”認め合い・支え合う集団づくり”の推進
- 【重点指導②】 学力・表現力向上への取組
- 【重点指導③】 生徒指導体制の確認
- 【重点指導④】 凡事徹底(挨拶・歌声・清掃・食事)

3 特色ある教育活動

- 地域を知り、地域に学ぶキャリア教育
 - ・信州型コミュニティスクールを中核とした教育(浅科小・中CS運営委員会、小中職員会など)
 - 1年：福祉体験
 - 2年：農林体験
 - 3年：福祉体験
- 人権同和教育の充実
 - ・ひとりひとりの人権の尊重と擁護に徹し、差別を見抜き、差別を許さない実践力を育成する。
- 浅科タイム
 - ・学年、学級、生徒会など活動を通して、集団への所属感、発信力を高めることを目的として設置する。(毎週水曜日、25分間)

4 施設等の特徴

御牧中学校が浅科西中学校に中津中学校が浅科東中学校にそれぞれ校名変更し、その後統合され、昭和33年4月5日浅科中学校となりました。統合当時の浅科中学校校舎は浅科西中学校(現在の交流文化館浅科)の場所に昭和32年10月15日建て替えられ、現在の場所に校舎が移されたのは昭和62年のことです。広い廊下と大きな窓、天文台をもつ校舎です。北に浅間、南に蓼科を望み、緑豊かな早苗から黄金色の稲穂へと四季折々色彩が変化する風光明媚な環境の中にあります。最も環境の良い場所で理想的な充実した中学校生活をという地域の思いと期待が受け継がれています。

望月中学校

所在地 〒384-2204 佐久市協6925

電話 53-3101 F A X 53-3102
E-mail mochizukichu@sakushi.ed.jp



若芽色の三角形は蓼科山・若さを表し、赤い三角形は浅間山・情熱を表す。また黒線の三角と三条の線は学区内を流れる川・愛を、白い円は望月・円満・平和を表している。「中」は中学生を花の蕾に喩えた形である。



1 学校教育目標

- 1 学校目標 「自主・自律・愛他」
- 2 教育目標 「相手を意識しながら、自分の考えを持って、自ら動く生徒」
- 3 めざす生徒像
「豊かな心を持ち(心力)、自ら学び続ける(知力)、
考えを表現し実践する(行動力)生徒」
 - ① 他人を思いやる心や感謝する心、自己を愛し、意志決定できる強い心を持つ生徒
 - ② 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、解決していける生徒
 - ③ 自分の考えを持ち、主体的に実践できる強い心と身体を創る生徒

2 本年度の重点目標

- 1 安全で安心な学校
『いじめのない明るい学校、安全で安心して学べる学びの環境づくり』
- 2 楽しく、分かる授業
『学ぶことが楽しいと実感できる授業の実践』
- 3 生徒が主人公
『生徒の手によって運営される行事・生徒会活動』



3 特色ある教育活動

- 「かかわり」と「つながり」のある学びを保障する授業
”学びの共同体”づくりを通して、グループワークを取り入れ、協働しながら理解を深めたり、知識を獲得したりする授業の構築。
- 「地域を学ぶ、地域に学ぶ、地域と学ぶ」ふるさと学習
コミュニティスクール推進委員の方や、地域の和太鼓クラブ「望月太鼓」の方とともに活動し、地域の良さに触れ地域を愛する心を養う。
- 「いのちの大切さを考える集会」で、いじめをしない・させない学校づくり
本校には有志の生徒から構成される「いじめ対策委員会」があり、「いのちの大切さを考える集会」を企画運営するとともに、毎月1回「人権宣言の日」を設け、望月中学校人権宣言をもとに、生徒が主体となっていじめ差別のない学校づくりに努めている。

4 施設等の特徴

望月地域の皆さんの願い・支援に支えられ歩んできた本校は、創立60周年を迎えた平成28年度に校舎の全面改築工事を行った。
生徒が憩う広く明るく開放的な中庭を中心に校舎が周囲に配置され、全校生徒が集える若駒ホールや多目的ルーム、複数の相談室、広く明るい図書館等、充実した学校生活を送ることができる施設となっている。また近くには「天来記念館」「歴史民俗資料館」「望月少年自然の家」などの文化施設がある。

VI 社会教育

1 生涯学習・公民館

(1) 社会教育・生涯学習推進事業

ア 社会教育委員の設置

社会教育に関する諸計画・実績に対して会議を開き、助言を行うほか、教育委員会の諮問に応じて意見を述べるとともに、必要な研究調査を行う。

委員定数	10名
任期	令和元年7月1日～令和3年6月30日
会議等	4回開催、ほか県主催の講座等へ参加
その他	佐久市社会教育委員だより「そよかぜ」の発行 第3号 令和2年5月 第4号 令和2年12月

イ 社会教育指導員の設置

社会教育に関する学習相談や特定な事項の指導、生涯学習推進のための研究調査等を行う。

配置	生涯学習課2名 人権同和課1名
任期	令和2年4月1日～令和3年3月31日
その他	「社会教育指導員の部屋」の発行 令和2年8月・令和2年9月(2通)・令和2年10月(3通)・令和2年11月(2通)・令和3年1月

ウ 生涯学習情報「マナビィさく」の発行

市が主催する生涯学習関連情報を毎月1回とりまとめ、市役所本庁・南棟・支所、中央公民館・地区館、各図書館、職員常駐の4体育施設の計22施設に掲示するとともに、佐久市ホームページやSNSで周知した。

エ 生涯学習に関する調査

アンケート調査等を実施し、生涯学習懇話会委員等から意見を伺い、市民ニーズに対応した講座の提案などを行う。

実施期間	令和2年11月11日～令和3年1月3日
手法	インターネットによる電子申請システム
テーマ	生涯学習及び公民館に関するアンケート
回答数	285件

オ「佐久市生涯学習リーダーバンク」の設置

地域に在住する指導者及び専門知識を有する方を登録し、その情報を市民に提供することで市民の主体的な生涯学習活動の推進を図る。

登録分野	44 分野
登録数	143 件

カ「武論尊 100 時間漫画塾」の運営支援

佐久市出身の漫画原作者・武論尊氏が主催し、佐久市及び佐久市教育委員会が共催する事業の運営を支援するため、運営委員会事務局を担当している。

第 3 期漫画塾	令和 2 年 9 月～令和 3 年 8 月 新型コロナウイルス感染症の影響により、始期変更
----------	--

(2) 公民館事業

ア 公民館運営協議会の設置

委員定数	20 人以内
任期	令和元年 10 月 1 日～令和 3 年 9 月 30 日
会議等	2 回
その他	公民館事業の企画及び実施について調査及び審議をする

イ 主な事業

① 公民館を中心とした生涯学習の場づくり

項目	場所	時期等	内容	参加者数
乳幼児学級	中央・東、 浅間、中込、 野沢・臼田 計 4 教室	7 月～2 月 全 28 回	親と子が学びふれあい交流する中で「わたしの子育て」について考える。	延べ 750 人
市民ふれあい学級	7 地区館	通年 194 回	生活課題や地域課題、伝統文化の継承等を学び、実践しながら意識や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。	延べ 2,615 人
世代間交流学級 (小中学生の 公民館体験)	7 地区館	通年 20 回 (公民館 体験は中 止)	異世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。 小学校 3、4 年生の社会科及び中学校の総合的な学習において公民館学習グループの市民と交流し、相互理解を深める。	延べ 275 人
親子ふれあい学級	7 地区館	通年 27 回	親子及び祖父母など、大人との交流を通して協調性を育み、健全育成を図る。	延べ 442 人
成人式	長野県立武 道館	1 月 10 日、 11 日	記念式典、意見発表、記念写真、記念品贈呈	(中止)
通信俳句講座	中央公民館	毎月 1 回	投稿による俳句学習の推進	延べ 502 人

高齢者大学	中央公民館	7月～2月 11回	学習活動を通して楽しい仲間づくりと高齢者の生き方や役割を学ぶ。	153人
高齢者大学大学院	中央公民館	7月～2月 11回	高齢者大学の修了者を対象に、地域や団体活動のリーダーとしての必要な知識や技能を修得する。	19人
食育セミナー	中央公民館	9月～12月	小学生及び保護者等を対象に、食を大切にする心を育て、食に関する知識や健全な食生活を実践する力を養う。	(中止)
わがまち佐久・市民講座	佐久平交流センター	12月19日	市民が自信を持って「佐久」を紹介でき、全国に誇れる特色あるまちづくりを考える契機とする。	276人
学習グループ	随時	通年	公民館を使って学習を進めているグループの育成支援と連絡調整。 自主学習グループ数(令和3年3月末現在) 浅間地区 29・野沢地区 64・中込地区 31・東地区 14・臼田地区 47・浅科地区 23・望月地区 27 計 235 グループ	

② 地域づくりにつながる地域公民館の活動の充実

項目	場所	時期等	内容	参加者数
モデル地域館事業	7 地域公民館	通年	地域公民館における学習や住民交流の活性化を図り、その成果を研修会等で発表し、他館への波及を図る。	
地区公民館のつどい（文化祭・作品展）	浅間公民館	2月20日、21日	地区館や地域公民館で学習しているグループの活動の成果を発表し、交流を図る。	延べ 2,274人
	野沢公民館	(中止)		
	中込公民館	1月31日～3月9日		
	臼田公民館	3月6日、7日		
	浅科公民館	(中止)		
	望月公民館	(中止)		
地域公民館活動の支援	随時	通年	情報提供、活動状況の把握。	
地域公民館関係者研修会	<ul style="list-style-type: none"> 県公民館大会 9月24日(木) 岡谷市(遠隔開催) 研修会 11月28日(土) 市民創錬センター 		地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を支援。 地域公民館連絡協議会との連携のもとに、地域における指導者を育成。 第68回長野県公民館大会への参加。	延べ 24人

③ 情報提供事業

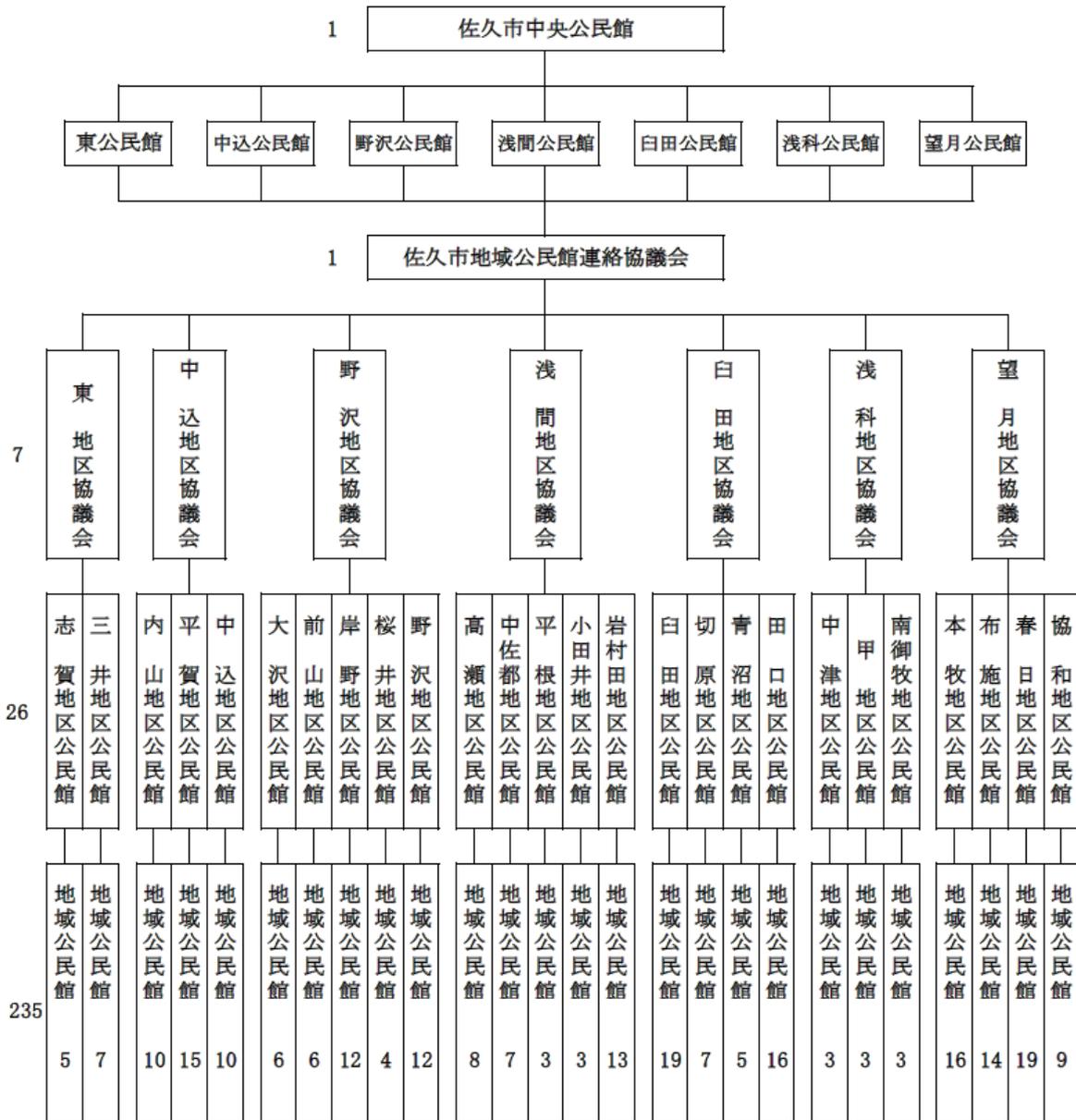
項目	場所	時期等	内容	参加者数
公民館報の発行	全戸配布(市広報紙「サクライフ」と合冊)	毎月1回	館報発行規程に基づき、編集委員11名により毎月委員会を開き、公民館の事業・地域公民館の活動状況・生涯学習・人権等に関する情報の提供。	
地域活動実績書作成	3月		26地区公民館及び235地域公民館の事業実績をまとめて作成。	

④ 生活文化の振興事業

項目	場所	時期等	内容	参加者数
第42回市民コーラスまつり	佐久市コスモホール	(中止)	市内コーラスグループによる発表と交流の場づくり。	
第16回市民総合文化祭	野沢会館及び市民創錬センター	11月7日～8日 11月22日～23日	市民や学習グループによる作品の展示公開を通じた文化の向上と連帯づくり。 【11月7日・8日】 写真59点・陶芸37点・水墨画34点・切手5点・書道117点・絵画55点・押し花37点・華道25点 計369点 【11月22日・23日】 木彫42点・仏像彫刻20点・民芸96点・篆刻5点・刻字8点・工芸銅板30点・表装8点・盆栽21点・絵手紙45点・フラワーデザイン13点・短歌37点・俳句81点・川柳23点 計429点 (同時開催)福祉展52点・菊花展44点	延べ 1,183人
第17回短詩型文学祭	市民創錬センター	1月30日 (中止)	詩・短歌・俳句・川柳の応募作品発表と各部門別座談会及び記念講演。 令和2年度 出品者数 延べ 958人 出品点数 1,295点	
図書活動	浅間・野沢・中込・東各公民館	通年	蔵書数 浅間公民館 329冊 野沢公民館 877冊 中込公民館 90冊 東公民館 385冊 計 1,681冊	
生活改善運動	公民館報、地域公民館	通年	「佐久地域二市二郡生活改善申合わせ事項」の内容を検討するとともに、特に新盆見舞金の廃止運動の周知・拡張。	

(3) 佐久市地域公民館活動組織図

地区公民館 26 館 地域公民館 235 館



※地域公民館235と240区との違い

- ・浅間地区 -1 (大塚区は公民館なし)
- ・野沢地区 -1 (美笹区は公民館なし)
- ・中込地区 -5 (中央区3区で1公民館、三家2区で1公民館、橋場3区で1公民館)
- ・白田地区 +3 (下越区1区で5公民館、馬坂区・広川原区は公民館なし)
- ・望月地区 -1 (西長者原区は公民館なし)

2 青少年

(1) 佐久市少年センター及び審議会等の設置

ア 少年センター運営協議会委員の設置

少年センターにおける青少年健全育成活動や青少年補導活動の公正かつ適正な運営を図る

委員定数	25名以内
任期	令和元年4月1日～令和3年3月31日
会議等	運営協議会2回（書面開催）

イ 少年センター補導委員の設置

市内の小中学校の通学路や周辺の公園、大型店等を中心に巡回し、青少年の問題行動の発見や指導に当たる。また、小中高等学校への訪問を行い青少年の学校や地域の様子等の情報を共有する

委員定数	113名
任期	令和元年4月1日～令和3年3月31日
会議等	総会1回、理事会3回 （理事会は通常5回行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回は中止とした。）

ウ 少年センター育成推進員の設置

地域の特性を活かした青少年健全育成事業を担い、青少年健全育成会や地区子ども会等と連携を図りながら、文化活動やスポーツ活動、郷土の伝承文化継承活動、奉仕活動、レクリエーション等の体験活動を支援する

委員定数	259名以内
任期	令和元年4月1日～令和3年3月31日
会議等	総会1回、理事会3回

エ 青少年健全育成審議会の設置

市長の諮問に応じ、有害図書類（青少年の性的感情を著しく刺激し、粗暴性または残虐性を助長し、健全な育成を阻害するおそれのあると認められる図書類やがん具類）の指定を行う。青少年の保護及び育成に関する重要事項を調査審議する

委員定数	20名以内
任期	令和2年4月1日～令和4年3月31日
会議等	青少年健全育成審議会1回
その他	平成18年10月1日「佐久市有害図書類等の規制に関する条例」の施行と、地域の「有害自動販売機を置かせない運動」により、市内の有害自動販売機は平成19年2月25日に全て撤去されている。

オ 青少年体験活動コーディネーターの配置（1名）

子どもたちを対象とした地域のイベントや育成活動、学校での体験活動やボランティア活動を支援するための人材情報を登録し、情報提供を行う。

体験活動登録分野	27分野（天体観望・工作・競技かるたなど）
ボランティア登録人数	27名

カ 専門補導委員の配置

補導委員との街頭補導活動のほか、少年が抱く悩みや家庭・地域が抱えている青少年に関する問題の相談に応じ、助言等を行う。ケースによっては、より専門的な関係機関に引き継ぎ、問題の解決を図る。

街頭補導人員	専門補導委員 3名 補導委員 113名（地区選出 80名・小学校 17名・中学校 8名・高等学校 8名）
街頭補導実施日	毎週 5回（月・火・水・木・金） 15時 30分～ 子ども達の夏休みにあわせ、7～8月にかけて浅間地区での夜間補導を実施
その他	小学校・中学校・高等学校への学校訪問 学校職員・PTA（保護者）との合同街頭補導活動

(2) 広報・啓発事業

ア 少年センター情報誌「佐久っ子だより」の発行

年 4回発行し、市内幼稚園、保育園、小学校の各家庭や公共施設に配布する。

イ メディアリテラシー（メディアからの情報を正しく受け取る能力）の向上

インターネット上の有害情報へアクセスして、事件に巻き込まれることのないように、佐久市まちづくり講座等での啓発パンフレットの配布や啓発用DVDの上映を行う。

ウ 「家庭の日」（毎月第3日曜日）「信州あいさつの日」（毎月11日）の普及啓発「青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）」「子ども・若者育成支援強調月間（11月）」「有害環境浄化活動強化月間（7・11・2月）」には重点的に実施し、青少年健全育成のぼり旗の設置と街頭啓発活動を行う

エ 「長野県子どもを性被害から守るための条例」（平成28年6月制定）の周知

(3) 主な事業

ア 佐久市青少年健全育成市民集会

家庭、学校、地域、青少年団体等の関係者が一堂に会し、青少年と家庭のあり方を考える機会を創出する。

期日	令和3年1月17日(日)
会場	市民創錬センター
内容	・講演会 講師 山本京子氏「地域で子どもを支えるには」 ・長野県警の薬物乱用防止広報パネルによる啓発
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

イ 佐久市子どもまつり

青少年の社会参加活動機会を創出し、地域社会の一員として誇りと責任を自覚するとともに、地域の連帯感を醸成し、社会活動への積極的な参加を促す。

期日	令和2年7月5日(日)
会場	市民創錬センター
内容	おもちゃ作り等の体験機会を創出することで、ものづくりを通して親子の絆を深めるとともに、指導者と子どもたちとの世代間交流を行う。
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

ウ 佐久市ジュニアリーダー研修

豊かな感性や社会性、自主性、創造性を培い、地域のリーダーを育成する。

期間	令和2年6月6日(土)～令和3年1月23日(土) 全15回
対象	市内小学校5・6年生
内容	生活体験、自然体験等多彩な体験活動を通じて「生きる力」をもった人間性豊かな子どもの育成を目指すとともに、他の研修生との交流により子ども会等のリーダーとしての技能と態度を身につける。
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

エ ジュニアリーダー研修学生ボランティアスタッフの育成

中学生から大学生を対象とし、小学生とともに活動することで将来の指導者としての資質の向上を図る。

オ 銀河連邦子ども留学交流事業

銀河連邦共和国(友好都市)の児童が一堂に会し、体験学習等の交流を通して、友情の輪を広げると共に、相互の理解と関心を深める

期間	令和2年8月5日(水)～8月7日(金)2泊3日
対象	市内小学校5年生
実施場所	北海道大樹町

実績等	新型コロナウイルスの影響により中止
-----	-------------------

カ 環境浄化活動

期日	令和2年9月22日（火・祝）
実施場所	市内
内容	少年センター育成推進協議会理事・少年センター補導委員協議会理事、長野県青少年サポーター、ジュニアリーダー研修生によるゴミ拾い等の美化活動
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

有害自動販売機を設置させない運動の推進、有害環境チェック活動の実施

- a 区長会へチラシを配布し、有害自動販売機を設置させない（土地を提供しない）よう協力を依頼する。
- b 「有害自動販売機NO（ノー）運動」のチラシを全戸に回覧し協力を依頼する。
- c 青少年に刺激の強い図書類を取扱う市内の店舗に、青少年健全育成協力店の依頼を行う。

キ ふるさと創生人材育成事業

平成元年度に国から交付された「ふるさと創生資金」を原資に『佐久市ふるさとづくり基金』を創設し、次代の佐久市を担う人材を育成するため『佐久市ふるさと創生人材育成事業』を実施する。

（ア）中学生海外研修（モンゴル国）の実施

平成20年8月、モンゴル国スフバートル区と友好都市調印締結。

研修地	モンゴル国ウランバートル市スフバートル区ほか
研修期間	令和2年8月3日（月）～8月10日（月） 8日間（現地は7泊8日間）
研修生	8名程度
目的・内容	相互理解を深め、モンゴル国の風土や文化を肌で感じることで国際的視野を広げることを目的とする。 一般家庭や遊牧民のゲルでのホームステイ、子ども交流会を通してモンゴルの子どもたちとの交流、ゲル作りや乗馬体験、歴史・文化関連施設（チンギスハーン村・日本人墓地公園・スフバートル広場など）の見学
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

（イ）中学生海外研修（エストニア共和国）の実施

平成19年5月、エストニア共和国サク市と友好都市調印締結、令和元年5月姉妹都市調印締結。

研修地	エストニア共和国サク市ほか
研修期間	令和2年8月3日（月）～8月10日（月）

	8日間（現地は6泊7日間）
研修生	8名程度
目的・内容	相互理解を深め、エストニア共和国の風土や文化を肌で感じることで国際的視野を広げることを目的とする。 一般家庭でのホームステイ、キャンプ地での現地学生との交流、エストニア国内施設等の見学
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

- (ウ) モンゴル国スフバートル区及びエストニア共和国サク市子ども交流研修の実施
両町の中学生等を佐久市に受入れ、ホームステイや中学校体験入学などの体験を通して、日本の文化・風俗・習慣を理解し、友好関係を深める。

研修地	佐久市内
研修期間	モンゴル国：令和2年11月 8日間 エストニア共和国：令和2年10月 6日間
研修生	モンゴル国：8名程度 エストニア共和国：8名程度
目的等	ホームステイを通して日本の一般家庭との交流、佐久市表敬訪問、中学校体験入学、小学校との交流、日本文化体験
実績等	新型コロナウイルスの影響により中止

3 文化・芸術

(1) 文化振興事業

ア 佐久市文化振興推進企画委員会の設置

佐久市文化振興計画の推進に関することや文化振興基金の活用について、調査・検討を行い、その成果を教育委員会に報告する。

委員定数	委員 8 名、顧問 1 名
任期	平成 31 年 2 月 21 日から令和 3 年 2 月 20 日
会議等	4 回

イ 事業概要

「佐久市文化振興基金」の運用益を活用し、鑑賞型、体験参加型、支援型の文化振興事業を実施する。

(ア) 鑑賞型事業（佐久市文化事業団ほかへの委託事業を含む）

事業名	期日	会場	入場者数等
児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル〈キッズ・サーキット in 佐久〉2020	令和 2 年 7 月 31 日 ～8 月 2 日	コスモホール ほか市内文化施設	新型コロナウイルスの影響により中止
劇団四季「ファミリーミュージカル」公演	令和 3 年 3 月	コスモホール	新型コロナウイルスの影響により中止
劇団四季こころの劇場 (小学 6 年生芸術鑑賞会)	令和 2 年 11 月	コスモホール	新型コロナウイルスの影響により中止

(イ) 体験参加型事業（佐久市文化事業団ほかへ委託）

事業名	内容	期日等	会場
アウトリーチ事業 「心が豊かになる アーツへの招待」	「ウィズコロナスタートプログラム」ピアノ演奏会 6 回	令和 2 年 7 月～ 8 月	佐久市交流文化館 浅科・インターネット配信
	児童・青少年演劇ストーリーミング配信「お外で舞台」 2 回	令和 2 年 10 月 24 日・25 日	インターネット 配信
	ランチタイムコンサート 5 回 (振興公社との業務提携事業)	令和 2 年 9 月～ 令和 3 年 3 月	佐久平交流センター
パフォーミング・アーツ・スタジオ	コンテンポラリーダンス体験 ／和楽体験 2 回	令和 2 年 10 月 ～11 月	佐久市交流文化館浅科

実証実験プログラム	・懐かしのディスコ・ダンス ／お気軽芝居道場 6回	令和2年10月 ～12月	佐久市交流文化 館浅科
Cosmo★アカデミ ー	即興芝居講座 ほか 6回	令和2年6月 ～7月	オンライン開催

(ウ) 支援型事業

事業名	目的	内容
佐久市芸術文化 活動事業補助金	市民が様々な芸術文化に触れる機会を拡 充するため、市内の団体が行う芸術文化活 動に要する経費を補助する	申請1件 交付1件 交付額計 300,000円
佐久アーティスト バンク (人材バンク)	芸術文化活動を行う芸術家の情報を収集 し、ホームページ等を使って市民に広く知 らせることで、市民が芸術文化に触れる機 会を拡充するとともに、芸術家の活動の場 を広げる。	登録件数 127件

ウ 佐久市「佐久の先人」検討事業

佐久市にゆかりがある人物の埋もれている業績等を掘り起し、市民の間で語り継ぎ、次世
代に継承することを目的とする。

(ア) 主な事業内容

- a 冊子「佐久の先人」による広報活動
「佐久の先人」Ⅰ及びⅡの販売
- b 佐久の先人タペストリーの展示
場所：中央図書館、市民創錬センター、うすだ健康館、天来記念館、ほか

4 文化財

市の文化財：指定文化財 172 件（国指定 15 件、県指定 24 件、市指定 133 件）及び国登録有形文化財 3 件

(1) 文化財保護審議会の設置

委員定数	10 名以内
任期	令和元年 9 月 1 日～令和 3 年 8 月 31 日
会議等	1 回開催 ほかに文化財パトロール 1 回実施

(2) 史跡龍岡城跡保存整備・大給恒顕彰事業

平成 23 年度から平成 24 年度にかけて策定した「史跡龍岡城跡保存管理計画」の基本方針に基づき、石垣や土塁等の建造物の保存・管理や、史跡の整備・活用を行っていく。具体的な活用を含めた「整備基本計画」を策定するため「整備委員会」を設置、令和元年度から令和 2 年度にかけて計画を策定し、これに基づき整備事業を実施する。

また、龍岡城の築城主である「松平乗謨（大給恒）」を顕彰し、整備事業に反映させるため「大給恒顕彰委員会」も併せ設置し、事業を推進する。

（佐久市国史跡龍岡城跡保存整備委員会）

委員定数	12 名以内
任期	令和元年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日
会議等	3 回開催

（佐久市大給恒顕彰委員会）

委員定数	12 名以内
任期	令和元年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
会議等	3 回開催

(3) 普及事業

ア 出土品の展示

a 文化振興課文化財事務所「考古遺物展示室」

市内で出土した考古遺物を時代ごとに展示。

第 3 回特別展「近年の発掘調査による出土品展『遺跡からの便り』」と題して 10 月 1 日から 12 月 25 日まで展示。

b 臼田文化センター

近津土地区画整理事業に伴う発掘調査により出土した弥生土器、和同開珎等を展示。

その他、臼田地域からの出土品を常設展示。

c 望月歴史民俗資料館

日本で初めて発見された石積みのある柄鏡形敷石住居跡の復元住居や、望月地域からの出土品を常設展示。

- d 佐久平浅間小学校
校舎新築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。
- e 岩村田小学校
校舎改築に伴う発掘調査による出土品の一部を図書館に常設展示。

イ 特別展示・講座等

事業名	内容	期日	会場	入場者数等
望月歴史学習	縄文時代から人々が暮らしていた「望月」に対する見方を深め、その延長線上にある自分たちの暮らしをあらためて見つめなおす機会とする。	7月30日 (木)	望月小学校	望月小学校 6年1組28名 2組28名
第42回少年考古学教室	勾玉づくり、考古遺物展示室の見学	8月9日 (土)	文化財事務所	小学生・中学生・保護者等 94名
市民ふれあい学級 (出前講座)	平尾城を見学しながら平尾城の歴史や当時の様子を学ぶ	10月22日 (木)	平尾城	17名
第3回特別展 「遺跡からの便り」	佐久市内において近年の発掘調査により発見された出土品を中心に特別展を開催	10月1日 (木)～12月25日 (金)	文化財事務所	157名
遺跡報告会	過去3年間に市内において発掘調査を行った遺跡の調査報告会 「藤ヶ城址・柳坂遺跡」	10月4日 (日)	佐久市市民創錬センター大会議室	70名
遺跡報告会(後援) 主催 佐久考古学会	日本列島最古のサピエンス(現生人類)その姿を香坂山遺跡に追う	10月11日 (日)	佐久市市民創錬センター大会議室	先着125名
歴史講座	「佐久三万年の歴史」と題し、中世寺院について学ぶ	11月17日 (火)	文化振興課文化財事務所	14名
歴史講座	「佐久三万年の歴史」と題し、戦国時代の城郭について学ぶ	2月25日 (木)	文化振興課文化財事務所	15名

ウ 埋蔵文化財 貸出・撮影・掲載一覧

資料名	申請者	目的	期間
根々井居屋敷遺跡出土 和同開珎1点	社会福祉法人 山栄会	レプリカ作成のため。	4月15日

大豆田遺跡Ⅳ出土資料 19点	佐久平浅間小 学校	学校建設時に発見された 考古資料を学習に活用す るため。	4月1日～3月31日
上直路遺跡出土の弥生 土器集合写真1点	佐久考古学会	佐久考古学会連絡誌「佐久 考古通信No.119」に掲載す るため。	2020年4月30日刊 行予定
藤ヶ城跡出土資料11点	岩村田小学校	図書館内に展示すること により、郷土の文化財にた いして愛護の心を育てる ため。	4月1日～3月31日
後家山遺跡、五里田遺 跡、北一本柳遺跡出土品 及び写真84点	長野県立歴史 館	令和2年度秋季企画展「稲 作とクニの誕生」への展示 及び図録掲載。	6月18日～12月23 日
佐久市埋蔵文化財調査 報告書第75集「八風山 遺跡群」巻頭写真、図版 5・16	株式会社 敬 文舎	池谷信之・佐藤宏之著「愛 宕山麓の旧石器文化」に掲 載するため	令和2年8月刊行予 定
三河田大塚古墳他写真 10点	株式会社 ア イク	週刊さくいだいら 特集「古 墳にダイコーフン」に掲載 するため。	令和2年7月30日 刊行予定
八風山尖頭器出土状況 写真1点 八風山尖頭器写真1点	株式会社 雄 山閣	「季刊考古学153号」に掲 載するため。	令和2年10月25日 刊行予定
東一本柳遺跡陽物、西近 津遺跡Ⅶ石棒状土製品	浅間縄文ミュ ージアム	企画展への展示のため。	10月17日～11月 29日
北西の久保古墳群17号 墳出土埴輪写真6点	千曲市森将軍 塚古墳館	企画展開催に伴う写真パ ネル及びチラシへの掲載	2月1日～3月12日

(4) 文化財調査事業

ア 埋蔵文化財の状況

埋蔵文化財：文化財保護法で定める「土地に埋蔵されている文化財」

①集落址、遺物散布地等 855箇所

②城館跡 96箇所

③古墳、横穴、塚 221箇所 合計1,172箇所

これは平坦部のみで、今後山間部における詳細分布調査が進むと、新たに遺跡が発見される可能性がある。

イ 埋蔵文化財調査

No.	遺 跡 名	所在地	開発事業	調査概要
1	岩村田遺跡群 柳堂遺跡Ⅱ	岩村田	道路拡幅工事	弥生～中世の集落跡
2	岩村田遺跡群 西一本柳遺跡ⅩⅩⅣ	岩村田	宅地造成工事	弥生～中世の集落跡
3	周防端遺跡群 道常遺跡Ⅴ	長土呂	宅地造成事業	平安～中世の集落跡
4	三千束遺跡群 市道遺跡Ⅵ	三塚	ホテル建設業	古墳～奈良の集落跡
5	西近津遺跡群 西近津遺跡ⅩⅣ	長土呂	宅地造成工事	弥生～平安の集落跡
6	西近津遺跡群 西近津遺跡ⅩⅤ	長土呂	宅地造成工事	弥生～奈良の集落跡
7	長土呂遺跡群上聖端遺跡Ⅵ	長土呂	倉庫建設	古墳～平安の集落跡
8	小山崎遺跡	湯原	小学校建設工事	縄文～中世の集落跡
9	宮田Ⅱ遺跡	瀬戸	浚渫土埋立工事	縄文～近世の集落跡
10	柳坂遺跡Ⅱ	布施	道水路付替工事	縄文の散布地
11	大奈良遺跡	田口	個人住宅	弥生～平安の集落跡
17	昨年から継続事業の整理作業及び報告書作成について実施（5遺跡）			
18	市内遺跡発掘調査	市内	開発事業に先立つ試掘調査95件、工事立会321件	
19	出土遺物保存処理		鉄製品79点（国庫補助）	

受託事業7件（No.1～7）、市関係事業3件（No.8、9、10）、個人住宅1件（No.11）前年度からの継続事業の整理作業及び報告書作成（No.12）、また国庫補助事業として試掘調査95件、立会調査321件（No.13）、出土遺物保存処理79点（No.14）を実施

ウ 出版物（非売品：文化財事務所、市内図書館、県立図書館等で閲覧可能）

No.	書 名	遺 跡 名
1	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第274集	周防端遺跡群 大豆田遺跡Ⅵ
2	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第275集	周防端遺跡群 道常遺跡Ⅴ
3	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第276集	宮の上遺跡群 宮の上遺跡Ⅶ
4	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第277集	市内遺跡発掘調査報告書 2019
5	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第278集	三千束遺跡群 市道遺跡Ⅵ
6	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第279集	岩村田遺跡群 柳堂遺跡Ⅱ
7	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第280集	西近津遺跡群 西近津遺跡ⅩⅤ
8	佐久市埋蔵文化財調査報告書 第281集	岩村田遺跡群 宮の前遺跡Ⅱ
9	佐久市文化財年報 29	令和元年度（2019）
10	佐久市文化財情報	令和元年度（2019）

国史跡 龍岡城跡

所在地	佐久市田口 3000 番地 1 外																								
設置経緯	<p>大給松平最後の 11 代目藩主 松平乗謨 (大給 恒) による築城 慶応 4 年に姓を「大給」、明治 2 年に名を「恒」と改める 奥殿藩→田野口藩 (文久 3 年) →龍岡藩 (慶応 4 年) となる</p> <p>大給松平家は、家康から 5 代前の親忠の時に分家し、代々三河の奥殿 (愛知県岡崎市) に本領を置き、奥殿に 4 千石のほか、摂津、河内、丹波の 3 か国に 1 万 2 千石を所有。宝永元年 (1704) に 3 か国の 1 万 2 千石が佐久に移され、陣屋を置いて統治した。</p> <p>文久 2 年 (1862)、幕府は参勤交代制の緩和政策により妻子を帰国させることにした。当時は薩長を中心とする幕府打倒の動きがあり、東海道に面した三河の奥殿より佐久の方が安全であること等から信州への本領替えを決意。文久 3 年 (1863) に本領替えの許可があり、翌元治元年 (1864) に「龍岡城」(田野口藩新陣屋) を着工、足掛け 4 年、慶応 3 年 (1867) に完成した。</p> <p>乗謨は、学才識見ともに優れた藩主であり、幕府の陸軍奉行、老中格、陸軍総裁などの要職についた。開国論者で洋学に詳しく、練兵は他藩に先んじてフランス式を採用し、築城にあたりフランスのヴォーバン元帥が考案したといわれる星形稜堡の洋式築城法を採用、石垣工事には、洋式築城の経験がある高遠藩から棟梁と石工 60 人を招いた。日本で最後に完成した城で、函館五稜郭とともに日本に二つしかない五つの角をもつ星形稜堡の洋式の城である。</p> <p>明治 4 年 (1871) の廃藩とともに龍岡城の土地、建物はほとんど処分されたが、大広間、書院、東通用門、薬医門は買い取られて市内に残る。お台所は引き取り手がなく、明治 5 年 (1872) の学制発布により学校としての使用申請が認められたため、唯一の遺構として残された。明治 8 年 (1875) から学校として内部を改造して使用され、昭和 4 年 (1929) に現在地に移築、昭和 35 年 (1960) から昭和 36 年 (1961) にかけて半解体復元工事が行われた。堀は、いつしか畑に変わり桑の木が一面に植えられていたが、昭和 7 年 (1932) に旧田口村が村を挙げて復元にとりかかり、昭和 8 年 (1933) もとの姿を取り戻し、昭和 9 年 (1934) 5 月 1 日、国史跡に指定された。</p>																								
築城の概要	<table> <tr> <td>総面積</td> <td>20,175 坪 (66,694 m²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 城</td> <td>5,640 坪 (18,645 m²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外 城</td> <td>14,535 坪 (48,049 m²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>堀 幅</td> <td>4 間 (7.27m)</td> <td>大手門前 5 間 (9.09m)</td> </tr> <tr> <td>土 塁</td> <td>高さ 7 尺 5 寸 (2.27m)</td> <td>巾 4 間 (7.27m)</td> </tr> <tr> <td>周囲堀</td> <td>長さ 375 間 (682m)</td> <td>深さ 1 丈 2 尺 (3.64m)</td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>4 万円余</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普請奉行</td> <td>家老 出井勘之進</td> <td></td> </tr> </table>	総面積	20,175 坪 (66,694 m ²)		内 城	5,640 坪 (18,645 m ²)		外 城	14,535 坪 (48,049 m ²)		堀 幅	4 間 (7.27m)	大手門前 5 間 (9.09m)	土 塁	高さ 7 尺 5 寸 (2.27m)	巾 4 間 (7.27m)	周囲堀	長さ 375 間 (682m)	深さ 1 丈 2 尺 (3.64m)	総費用	4 万円余		普請奉行	家老 出井勘之進	
総面積	20,175 坪 (66,694 m ²)																								
内 城	5,640 坪 (18,645 m ²)																								
外 城	14,535 坪 (48,049 m ²)																								
堀 幅	4 間 (7.27m)	大手門前 5 間 (9.09m)																							
土 塁	高さ 7 尺 5 寸 (2.27m)	巾 4 間 (7.27m)																							
周囲堀	長さ 375 間 (682m)	深さ 1 丈 2 尺 (3.64m)																							
総費用	4 万円余																								
普請奉行	家老 出井勘之進																								

5 社会体育

(1) スポーツ推進審議会の設置

委員定数	10名
任期	令和2年6月1日から令和4年5月31日
会議等	新型コロナウイルスの影響により中止

(2) 主な事業

ア スポーツ大会

No.	大会名称	開催期日	チーム数	参加者数
1	第53回佐久市強歩大会	4/18(土)～19(日)		中止
2	第16回佐久市壮年ソフトボール大会 (リーグ戦)	5/10(日)～8月中旬		中止
3	第16回佐久市民ゴルフ大会	5/31(日)		中止
4	第16回佐久市ママさんバレーボール大会	7/5(日)		中止
5	第16回佐久市少年野球大会	7/25(土)～26(日)		中止
6	第16回佐久市少女ミニバス大会	7/25(土)		中止
7	第11回 abn 佐久市ジュニアゴルフ大会	8/6(火)		中止
8	第16回佐久市寿ゲートボール大会	8/26(水)		中止
9	第16回佐久市マレットゴルフ大会	9/9(水)		中止
10	第33回佐久市望月駒道強歩大会	9/6(日)		中止
11	第14回佐久市プラチナ寿ママさんバレー ボール大会	10/7(水)		中止
12	第30回佐久市ハーフマラソン大会	10/25(日)		中止
13	第16回佐久市少年少女サッカー大会	11/7(土)	15	161
14	第16回佐久市小学生ドッジボール大会	11/21(土)	31	323
15	第28回佐久市・和光市スポーツ交流会	6/6(土)		中止
16	第37回佐久市・静岡市親善スポーツ交流 大会	10/31(土)～11/1(日)		中止

17	第32回銀河連邦星のまちスピードスケート親善大会（佐久市スケート大会併催）	1/3（日）		中止
18	第14回佐久市小学生駅伝大会兼市町村対抗小学生駅伝佐久市代表選手選考会	11/15（日）	37	98
19	第16回市民元旦マラソン大会	1/1（金）		中止
20	第16回佐久市スキー大会	2/28（日）		52
21	体育協会主催 市民体育祭等 36大会 （36大会中、27大会が中止）	通年	6	781
計			89	1,415

大会の開催中止は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

イ スポーツイベント

（ア）東京2020オリンピック・パラリンピック関係

No.	大会名称	開催期日	チーム数	参加者数
1	オリンピック聖火リレー	4/2（木）		延期
2	エストニア共和国選手団事前合宿	7/15（水）～		延期
3	オリンピックパブリックビューイング	7/24（金）～		延期
4	パラリンピック聖火ビジット	8月中旬		延期
5	パラリンピックパブリックビューイング	8/25（火）～		延期
6	オリンピック交流イベント （3X3バスケットボール日本代表交流イベント）	5月		延期

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が1年延期となったことに伴い、各種関係イベントも開催が1年延期となる。

（イ）その他イベント

No.	大会名称	開催期日	チーム数	参加者数
1	県立武道館竣工記念イベント 全日本実業柔道個人選手権大会	6/6（土）～7（日）		中止
2	佐久総合運動公園クロスカントリーコース 竣工記念イベント 佐久市小学生駅伝大会 （再掲）	11/15（日）	37	98

イベントの開催中止は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

ウ 佐久市スポーツ教室

No.	教室名	対象	月日	回数	男	女	計	延べ 参加者数
1	レスリング	5歳～小学6年生	5/23～6/27	6回				中止
2	空手	小学生以上	5/14～6/18	6回				中止
3	ヨガ(昼間)	一般	9/3～1/7	10回	0	25	25	189
4	少林寺拳法	5歳以上	9/4～10/16	6回	11	4	15	69
5	筋カトレーニング	一般	5/8～7/3	10回				中止
6	弓道(佐久)	中学生以上	9/4～11/6	10回	1	13	14	128
7	太極拳	18歳以上	9/2～9/30	5回	0	11	11	42
8	ヨガ(夜間)	小学生以上	8/17～ 10/26	10回	0	28	28	217
9	マレットゴルフ	一般	5/7～7/9	10回				中止
10	新体操	年長～小学4年の女子	6/7～8/9	10回				中止
11	弓道(臼田)	中学生以上	8/29～ 10/31	10回	4	4	8	58
12	ポールを使ったウォーキング	小学生以上	8/29～ 11/14	6回	4	18	22	103
13	軽スポーツ	一般	1/29～3/26	5回	3	18	21	75
14	ボウリング	中学生以上	12/2～2/24	10回	4	6	10	75
15	バドミントン	18歳以上	8/26～ 10/28	10回	5	7	12	89
16	ソフトテニス	18歳以上	11/11～2/3	10回	14	8	22	104
17	硬式テニス(駒場)	中学生以上	8/18～ 10/20	10回	9	5	14	119
18	ソフトボール(ピッチング)	小学生以上	11/15～2/7	4回	15	1	16	54
19	少年少女スキー	小学3年生～中学生	1/10～2/14	3回	15	7	22	55
20	心と体を育むスポーツレクリエーション	年少(3歳)～小学生	9/15～3/31	12回	35	22	57	436

21	さわやかエアロビクス	小学生以上	7/14～9/15	10回	0	14	14	115
22	フットサル	小・中学生	7/13～9/21	10回	6	0	6	49
23	ソフトバレーボール	小学2年生以上	7/13～9/21	10回	13	9	22	138
24	エンジョイウォーキング	年齢制限なし	7/23～12/24	10回	3	13	16	94
25	お楽しみバスケットボール	小学生以上	7/17～12/4	10回	10	5	15	96
26	ピンポン	小学生以上	7/25～12/12	10回	7	7	14	99
27	ファミリースポーツ	親子ほか	7/25～12/12	10回	8	6	14	66
28	スピードスケートローラー	年中～小学生	5/31～8/2	10回				中止
29	スポーツクライミング	小・中学生	7/7～8/25	6回	9	4	13	62
30	スポーツクライミング	高校生以上	2/19～3/19	5回	3	1	4	13
31	ストレッチ	小学生以上	11/2～12/23	6回	0	25	25	116
32	ティーボール	5歳から小学3年生	12/13・12/20	2回	13	9	22	39
33	エクササイズ	一般	1/27～2/24	5回	2	8	10	44
34	陸上	小学生	9/23～11/11	6回	3	8	11	55
35	ゴルフ	小学生以上	10/2～11/4	10回	7	14	21	149
36	卓球	小学生以上	1/28～3/25	9回	4	4	8	59
計					208	304	512	3,007

教室の開催中止は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

エ 佐久市海の家利用状況

(ア)場 所 いそや旅館（上越市谷浜海岸）

(イ)開設期間 7月1日～11月15日

(ウ)宿泊利用者 37人

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、不要不急の外出や県境をまたぐ移動が自粛されたことなどにより利用者が大幅に減少。

6 図書館

名称	所在地	開館時間	休館日
佐久市立中央図書館	佐久市猿久保 44 番地 1	平日 9 時 30 分～18 時 30 分 土・日及び祝日 9 時 30 分～18 時 00 分	・月曜日（休日に当たる場合はその翌日以降の日のうち、休日に当たらない最初の日）
佐久市立臼田図書館	佐久市下小田切 124 番地 1（佐久市コスモホール併設）	9 時 30 分～18 時 00 分	・毎月最終の火曜日（休日に当たる場合は、その翌日以降の日のうち、休日に当たらない最初の日）
佐久市立浅科図書館	佐久市八幡 229 番地（交流文化館浅科併設）	9 時 30 分～18 時 00 分	・12 月 29 日～1 月 3 日 ・特別整理期間（年 1 回、概ね 10 日間）
サングリモ中込図書館	佐久市中込 1 丁目 19 番地 2（佐久市複合型公共施設内）	10 時 00 分～18 時 00 分	
移動図書館車「草笛号」	市内 7 コース・70 ステーションを年間 15 回巡回した		

※サングリモ中込図書館は佐久市立中央図書館の分館

(1) 審議会等の設置

委員定数	9 名
任期	令和元年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日
会議等	年 2 回開催

(2) 蔵書の状況

蔵書冊数 5 図書館合計 456,073 冊

分類別蔵書冊数

※表示桁未満端数処理のため、各分類の構成比の合計と総計は一致しない

分類	対象	一般書(冊)	児童書(冊)	合計(冊)	構成比(%)
0	総記	9,772	2,236	12,008	2.6
1	哲学	10,326	1,576	11,902	2.6
2	歴史	28,826	5,887	34,713	7.6
3	社会科学	35,691	6,397	42,088	9.2
4	自然科学	18,813	10,424	29,237	6.4
5	工学技術	24,035	4,526	28,561	6.3

6 産 業	8,979	2,793	11,772	2.6
7 芸 術	24,685	6,320	31,005	6.8
8 言 語	3,884	2,168	6,052	1.3
9 文 学	62,354	41,825	104,179	22.9
F 小 説	60,762	0	60,762	13.3
Z 雑 誌	14,068	0	14,068	3.1
E 絵 本	0	59,800	59,800	13.1
P 紙 芝 居	0	5,193	5,193	1.2
視聴覚資料	4,733	0	4,733	1.0
計	306,928	149,145	456,073	100

(3) 利用状況

(人・冊・件)

		平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2
入館者数		285,874	294,545	303,678	269,386	203,384
有効登録者数	一般	39,497	41,557	43,467	45,322	46,852
	児童	6,661	6,645	6,675	6,587	6,424
	団体	365	389	403	412	422
	合計	46,523	48,591	50,545	52,321	53,698
実利用者数	一般	14,042	13,865	13,866	9,767	8,021
	児童	5,127	5,188	5,175	3,712	2,890
	団体	319	331	313	217	182
	合計	19,488	19,384	19,354	13,696	11,093
貸出者数	一般	98,287	98,017	98,833	89,056	80,933
	児童	31,226	33,190	33,300	30,427	26,045
	団体	3,596	5,045	4,454	3,952	3,611
	合計	133,109	136,252	136,587	123,435	110,589
貸出冊数	一般書	289,013	294,929	299,386	280,108	294,934
	児童書	265,518	283,059	289,146	275,533	289,720
	合計	554,531	577,988	588,532	555,641	584,654

相互貸借	借受	件数	234	294	241	195	250
		冊数	395	465	491	348	556
	貸出	件数	153	148	107	100	112
		冊数	331	342	241	219	257

(4) 主な事業

ア 各館事業

館名	開催行事	日程	回数 日数	参加 人数
中央	おはなしの会（児童対象）	第2・第3土曜日	4	22
	おはなしの会（乳幼児対象）	第3木曜日	1	2
	語りのおもてなし	第4土曜日	4	15
	クリスマスおはなしの会	12月12日（土）	1	4
	ジョージアさんの英語の 絵本の読み聞かせ	12月5日（土）	1	7
	音読者養成講座	11月11日・18日・26日（木） 2月3日・10日・17日 11/26以外は毎回水曜日	6	57
	まちづくり講座	6月12日（金）	1	14
	收おじいちゃんが語る佐久の今昔	9月19日（土）～月2回	21	522
臼田	星と宇宙のパネル写真展	7月25日（土）～8月16日（日）	22	
浅科	おはなし会	第3土曜日	5	49
	クリスマスおはなしの会	12月19日（土）	1	26
望月	ものがたりふれあいトーク	第4土曜日	3	25
	クリスマス ものがたりふれあいトーク	12月13日（日）	1	10
計			71	753

イ 共通事業

行事	1日司書 職場体験 キャリア教育	雑誌リサイクル市	秋の読書まつり	図書館講座など
----	------------------------	----------	---------	---------

中央	6 小学校 18 人	10 月 24 日 (土) ~25 日 (日) 1,365 人	10 月 25 日 (日) ~11 月 7 日 (土) 5,218 人	<図書館講座> 11 月 7 日 (土) 「私の絵本づくり」 会場：交流文化館浅科 絵本作家 菊池 日出夫 氏 参加者：129 人 ※市 P 連父親母親文 庫委員会共催
臼田	1 小学校 1 人	10 月 24 日 (土) ~25 日 (日) 248 人	10 月 25 日 (日) ~11 月 7 日 (土) 776 人	
浅科	1 小学校 4 人	8 月 1 日 (土) ~2 日 (日) 206 人	10 月 25 日 (日) ~11 月 7 日 (土) 864 人	
望月		8 月 1 日 (土) ~2 日 (日) 144 人	10 月 25 日 (日) ~11 月 7 日 (土) 679 人	
計	8 小学校 23 人	1,963 人	7,537 人	

「ブックスタート・セカンドブック事業」の実績

- ・ブックスタート事業 77%
- ・セカンドブック事業 62%

7 施設管理運営

佐久市コスモホール

所在地	佐久市下小田切 124 番地 1
開設年月日	平成 3 年 7 月
施設の概要	ホール棟：鉄筋鉄骨コンクリート造 4 階建て 事務所棟：鉄筋コンクリート造 2 階建て 文化ホール（大ホール） 客席 527.84 m ² 、800 席（うち車椅子席 8 席使用可能） 残響時間 1.6～1.8 秒 舞台 462.96 m ² 、間口 17m、奥行 12m、高さ 8m 楽屋 123.26 m ² 、4 室（うちバス付個室 2 室）、シャワー室 2 室 練習室 316.88 m ² / ホワイエ 118.34 m ² 小ホール 346.26 m ² （移動席 250 席） 敷地面積 15,440.53 m ² / 建築面積 3,597.20 m ² / 延床面積 5,670.67 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	毎週月曜日（国民の休日は除く） 国民の休日の翌日（土日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
その他	指定管理者：一般財団法人 佐久市文化事業団

(1) 災害復旧事業

令和元年東日本台風により地下室の機械設備等が浸水し被災したため、令和 2 年 8 月から、電気・機械設備等の改良復旧工事に着手。

電気工事 期間：令和 2 年 8 月 4 日～令和 3 年 7 月 9 日（R3 年度～繰越）

本体・管工事 期間：令和 2 年 9 月 25 日～令和 3 年 7 月 9 日（R3 年度～繰越）

(2) 施設耐震改修事業

ホール吊天井等改修工事 期間：令和 2 年 7 月 13 日～令和 3 年 1 月 31 日

(3) 指定管理者（佐久市文化事業団）による自主事業

番号	公演月日	演目	会場	当日入場者数
1	6 月 7 日 ～7 月 26 日	COSMO★アカデミー開講 6 回	オンライン 講座	延べ 121 名
2	7 月 3 日	ブルーライト・ファンタジー「感謝」 コンサート	ネット配信	174 回視聴

3	7月10日	ブルーライト・ファンタジー「敬意」 コンサート	ネット配信	
4	7月17日	オレンジライト・ファンタジー「再会」 コンサート	ネット配信	333回視聴
5	7月24日	オレンジライト・ファンタジー「胎動」 コンサート	ネット配信	
6	7月26日	ピアノリレー演奏会 「アーツの灯火を指先から」	佐久平 交流センター	
7	8月9日	ピアノリレー演奏会 「アーツの灯火を指先から」	佐久平 交流センター	246名
8	9月13日	セプテンバーコンサート佐久	コスモホール	84名
9	9・10・11・2 ・3月の最終 金曜日	《心が豊かになるアーツへの招待》 ランチタイムコンサート ※振興公社との提携事業	佐久平交流 センター	769名
10	10月4日	《パフォーミング・アーツ・スタジオ》 ・コンテンポラリーダンス ・身体的美学「能」体験講座	交流文化館 浅科	21名
11	10月22日 11月26日 12月8日	実証実験シリーズ 「懐かしのディスコ・ダンス」 3回	交流文化館 浅科	49名
12	10月24日	お家で舞台 「児童・青少年演劇ストリ ーミング配信」	ネット配信	168回視聴
13	10月25日	《パフォーミング・アーツ・スタジオ》 お外で舞台 「佐久街っこ天国」	佐久平 交流センター	1回目 73名 2回目 94名
14	11月10日 11月25日 12月9日	実証実験シリーズ「私はまっています」 ～シニアお気軽にお芝居道場～ 3回	交流文化館 浅科	16名
15	11月29日	《パフォーミング・アーツ・スタジオ》 「フルコーラスで和楽を召し上がれ」 尺八、琴、琵琶の演奏	交流文化館 浅科	42名
16	12月13日	佐久のハーモニーコンサート ※事業主体は佐久創造館	佐久創造館	518名
17	3月20・21日	第12回こころのミュージカル芝居 「ネコたちのトゥモロー」 4回公演（ゲネプロ含む）	交流文化館 浅科	411名
合 計				3,277名

佐久市交流文化館浅科

所在地	佐久市八幡 229 番地
開設年月日	平成 15 年 6 月 1 日
施設の概要	鉄筋コンクリート造 2 階建て 敷地面積 9,889.01 m ² 延床面積 1,986.91 m ² (1 階 1,571.70 m ² 、2 階 415.21 m ²) 穂の香ホール 客席 450 席 (うち 300 席可動式) 音楽室 2 室・視聴覚室 1 室・親子室 1 室・展示ギャラリー
開館時間	9 時～22 時
休館日	毎週月曜日 (国民の休日は除く) 国民の休日の翌日 (土日又は国民の休日に当たる場合は除く) 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
その他	指定管理者：一般財団法人 佐久市文化事業団

佐久平交流センター

所在地	佐久市佐久平駅南 4 番地 1
開設年月日	平成 13 年 4 月 23 日
施設の概要	鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建て 敷地面積 6,000 m ² 延床面積 3081.41 m ² ホール 客席 450 席 (うち車椅子席 12 席使用可能) 音楽室 1 室・視聴覚室 1 室・情報研修室 1 室・文化教養室 2 室・会議室 5 室 ※平成 29 年度から指定管理 (利用料金制) に移行
開館時間	9 時～22 時
休館日	毎週第 1 水曜日及び第 3 水曜日 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
その他	指定管理者：一般社団法人佐久市振興公社

佐久市生涯学習センター

所在地	佐久市取出町 183 番地
開設年月日	平成 13 年 4 月
施設の概要	鉄骨造地上 3 階 (3 階塔屋のみ) 敷地面積 15,813 m ² / 延床面積 9,432 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
その他	指定管理者：一般社団法人佐久市振興公社

改築事業

- ① 第1期解体工事（既存A・E棟ほか） 期間：令和2年9月25日～令和3年3月31日
- ② 改築工事実施設計業務 期間：令和2年5月19日～令和3年3月19日
- ③ 費用便益分析調査業務 期間：令和2年8月21日～令和3年2月24日

佐久市市民創錬センター

所在地	佐久市猿久保 165 番地 1
開設年月日	平成 27 年 8 月 1 日
施設の概要	鉄骨造平屋建て 敷地面積 11,863 m ² 延床面積 1,629 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

佐久市浅間会館

所在地	佐久市岩村田 543 番地
開設年月日	平成 29 年 9 月 1 日
施設の概要	鉄筋コンクリート造 2 階建て 敷地面積 3,118 m ² 延床面積 1,644 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

佐久市中込会館

所在地	佐久市中込一丁目 17 番地 8
開設年月日	平成 29 年 4 月 1 日
施設の概要	中込会館部分 鉄筋コンクリート造・1 階と 2 階の一部 1,435 m ² を恵仁会から賃借 中込立体駐車場部分 鉄骨造 3 階建て 敷地面積 2,640 m ² 延床面積 5,381 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

佐久市東会館

所在地	佐久市志賀 6059 番地 1
開設年月日	昭和 52 年 4 月 1 日
施設の概要	鉄筋コンクリート造 2 階建て 敷地面積 2,387 m ² 延床面積 677 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
その他	改築中 (新施設は令和 3 年 12 月開館予定)

佐久市浅科会館

所在地	佐久市甲 1359 番地 3
開設年月日	令和 3 年 3 月 1 日
施設の概要	鉄骨造 2 階建て 浅科支所との併設 敷地面積 3,585 m ² (全体) 延床面積 1,198 m ² (浅科会館分)
開館時間	9 時～22 時
休館日	年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
その他	令和 3 年 3 月開館

佐久市駒の里ふれあいセンター

所在地	佐久市望月 303 番地
開設年月日	平成 7 年 3 月 30 日
施設の概要	鉄筋コンクリート造 3 階建て 敷地面積 8,052 m ² 延床面積 2,117 m ²
開館時間	9 時～22 時
休館日	毎週月曜日 (月曜が祝日の場合は翌日) 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

市民会館以外の施設にある公民館地区館

野沢公民館	佐久市取出町 183	野沢会館内
臼田公民館	佐久市下越 16-5	あいとびあ臼田内

佐久市立近代美術館

所在地	佐久市猿久保 35 番地 5 (駒場公園内)				
開設年月日	昭和 58 年 5 月 26 日				
設置目的	昭和 52 (1977) 年、佐久市出身の故・油井一二氏が 50 年余にわたり収集した美術品を故郷である佐久市に寄贈したことを契機に開館。美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、もって市民文化の振興に寄与することを目的として設置				
施設の概要	敷地面積 2,777.96 m ² 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上 3 階 建築面積 1,569.46 m ² 建築延面積 3,704.22 m ²				
開館時間	9 時 30 分～17 時				
休館日	毎週月曜日 (国民の休日に当たる場合は除く) 国民の休日の翌日 (土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く) 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日) 展示替え等期間				
観覧料	区 分	個 人		団体 (20 名以上)	
		常設の展示を行っている場合	特別の企画による展示を行っている場合	常設の展示を行っている場合	特別の企画による展示を行っている場合
	一 般	520	その都度定める額	410	その都度定める額
	高校・大学生	410		310	
小・中学生	260	200			
特別観覧料	区 分		1 点 1 回につき		
	模写または模造		5,230		
撮影	学術研究を目的とする場合		2,090		
	出版等の収入を伴う場合		10,470		
施設使用料	区 分		使用料		
視聴覚室	午前 9 時 30 分から正午まで		2,540		
	正午から午後 1 時まで		1,010		
	午後 1 時から午後 5 時まで		4,070		
	午前 9 時 30 分から午後 5 時まで		7,630		

※令和 2 年 7 月から令和 3 年度中：収蔵品展等の観覧料の無料試行。

主な事業

(1) 収蔵品展・特別企画展

収蔵品展 (令和 2 年 度から継	人物百態—「すがた」と「しぐさ」— 平成 30 年度収蔵 新収蔵品展&佐久の作家たち	
	期間	(3 月 7 日)4 月 1 日(水)～7 日(火)・7 月 4 日(土)～8 月 16 日(日)

続)	内容	人物をテーマにした収蔵資料のうち、人の「すがた」や「しぐさ」に焦点をあて制作された資料を展示 新収蔵品展を同時開催
	入館者数	819人
収蔵品展 1	植物図鑑	
	期間	8月29日(土)～11月8日(日)
	内容	図鑑に書かれた植物の特徴を読むように、作品に表現された花や木々の美しさを楽しんでもらう展覧会
	入館者数	1,790人
企画展 1	脱皮する大地・浅間山「長岡國人展」	
	期間	1月6日(水)～2月7日(日)
	内容	佐久市出身の美術家 長岡國人の50年の仕事を紹介する回顧展
	入館者数	566人

(2) その他の展覧会等

その他の展覧会 1	第9回 比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展	
	期間	11月21日(土)～12月13日(月)
	内容	(文化振興課所管事業)
その他の展覧会 2	第16回 佐久市児童生徒美術展 日向裕・綾美術コンクール	
	期間	2月20日(土)～3月7日(日)
	内容	佐久市の児童生徒が令和2年度に制作した優秀な美術作品の展覧会 佐久市出身の洋画家 日向裕 氏の義妹 藤間とみ氏 からの寄付金「日向裕・綾美術振興基金」を財源に、令和2年度からコンクールとして開催
	入館者数	1,182人
その他の展覧会 3	第16回 佐久市児童生徒写生大会作品展	
	期間	2月20日(土)～3月7日(日)
	内容	10月17日(土)駒場公園と茨城牧場長野支場を会場に開催した佐久市児童生徒写生大会で制作された作品の展覧会
その他の展覧会 4	公募 第35回 佐久平の美術展	
	期間	3月27日(土)～3月31日(水)(4月18日)
	内容	佐久地域と関わりのある美術愛好者対象の美術作品公募展
	入館者数	209人
その他の展覧会 3	佐久平の美術展 第34回受賞者展	
	期間	3月27日(土)～3月31日(水)(4月18日)
	内容	前年度開催の第34回佐久平の美術展受賞者による作品展
その他展覧会 1	まちじゅう美術館(近代美術館以外での資料展示)	
	期間	通年(年1回展示替え)

	内容	地域住民等が近代美術館の収蔵資料を身近で鑑賞できる場所を提供 浅間総合病院4点・野沢会館2点 シルバーランドきしの2点・コスモホール1点を展示
--	----	---

(3) 講座・イベント等

1		リモート型ワークショップ「おうちでつくろう！」
	期間	4月20日(月)～6月15日(月)
	内容	制作動画をインターネット上で公開し、自宅で作品を制作してもらう。
	受講者数	7人
2		ネットで楽しむ収蔵品展
	期間	
	内容	収蔵品展をインターネットで鑑賞できるホームページを開設
	受講者数	—
3		「人物百態」展 コンテンポラリーダンス公演
	期間	5月2日(土)・3日(日)(中止)
	内容	人のすがたやしぐさを、ダンスで鑑賞するための公演
	受講者数	(中止)
4		「長岡國人展」アーティストトーク 大地の黙示録
	期間	7月4日(土)(中止)
	内容	長岡國人氏による講演会
	受講者数	(中止)
5		「長岡國人展」N組による夏休みワークショップ
	期間	7月23日(木)・24日(金)(中止)
	内容	長岡國人氏が所属するユニット「版画工房N組」によるワークショップ
	受講者数	(中止)
6		「長岡國人展」長岡國人×堤隆 ギャラリートーク「浅間・考古・現代美術」
	期間	8月15日(土)(中止)
	内容	長岡國人氏の制作テーマのひとつ「浅間山」を、考古学の専門家と対談
	受講者数	(中止)
7		春休み写生教室
	期間	(中止)
	内容	日本画家 船水徳雄氏 によるワークショップ
	受講者数	(中止)

(4) 共催事業

事業名	会期	会場	主催者
ザワメキアート展 2020	10月17日(土) ～11月8日(日) (中止)	展示室	長野県・長野県 教育委員会・信 州ザワメキア ート展 2019 実行 委員会
佐久市立近代美術館 友の会作品展	2月27日(土)～3月7日(日)	展示室	佐久市立近代美 術館友の会

(5) 収蔵品の状況

分野	日本 画	油彩 画	水彩 画	素描	版画	彫刻	工芸	書	その 他	資料	合計
点数	868	937	68	275	240	169	230	439	129	37	3,392

(令和3年3月31日現在)

佐久市鎌倉彫記念館

指定管理者：一般財団法人佐久市文化事業団

所在地	佐久市下小田切 8 番地 6		
開設年月日	昭和 61 年 9 月 19 日		
設置目的	木内速吉（雅号 翠岳）氏寄贈の趣旨により、美術作品を保管展示し、その業を記念するとともに、館内を利用した学習、展示等による社会教育活動により地方文化の振興と芸術への関心を高める		
施設の概要	建築延面積	281 m ² / 展示面積	197 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造 2 階建て	
開館時間	9 時～17 時		
休館日	毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）		
観覧料	区 分	個 人	団体（20 名以上）
	一 般	100	80
	小・中・高校生	50	40

主な事業

- (1) 木内翠岳作品及び木内晴岳の作品の展示
- (2) 鎌倉彫教室 毎月第 2 土曜日（原則） 10 時～15 時
- (3) 企画展示

期 日	内 容	入館者数
8 月 1 日～8 月 30 日	鎌倉彫教室生徒作品展	56 名
9 月 8 日～10 月 11 日	三人展 ～ぬくもりの森～	105 名
10 月 20 日～11 月 29 日	佐久切り絵サークル展	168 名
12 月 5 日～2 月 2 日	川村英紀・津金芳恵 二人展	146 名
2 月 13 日～3 月 30 日	中込切り絵教室作品展	190 名
合計		665 名

佐久市天体観測施設(うすだスタードーム)

所在地	佐久市臼田 3113 番地 1		
開設年月日	平成 8 年 11 月 29 日		
設置目的	宇宙や天体に関する観望及び学習を通し、地域住民の教養の向上と文化の振興を図る		
施設の概要	敷地面積	8,918 m ² (うちファミリー広場 4,983 m ²)	
	構造	鉄骨造平屋建て	
	建築面積	354 m ² (研修棟 334 m ² 、スライディングルーフ棟 20 m ²)	
	望遠鏡	60 c m 反射望遠鏡 1 台、20 c m 屈折望遠鏡 2 台	
	研修室	2 室	
開館時間	10 時～22 時		
休館日	毎週月曜日及び火曜日 (国民の休日に当たる場合は除く) 国民の休日の翌日 (土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く) 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)		
観覧料	区 分	個 人	団体 (20 名以上)
	一 般	520	410
	小・中学生	260	200

主な事業

(1) 天体観望会

期 日	内 容	参加者数
5 月 5 日	こどもの日観望会	中止
6 月 21 日	部分日食観望会	中止
8 月 1 日～2 日、 5 日～7 日	スターウィーク観望会	76 名
8 月 12 日	ペルセウス座流星群観望会	10 名
10 月 1 日	中秋の名月観望会	9 名
10 月 10 日	火星観望会	雨天中止
11 月 28 日	開館記念日無料開放	41 名
12 月 13 日	ふたご座流星群観望会	21 名
3 年 2 月 13 日	冬の星空観望会	21 名
3 月 6 日～7 日	佐久市民の日無料開放	55 名
合計		233 名

(2) 教室等の開催

学 級 ・ 講 座 名	開催回数	参加者数
星座教室	3回	延べ35名
おもしろ教室	1回	15名
天体写真教室	4回	延べ47名
天体写真体験週間	2回(5日間)	延べ32名
星空特別講座	中止	—
合計		129名

(3) 連携事業

期 日	内 容	参加者数
7月25日～ 8月16日	臼田図書館写真展 (臼田図書館・天体観測施設)	中止
年5回開催	出前講座「星空ウォーキング」臼田公民館	41名

*開催中止となった事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

佐久市臼田文化センター

所在地	佐久市下越 248 番地 12
開設年月日	昭和 56 年 8 月
設置目的	歴史、民俗、産業、美術及び自然科学に関する資料を収集し、これを展示又は保存することにより住民の教養の向上、調査研究等に広く住民の利用に寄与し、もって市文化の向上に資する
施設の概要	<p>a 文化センター 敷地面積 1,359 m² 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て 建築面積 189 m² 建築延面積 380 m²</p> <p>b 収蔵庫 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て 建築面積 130 m²</p>
開館時間	9 時～17 時
休館日	毎週月曜日及び火曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
観覧料	無料

主な事業

- (1) 地域の歴史・民俗・産業・美術資料の展示保存
 - ・文化財写真
 - ・龍岡城五稜郭関係資料
 - ・美術工芸品
- (2) 企画展示
 - ・新佐久市発足以降、発掘調査された埋蔵文化財を中心に展示
- (3) 講座等
 - 「郷土史特別講座」 開催日：令和 2 年 10 月 12 日 参加者：25 人
 - ① 「太田部の西を流れる江戸時代の千曲川～大井家古絵図から～」
 - ② 「郷土の古文書に見る水害の記録」
 - ③ 「洪水で消えた深堀村」

佐久市五郎兵衛記念館

所在地	佐久市甲 14 番地 1
開設年月日	昭和 48 年 8 月
設置目的	市川五郎兵衛翁の開拓の遺業を顕彰し、偉大な事業に関する資料を整理保管するとともに学術研究に寄与する
施設の概要	敷地面積 466.10 m ² 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て 建築面積 184.68 m ²
開館時間	9 時～17 時
休館日	毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
観覧料	無料

主な事業

企画展 1	企画写真展 「拓本その世界」展
	期間 令和 3 年 3 月 23 日（火）～令和 3 年 3 月 28 日（日）
	内容 渋沢栄一に関する館収蔵の拓本や絵図などの展示
	入館者数 26 名
企画展 2	企画展 「日本列島佐久がことはじめ」展
	期間 令和 2 年 4 月 14 日（火）～令和 2 年 5 月 6 日（水）
	内容 館の収蔵古文書から、知られていない佐久の祖先たちの歴史について分かりやすく解説した企画展示
	入館者数 ※開催中止
講座 1	五郎兵衛用水を歩く会
	期間 令和 2 年 7 月 26 日（日）午前 7 時 50 分～午後 4 時 ※開催中止
	内容 日本三大用水の一つに数えられる五郎兵衛用水の現地見学会を開催し、市川五郎兵衛と五郎兵衛用水路の生きた歴史を学ぶ
	受講者数 ※開催中止
講座 2	古文書を読む会
	期間 4 月～3 月 年 10 回開催
	内容 館が収蔵する国内有数の近世村方古文書の重要性を市民に伝えるため、毎月収蔵古文書を教材に古文書の読解力養成講座を開催
	受講者数 延べ 168 名
講座 3	古文書調査報告会「古文書調査報告書第 13 集」について
	期間 令和 2 年 9 月 9 日（日）午前 10 時～正午
	内容 前年度の古文書調査活動について、3 月発刊の古文書調査報告書第 13 集を基に、五郎兵衛用水を利用した近代的水道施設の供用開始や用水

		の維持管理について報告
	受講者数	16名
その他 1	古文書調査報告書の発行	
	内容	「佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第14集」 B5版 50ページ 300部 史料紹介「御用留書」そこからわかること 「古文書目録第2集 用水・普請(2)」について翻刻

*開催中止となった事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

佐久市立天来記念館

所在地	佐久市望月 305 番地 2				
開設年月日	昭和 50 年 6 月 21 日				
設置目的	比田井天来の遺業を顕彰し、後世に伝えていくとともに、諸作家の作品等を展示し、書道の発展向上に資する				
施設の概要	敷地面積 706.72 m ² 構造 鉄筋コンクリート造地上 2 階建て 建築面積 285.86 m ² 建築延面積 681.77 m ²				
開館時間	9 時～17 時				
休館日	毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）				
観覧料	区 分	個 人		団体（20 名以上）	
		単独	歴史民俗資料館と共通	単独	歴史民俗資料館と共通
	一 般	310	520	260	410
	高校・大学生	260	410	200	310
	小・中学生	150	260	120	200

主な事業

展示 1	第 8 回比田井天来・小琴顕彰佐久全国臨書展	
	期間	令和 2 年 11 月 21 日（土）～12 月 13 日（日）
	内容	比田井天来が提唱した古典臨書の意味を引き継ぎ、全国規模の臨書公募展を開催することで書のまちづくりを推進し、交流人口の創出を図るとともに望月地区の NPO 法人が中心となり、住民と行政との協働による地域の活性化を図っていくことを目的に平成 24 年度から開催。 出品数：3,231 点 / 展示数：2,933 点 展示会場：佐久市立近代美術館 ※12 月 11 日（水）ギャラリートーク（中原志軒先生）開催中止 ※授賞式・揮毫会 開催中止
	入館者数	1,313 名
企画展 2	第 11 回天来記念館書き初め展	
	期間	令和 3 年 1 月 30 日（土）～2 月 7 日（日）※開催中止
	内容	「現代書道の父 比田井天来」生誕の地「望月地区」において、書道発展向上のため市内小学 3 年生から中学 3 年生までを対象とした書初め展。

		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、審査会のみ実施。 ※授賞式及び展示会は開催中止 参加校及び出品数：小学校 15 校・中学校 6 校 合計 290 点
	入館者数	—
企画展 3		第 7 回地元高校書道部作品発表会
	期間	令和 3 年 2 月 20 日（土）～3 月 7 日（日）
	内容	「現代書道の父 比田井天来」生誕の地「望月地区」において、書道 発展向上のため、市内及び近隣地域の高校書道部生徒の作品展示。 展示会場：天来記念館 出品数：34 点 参加校：蓼科高校、野沢北高校、野沢南高校、小諸高校、佐久平総合 技術高校浅間・臼田キャンパス、岩村田高校、佐久長聖高校)
	入館者数	延べ 20 名
講座 1		天来記念館書道入門講座
	期間	4 月～3 月（年 12 回開催予定）※開催中止
	内容	比田井天来の正統な流れを汲む講師の指導による、高校生以上の初心 者を対象とした講座 会場：駒の里ふれあいセンター
	受講者数	—

*開催中止となった事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

佐久市立望月歴史民俗資料館

所在地	佐久市望月 247 番地				
開設年月日	平成 3 年 8 月 1 日				
設置目的	郷土における自然・歴史・民俗等の調査・研究及び、資料の収集を行うとともに、これらの活用を図り、もって教育、学術及び文化の発展に寄与する				
施設の概要	敷地面積	1,968.93 m ²			
	構造	鉄筋コンクリート造地上 2 階建て			
	建築面積	397.88 m ²			
	建築延面積	703.62 m ²			
開館時間	9 時～17 時				
休館日	毎週月曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）				
観覧料	区 分	個 人		団体（20 名以上）	
		単独	天来記念館と共通	単独	天来記念館と共通
	一 般	310	520	260	410
	高校・大学生	260	410	200	310
	小・中学生	150	260	120	200

主な事業

企画展 1	「郷土のひな人形展」	
	期間	令和 3 年 2 月 20 日（土）～3 月 21 日（日）
	内容	地域から寄贈されたまたは借用した雛人形、押絵雛、髪飾り等を時代別・系統別に展示 ※特別イベント「かわいいおひな様」及び「かんたん石びな作り」は開催中止
	入館者数	599 名
企画展 2	「昔の望月写真展」	
	期間	令和 2 年 8 月 1 日（土）～8 月 30 日（日）
	内容	明治時代から昭和 30 年代当時の望月地域の人々の生活様子などを撮影した写真約 100 枚を展示
	入館者数	292 名
講座 1	機織体験講座	
	期間	5 月～11 月（前期 5 月～7 月、後期 9 月～11 月 年 12 回開催） ※開催中止
	内容	資料館にある機織機を使用し裂き織による作品作りを体験
	入館者数	—

講座 2	望月歴史民俗資料館講座	
	期間	4月～2月（年11回開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回実施。）
	内容	郷土の歴史や民俗に関する講座
	受講者数	100名
講座 3	体験学習	
	期間	通年
	内容	まが玉づくり・土器づくり・土器パズル・弓矢飛ばし・火おこし・縄文衣装・天秤棒担ぎ・しょいこ担ぎ・火のしアイロン・箱膳等の体験を通して、昔の人々の暮らしを知る
	受講者数	まが玉づくり体験者：16名
講座 4	けん玉教室	
	期間	令和3年1月10日（日）※開催中止
	内容	けん玉の実技の見学と体験
	受講者数	—
イベント 1	開館記念日事業	
	期間	令和2年8月14日（金）～8月15日（土）
	内容	8月1日の開館記念日に併せて「望月歴史民俗資料館」を多くの市民に知っていただくために無料入館日として、資料館のPRを図る
	入館者数	93名
イベント 2	昭和を見る、聴く、歌う（さくの日イベント）	
	期間	令和3年3月6日（土）
	内容	蓄音機を使ってレコードをかけ、昭和の思い出を語る。 さくの日イベントとして無料入館を実施。 （令和3年3月6日（土）・7日（日））
	参加者数	参加者20名 / 無料入館者121名
その他	小学校3学年の社会科見学	
	期間	12月～3月
	内容	小学3年生社会科「昔の暮らし」の学習のための見学
	参加者数	456名（10校）

*開催中止となった事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による。

佐久市川村吾蔵記念館

所在地	佐久市田口 3112 番地		
開設年月日	平成 22 年 3 月 30 日		
設置目的	川村吾蔵の業績を顕彰し後世に伝えていくとともに、芸術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、創造的活動への参画を通じたさまざまな交流の機会を創出し、もって心豊かな市民生活及び活力ある社会形成に寄与する		
施設の概要	敷地面積 7,632 m ² （五稜郭公園敷地） 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建て 建築面積 625.52 m ² 建築延面積 517.95 m ²		
開館時間	9 時～17 時		
休館日	毎週火曜日（国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 展示替等による臨時休館		
観覧料	区 分	個 人	団体（20 名以上）
	一 般	310	260
	高校・大学生	200	150
	小・中学生	100	50

主な事業

企画展 1	郷土の作家展 I 「三石忠勇絵画展」		
	期間	令和 2 年 9 月 5 日（土）～9 月 22 日（火）	
	内容	三石忠勇氏が旧満州開拓団として移住し体験した戦争の悲劇や当時の人々の生活を描いた絵画展。 [19 作品展示]	
	入館者数	延べ 602 名	
企画展 2	未来の巨匠展 第 1 回（佳里・青沼保育園、佐久南幼稚園）		
	期間	令和 2 年 11 月 25 日（水）～11 月 30 日（月）	
	内容	臼田地区 7 つの保育・幼稚園児と保護者が互いに描いた似顔絵を展示	
	入館者数	延べ 117 名	
企画展 3	未来の巨匠展 第 2 回（田口・切原・里曲・臼田保育園）		
	期間	令和 2 年 12 月 2 日（水）～12 月 7 日（水）	
	内容	臼田地区 7 つの保育・幼稚園児と保護者が互いに描いた似顔絵を展示	
	入館者数	延べ 119 名	
企画展 4	郷土の作家展 II 「荻原孝一・信子父娘絵画展」		
	期間	令和 3 年 3 月 6 日（土）～3 月 21 日（日）	
	内容	（故）荻原孝一氏（元高校美術教師）と三女信子氏の絵画展。 [42 作品展示]	

	入館者数	延べ 951 名
講座 1	ワークショップ「押し花でうちわをつくろう」	
	期間	教室：令和 2 年 7 月 12 日（日） 展示：令和 2 年 7 月 13 日（月）～7 月 19 日（日） *講師「成澤由利子氏」の押し花作品を展示
	内容	押し花を材料とした「ミニうちわ」と「はがき」の制作教室
	受講者数	教室：18 名 / 展示：延べ 67 名
講座 2	ワークショップ「粘土で顔をつくろう」	
	期間	令和 2 年 8 月 22 日（土）
	内容	現教職員「池田崇氏」を講師とし人間頭部の粘土彫刻制作教室
	受講者数	6 名
講座 3	ワークショップ「折り紙で牛などをつくろう」	
	期間	令和 2 年 10 月 18 日（日）
	内容	館の職員を講師とし牛などをテーマとした折り紙の制作教室
	受講者数	8 名
講座 4	ワークショップ「牛の年賀状をつくろう」	
	期間	教室：令和 2 年 12 月 13 日（日） 展示：令和 2 年 12 月 13 日（日）～12 月 20 日（日） *講師「池田満子氏」の版画作品を展示
	内容	版画家「池田満子氏」を講師とし木版画で牛をテーマとした年賀状の制作教室。
	受講者数	教室：11 名 / 展示：延べ 204 名
イベント	生誕記念無料開放	
	期間	令和 2 年 8 月 15 日（土）～16 日（日）
	内容	期間中は川村吾蔵の生誕日 8 月 17 日を記念し無料開放とし記念館の PR を図る
	入館者数	16 名

旧中込学校及び資料館

所在地	佐久市中込 1877 番地
構造及び形式	我が国に現存する擬洋風学校としては最も古い学校建築物のひとつである。 木造二階建 寄棟造 妻入 棧瓦葺 八角塔屋付 本屋：間口 7 間 (12.8m) 奥行 11 間 (20.0m) 高さ 5 丈 8 尺 (17.6m) 1 階 81 坪 (267.5 m ²) 2 階 77 坪 (254.3 m ²) 1 階：玄関ポーチ、生徒控所、小使部屋、宿直室、第一教場、講堂 2 階：中央に廊下、前面にベランダを付し、南側 3 室、北側 3 室 太鼓楼は八角で各辺 1.06m、2 階の中央階段から上る
施設の概要	<p>明治 5 年 (1872) 学制発布に伴い下中込村・今井村及び三河田村の三村の組合立として、明治 6 年 (1873) 9 月に小林寺を仮校舎とし「成知学校」設立。明治 7 年 (1874) 校舎新築を決定し明治 8 年 (1875) 2 月に建設位置を決定、同年 4 月 20 日着工、同年 12 月 25 日竣工・移転開校。明治 9 年 (1876) 5 月、校名を「第 6 大学区第 17 中学区第 7 番中込学校」と改称、大正 8 年 (1919) の新校舎建築まで使用され、その後昭和 43 年 (1968) まで市役所分室などに転用された。建築費用 (6,098 円 51 銭 8 厘) は、ほとんどを村内全戸及び近隣の篤志者による寄付金でまかない、設計及び建築は地元下中込村出身で、明治 2 年 (1869) から 4 年余り渡米して西洋建築を学んだと伝えられている市川代治郎が請負、最新の洋式建築が取り入れられた。中央の八角の塔の天井から太鼓を吊るして時を告げたことから「太鼓楼」また、窓にガラスを使用したことから「ギヤマン学校」とも呼ばれた。</p> <p>昭和 41 年 (1966) 1 月 27 日長野県宝指定、昭和 44 年 (1969) 3 月 12 日重要文化財指定、昭和 44 年 4 月 12 日国史跡指定を受け、建築関係文書 3 点も附帯指定された。</p> <p>ガソリンカー及び蒸気機関車 (旧中込学校資料館南に公開展示・見学無料)</p> <p>(ア) ガソリンカー「キホハニ 56 号」 JR 小海線の前身佐久鉄道で昭和 5 年 (1930) から県下で初めて使用され、第 2 次世界大戦まで活躍した。</p> <p>(イ) 蒸気機関車「C56 101 号」 昭和 10 年 (1935)、C12 型の改良型として 164 両が製造された。全長 14.3m、高さ 3.9m、出力 505 馬力、最高速度 75km/h。昭和 10 年 (1935) 小海線全線開通とともに配置され、「高原のポニー(仔馬)」と呼ばれ親しまれた。昭和 47 年 (1972) 12 月に鉄道からその姿を消した。</p>
保存整備事業履歴	<p>昭和 46 年 8 月 1 日～昭和 48 年 6 月 30 日 解体修理事業</p> <p>平成 7 年 1 月～12 月 保存修理事業 (部分修理)</p> <p>平成 25 年 11 月～平成 27 年 6 月 防災修理整備事業 (耐震補強及び内部養生工事)</p> <p>令和 2 年 2 月～令和 3 年 1 月 保存修理事業 (災害復旧)</p>
開館時間	4 月～10 月：9 時～17 時 / 11 月～3 月：9 時～16 時
休館日	毎週月曜日 (国民の休日に当たる場合は除く)

	国民の休日の翌日（土曜日・日曜日又は国民の休日に当たる場合は除く） 年末年始（12月29日～1月3日）		
観覧料	区 分	個 人	団体（20名以上）
	一 般	260	200
	高校・大学生	150	120
	小・中学生	120	100

ア 旧中込学校及び資料館 保存整備事業

令和元年東日本台風災害による修繕を令和3年1月末まで実施予定

島崎藤村旧宅（貞祥寺敷地内）

所在地	佐久市前山 1380 番地 3 貞祥寺境内
開設年月日	昭和 49 年 7 月 18 日
設置経緯	島崎藤村（本名：春樹 1872～1943）が、明治 32 年（1899）4 月小諸義塾教師として小諸へ赴任してから明治 38 年（1905）4 月に辞するまでの 6 年間に過ごした住宅。 大正 9 年（1920）に本間邸の一部として佐久市前山南へ移築されたが、藤村生誕 100 年を迎えた昭和 47 年（1972）、本間氏をはじめとする関係者の理解と協力により貞祥寺境内の一隅に復原された。解体復元工事は、昭和 48 年（1973）から昭和 49 年（1974）にかけて実施され、資料に沿ってできるだけ当初の様式に近づけ、現在に至っている。
施設の概要	木造茅葺平屋建 35.5 坪（117.3 m ² ）
開館時間	10 時 00 分～15 時 00 分
開館日	4 月下旬～11 月上旬の土・日曜日（第 2 土曜日は除く）、国民の休日及びお盆期間（8 月 13 日～16 日）
観覧料	無料

施設管理運営 利用状況

貸館系施設

(単位 件数:件、人数:人)

施設名		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
佐久市生涯学習センター	件数	9,178	8,915	8,590	7,974	5,090
	人数	125,912	124,259	113,459	107,316	56,659
佐久市コスモホール	件数	807	690	703	351	7
	人数	70,840	58,698	52,240	25,540	243
佐久市交流文化館浅科	件数	837	931	910	948	503
	人数	28,601	30,199	30,980	26,961	7,221
佐久市佐久平交流センター	件数	4,742	4,375	4,348	4,387	3,170
	人数	129,515	133,155	122,794	104,548	38,503
市民創錬センター	件数	3,270	3,077	3,248	2,839	1,943
	人数	55,407	49,411	53,747	49,022	25,740
浅間会館	件数	建て替え	1,563	3,522	3,708	4,484
	人数	工事	16,694	32,292	35,119	19,637
中込会館	件数	683	1,350	1,544	1,618	1,300
	人数	9,901	21,203	24,697	21,705	12,410
東会館	件数	728	606	532	500	建て替え 工事
	人数	9,461	7,740	6,727	6,526	
浅科会館	件数	772	799	791	653	368
	人数	8,600	10,365	9,116	8,891	3,094
駒の里ふれあいセンター	件数	1,011	955	910	789	421
	人数	22,461	22,437	18,278	15,979	4,789

※浅間会館：建替え 平成 29 年 9 月 1 開館

中込会館：機能移転 平成 29 年 4 月 1 日開館

東会館：建替え 令和 3 年 12 月開館予定 令和 2 年度 4 月から休館

浅科会館：移転建替え 令和 3 年 2 月・3 月は移転のため利用なし

駒の里ふれあいセンター：令和 2 年 1 月～3 月 空調工事のため利用なし

※新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2 年 4 月 1 日から 5 月 31 日まで臨時休館

観覧系施設

(単位 入館者数：人 観覧料：円)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
佐久市立近代美術館	入館者数	15,698	16,366	13,129	11,096	
	観覧料	2,771,200	3,311,700	2,344,650	1,721,110	
鎌倉彫記念館	入館者数	533	1,023	1,415	916	718
	観覧料	22,420	37,080	38,310	22,520	21,520
天体観測施設	入館者数	3,270	3,018	3,746	2,682	1,330
	観覧料	1,124,650	1,009,250	1,228,100	894,190	463,800
臼田文化センター	入館者数	1,000	556	819	689	476
	観覧料					
五郎兵衛記念館	入館者数	3,472	3,098	2,663	2,595	435
	観覧料					
天来記念館	入館者数	2,980	1,951	2,341	2,909	511
	観覧料	277,600	205,100	218,510	155,470	81,910
望月歴史民俗資料館	入館者数	6,454	6,129	6,929	5,213	2,405
	観覧料	980,220	874,180	936,390	833,810	442,980
川村吾蔵記念館	入館者数	3,543	3,550	4,328	2,984	3,390
	観覧料	226,650	264,150	213,900	161,620	175,400
旧中込学校・資料館	入館者数	6,160	7,573	7,065	6,419	2,566
	観覧料	1,079,600	1,182,140	1,006,460	922,960	262,290
島崎藤村旧宅	入館者数	2,316	2,316	1,013	1,113	690
	観覧料					
文化振興課文化財事務所「展示室」	入館者数	346	891	1,440	671	365
	観覧料					

(鎌倉彫記念館・天体観測施設・臼田文化センター・五郎兵衛記念館・天来記念館・望月歴史民俗資料館・川村吾蔵記念館・旧中込学校・資料館)

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年4月8日から5月31日まで臨時休館

(島崎藤村)

新型コロナウイルス感染症の影響により6月6日から開館

8 社会体育施設

(1) 施設概要

No.	施設名	住所	開設年月	アリーナ等 面積(m ²)	運動施設の内容
1	佐久市総合体育館 大体育室	佐久市中込 2939	昭和 53 年 9 月	1,900	バレーボール 3 面・バスケットボール 2 面・ バドミントン 8 面・テニス 2 面・ハンドボ ール 1 面・卓球・フットサル 2 面 (小学生 以下)
	小体育室			536	バレーボール 1 面・バスケットボール 1 面・ バドミントン 3 面・フットサル 1 面
2	佐久市勤労者体育館	佐久市中込 3384 - 1	昭和 51 年 12 月	720	テニス 1 面・バレーボール 2 面・バスケット ボール 1 面・バドミントン 4 面
3	東地区社会体育館	佐久市新子 田 1382 - 1	昭和 58 年 10 月	910	バレーボール 2 面・バスケットボール 2 面・ バドミントン 6 面
4	内山地区社会体育館	佐久市内山 5201	昭和 59 年 4 月	583	バレーボール 2 面・バスケットボール 1 面・ ミニバス 2 面・バドミントン 3 面
5	大沢地区社会体育館	佐久市大沢 789 - 1	昭和 61 年 4 月	720	テニス 1 面・バレーボール 2 面・バスケット ボール 1 面・ミニバス 2 面・バドミント ン 4 面
6	浅間体育センター	佐久市岩村 田 1340 - 3	平成 3 年 4 月	910	バレーボール 2 面・バスケットボール 2 面・ バドミントン 6 面
7	野沢体育センター	佐久市野沢 339 - 1	平成 9 年 4 月	1,008	テニス 1 面・バレーボール 2 面・バスケット ボール 2 面・バドミントン 6 面
8	佐久市営グラウンド	佐久市安原 1493 - 1	昭和 47 年 4 月	14,000	硬式 (中学生以下)、軟式野球 1 面 (セン ター120m・両翼 92m)
9	県民佐久運動広場運動場	佐久市取出 町 455	昭和 48 年 4 月	10,000	軟式野球 1 面・ソフトボール 1 面・陸上 300 mトラック他
10	千曲川スポーツ交流広場	佐久市鳴瀬 505 - 1	平成 2 年 7 月	37,777	軟式野球 4 面・ソフトボール 4 面・サッカー 1 面・多目的広場・ゲートボール 2 面
11	鼻顔公園テニスコート	佐久市岩村 田 4246 - 1	昭和 52 年 11 月	4,200	テニス 6 面 (クレイ)
12	千曲運動広場 テニスコート	佐久市鍛冶 屋 477	昭和 61 年 4 月	2,440	テニス 4 面 (クレイ)
13	県民佐久運動広場 テニスコート	佐久市取出 町 455	昭和 48 年 4 月	2,000	テニス 4 面 (クレイ)
14	千曲川スポーツ交流広場 ゲートボール場	佐久市鳴瀬 505 - 1	平成 31 年 4 月	1,200	ゲートボール 4 面
15	県民佐久運動広場屋内 ゲートボール場	佐久市取出 町 455	昭和 48 年 4 月	826	屋内ゲートボール 2 面・テニス 1 面 (クレ イ)
16	駒場公園 マレットゴルフ場	佐久市猿久 保 55	—	8,500	36 ホール
17	千曲川スポーツ交流広場 マレットゴルフ場	佐久市鳴瀬 505-1	平成 10 年 9 月	36,500	45 ホール
18	洞源湖マレットゴルフ場	佐久市前山 337 - 9	平成 13 年 8 月	L=720m	18 ホール
19	佐久総合運動公園 マレットゴルフ場	佐久市平賀 3011	平成 22 年 8 月	L=2,269m	36 ホール
20	佐久総合運動公園 陸上競技場	佐久市平賀 3011	平成 25 年 4 月	20,767	陸上全般 (全天候型トラック 400m9 レー ン)・サッカー1 面 (天然芝)
	補助競技場		平成 26 年 4 月	11,037	陸上競技 (全天候型トラック 300m6 レー ン)・ジュニアサッカー1 面・フットサル 2 面・サッカー半面 (人工芝)
21	佐久総合運動公園野球場	佐久市平賀 3011	平成 31 年 4 月	18,728	硬式、軟式野球 1 面 (センター122m・両翼 99.1m・内野クレイ・外野人工芝)、屋根 付きブルペン 2 ヲ所

22	佐久総合運動公園 クロスカントリーコース	佐久市平賀 3011	令和2年11月	L=1,400	イン1400.0m、センター1407.7m、アウト 1415.3m 幅3.66m
23	佐久市営武道館	佐久市中込 2941	昭和45年4月	817	柔道2面・剣道2面
24	臼田体育センター	佐久市下越 284	昭和50年4月	952	バレーボール2面・バスケットボール2面・ バドミントン4面・テニス1面
25	臼田総合運動公園 多目的広場	佐久市臼田 3124	昭和62年5月	28,800	軟式野球2面・サッカー2面・ソフトボ ール4面
26	臼田テニスコート	佐久市臼田 3091	平成元年7月	5,600	テニス8面(オムニ)
27	臼田ふれあいゲートボ ール場	佐久市下越 351-1	平成5年4月	1,027	屋内ゲートボール2面・ソフトテニス1面
28	臼田屋外ゲートボール場	佐久市臼田 145-3先	平成3年4月	4,430	ゲートボール10面
29	臼田総合運動公園 マレットゴルフコース	佐久市臼田 3116-2	平成4年11月	L=1,416 m	36ホール
30	臼田武道館	佐久市下越 284	昭和59年3月	505	柔道1面・剣道1面
31	佐久市臼田弓道場	佐久市下越 22-1	平成23年5月	241	6人立ち
32	臼田総合運動公園 管理センター	佐久市臼田 3110-1	平成2年5月	609	研修室
33	臼田総合運動公園 宿泊棟	佐久市臼田 3110-1	平成4年5月	1,391	和室5・洋室12・ミーティングルーム・男 女大浴場・食堂・調理室、108名収容
34	浅科多目的屋内運動場	佐久市塩名 田1155-1	平成7年7月	1,000	屋内ゲートボール2面・テニス1面・フッ トサル1面
35	浅科総合グラウンド	佐久市塩名 田1151-1	昭和50年4月	20,080	軟式野球2面・ソフトボール2面・サッカ ー1面
36	浅科御牧原台地グラウン ド	佐久市八幡 1110-1	平成12年7月	17,792	軟式野球1面・ソフトボール1面
37	浅科御牧ゲートボール場	佐久市甲 1071-1	平成5年4月	1,890	ゲートボール4面
38	浅科石尊山マレットゴル フ場	佐久市甲 226-1	平成6年12月	L=797m	18ホール
39	浅科柔剣道場	佐久市甲 1071-1	昭和58年1月	477	柔剣道併用
40	望月総合体育館	佐久市望月 1630-2	昭和59年7月	1,440	バレーボール3面・バスケットボール2面・ バドミントン10面・ハンドボール1面・卓 球・フットサル2面
41	望月総合グラウンド	佐久市望月 1669-2	昭和52年9月	25,600	軟式野球2面・ソフトボール4面・サッカ ー1面
42	望月テニスコート	佐久市望月 1616	平成3年8月	1,190	テニス2面(クレイ)
43	望月屋内ゲートボール場	佐久市望月 1615-1	平成元年5月	546	屋内ゲートボール1面
44	望月屋外ゲートボール場	佐久市望月 1626-1	昭和57年4月	3,192	ゲートボール7面
45	望月マレットゴルフ場	佐久市望月 1626-1	平成4年4月	L=611.5 m	18ホール
46	布施体育館	佐久市布施 2151-3	昭和62年11月	600	バレーボール2面・ソフトバレーボール3 面・ミニバス2面
47	春日体育館	佐久市春日 2823	昭和53年11月	607	バレーボール2面・ミニバス2面
48	本牧体育館	佐久市望月 775-1	昭和51年4月	556	バレーボール1面・ミニバス1面

(2) 使用状況

ア 社会体育施設使用状況

施設名		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
		件 数	使用人員	件 数	使用人員	件 数	使用人員
佐久地区	佐久市総合体育館	2,615	63,416	687	57,035	2,146	50,701
	佐久市勤労者体育館	897	13,905	1,194	17,224	982	10,949
	東地区社会体育館	1,000	23,120	1,192	24,725	390	6,779
	内山地区社会体育館	501	6,969	594	12,105	530	7,126
	大沢地区社会体育館	678	12,160	821	14,236	818	16,079
	浅間体育センター	1,205	34,153	1,251	34,050	1,044	25,085
	野沢体育センター	1,147	27,079	590	13,001	983	17,990
	佐久市営グラウンド	237	9,160	225	6,841	188	5,476
	県民佐久運動広場運動場・ 屋内ゲートボール場・テニスコート	1,352	27,755	1,613	35,985	1,517	32,213
	千曲川スポーツ交流広場	108	3,130	149	4,977	98	2,975
	千曲川スポーツ交流広場 ゲートボール場			8	448	0	0
	千曲川スポーツ交流広場 マレットゴルフ場			9,382	9,382	0	0
	洞源湖マレットゴルフ場			2,461	2,461	4,752	4,752
	駒場公園マレットゴルフ場			12,962	12,962	13,836	13,836
	鼻顔公園テニスコート	891	24,942	716	21,299	535	26,602
	千曲運動広場テニスコート	476	5,183	327	4,984	383	5,107
	佐久総合運動公園 マレットゴルフ場	22,582	22,582	22,085	22,085	25,284	25,284
	佐久総合運動公園 陸上競技場	14,185	84,214	16,768	38,272	15,781	35,274
	佐久総合運動公園 野球場			308	23,137	377	13,617
	佐久総合運動公園 クロスカントリーコース					1,481	1,481
佐久市営武道館	443	9,664	505	13,153	117	1,809	
小 計	48,317	367,432	49,033	368,362	52,654	303,135	
臼田地区	臼田体育センター	978	75,916	889	67,344	928	62,306
	臼田総合運動公園 多目的広場	190	6,312	198	6,293	0	0

	臼田テニスコート	1,210	9,759	1,341	15,341	467	6,060
	臼田ふれあい ゲートボール場	51	1,687	40	3,451	122	2,680
	臼田武道館	370	5,084	310	4,570	207	3,120
	佐久市臼田弓道場	724	836	1,051	1,409	1,246	1,339
	臼田総合運動公園宿泊棟	238	5,217	279	5,919	64	691
	小 計	3,761	104,811	4,108	104,327	3,034	76,196
浅科地区	浅科多目的屋内運動場	1,381	16,468	568	5,579	1,116	11,301
	浅科総合グラウンド	136	4,017	167	6,802	108	3,449
	浅科御牧原台地グラウンド	103	1,329	102	3,053	69	1,133
	浅科柔剣道場	185	1,930	241	2,432	101	973
	浅科御牧ゲートボール場			113	2,015	41	1,440
	浅科石尊山マレットゴルフ場			535	535	272	272
	小 計	1,805	23,744	1,239	20,416	1,467	18,568
望月地区	望月総合体育館	987	28,285	1,165	34,780	783	14,561
	望月総合グラウンド	198	25,069	152	5,545	86	4,045
	望月テニスコート	11	122	16	182	0	0
	望月屋内屋外 ゲートボール場	126	3,943	101	2,990	80	1,550
	望月マレットゴルフ場			346	346	397	397
	布施体育館	347	10,975	381	10,761	362	7,697
	春日体育館	308	5,890	536	4,827	260	4,229
	本牧体育館	137	1,644	311	1,779	247	1,901
	小 計	2,114	75,928	2,674	61,210	1,837	34,380

【工事等による休館】

佐久市総合体育館 令和元年 7月～令和2年3月（照明、冷暖房設備等改修工事）

東地区社会体育館 令和2年10月～令和3年3月（照明設備等改修工事）

千曲川スポーツ交流広場（ゲートボール場）

令和元年11月～令和2年3月（災害による閉鎖及び復旧工事）

千曲川スポーツ交流広場（広場及びマレットゴルフ場）

令和元年11月～令和3年3月（災害による閉鎖及び復旧工事）

臼田総合運動公園多目的広場 令和2年4月～（大規模改修工事（令和5年度完了予定））

【新型コロナウイルス感染症対策】

- 令和2年 3月 7日～6月28日 佐久市総合体育館トレーニング室の使用停止
 令和2年 4月10日～5月31日 佐久総合運動公園の使用制限
 (高校生以下使用不可に加え、マレットゴルフ場は市外在住者の使用不可)
 令和2年 4月15日～5月31日 屋内社会体育施設の閉鎖
 令和2年 6月 1日～6月30日 屋内社会体育施設の使用制限
 (市内在住在勤者のみ使用可)
 令和3年 1月12日～1月24日 社会体育施設について期間内の新規予約停止及び使用自粛要請

イ 小中学校体育施設開放使用状況

小中学校名		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		件数	使用人員	件数	使用人員	件数	使用人員
佐久地区	岩村田小学校	241	6,372	268	5,942	205	5,162
	佐久平浅間小学校	397	9,082	412	9,319	198	6,227
	平根小学校	354	7,782	300	7,012	127	3,113
	中佐都小学校	451	6,587	528	11,383	359	7,724
	高瀬小学校	728	14,474	538	9,699	250	4,266
	野沢小学校	490	11,530	460	13,139	295	7,854
	岸野小学校	470	9,841	520	9,765	344	6,014
	泉小学校	536	11,929	478	11,197	399	9,383
	中込小学校	507	9,961	486	8,890	224	4,535
	佐久城山小学校	516	11,104	664	13,052	508	11,370
	東小学校	285	5,205	273	4,915	244	4,801
	浅間中学校	426	7,952	335	6,158	202	3,644
	野沢中学校	485	13,634	411	12,719	128	705
	中込中学校	438	11,451	310	8,383	93	1,618
	東中学校	397	9,309	371	8,682	178	2,721
小計	6,721	146,213	6,354	140,255	3,754	79,137	
臼田地区	臼田小学校	467	14,377	378	12,552	171	5,280
	田口小学校	22	615	9	350	1	160
	青沼小学校	405	9,036	311	6,898	171	2,796
	切原小学校	219	6,014	223	5,958	105	2,730
	臼田中学校	367	5,623	361	5,917	222	3,430

	小 計	1,480	35,665	1,282	31,675	670	14,396
浅科地区	浅科小学校	664	17,403	551	13,313	251	4,613
	浅科中学校	271	4,275	263	4,177	111	1,566
	小 計	935	21,678	814	17,490	362	6,179
望月地区	望月小学校	226	6,478	236	6,010	95	2,140
	望月中学校	315	6,368	332	9,290	165	3,838
	小 計	541	12,846	568	15,300	260	5,978
小 中 学 校 合 計		9,677	216,402	9,018	204,720	5,046	105,690

【新型コロナウイルス感染症対策】

令和2年 3月 9日～6月30日 学校開放停止

令和3年 1月12日～3月31日 学校開放停止

9 佐久市の遺跡と歴史年表

B. C=紀元前 A. D=紀元後

時代		年代	主なできごと	佐久市の主な遺跡
旧石器時代	後期	30000	細石器文化	立科F遺跡(前山) 八風山Ⅱ遺跡群(香坂)
		14000		天神尾根遺跡(志賀)
		12000		八風山遺跡群(香坂)
縄文時代	草創期	7000 5000 2000 1000	土器の使用開始	寺畑遺跡群(猿久保)
	早期		寄山遺跡(志賀・瀬戸)	
	前期		榛名平遺跡(根岸) 御所平遺跡(内山)	
			寄山遺跡(志賀・瀬戸)、中村遺跡(根岸) 平石遺跡(協和)、鶉ヲネ遺跡(香坂) 大奈良遺跡(田口)、下吹上遺跡(協和)	
	中期		土偶信仰が隆盛 〈青森三内丸山遺跡〉 縄文のビーナス(茅野市)	滝の下遺跡(前山)
	後期		稲作技術の伝播	
	晩期			
弥生時代	前期	300	金属製品の伝播	東五里田遺跡(野沢) 下信濃石遺跡(岩村田)
	中期	B. C100	弥生人面付土器(一本柳遺跡群) 倭奴国王後漢に朝貢、金印を受ける(57) 〈佐賀吉野ヶ里遺跡〉	深堀遺跡(瀬戸) 北西ノ久保遺跡(岩村田)、根々井芝宮遺跡(根々井) 西一本柳遺跡(岩村田)、川原端遺跡(鳴瀬) 直路遺跡(長土呂)
		A. D100		上直路遺跡(長土呂)、周防畑B遺跡(長土呂) 後家山遺跡(平賀)、西一里塚遺跡(平塚) 後沢遺跡(小宮山)、舞台場遺跡(根岸) 榛名平遺跡(根岸)、下小平遺跡(岩村田)
後期	200	卑弥呼魏に奴隷・布などを朝貢、金印・銅鏡などを受ける(239)		
古墳時代	前期	400	国内統一 大型の前方後円墳出現 埴輪の隆盛	瀧の峯古墳群(根岸)、中仲田遺跡(長土呂) 腰巻遺跡(上平尾) 北西ノ久保遺跡(岩村田)、砂原遺跡(塩名田) 市道遺跡(野沢)
	中期	500	仏教・漢字の伝来 聖徳太子摂政(593) 十七条憲法制定(603) 大化の改新(645)	下聖端遺跡(長土呂)、後家山2号古墳(平賀) 三河田大塚古墳、安原大塚古墳 聖原遺跡(長土呂)、樋村遺跡(平賀)
		600		蛇塚古墳(安原)、山ノ神古墳(協和) 長峰古墳群(内山)、土合古墳(甲)
	後期	700		石附窠址(根岸)

時代	年代	主なできごと	佐久市の主な遺跡
奈良時代	700	平城遷都(710)	前田遺跡(小田井)、聖原遺跡(長土呂) 西一本柳遺跡(岩村田) 市道遺跡(三塚)、原遺跡(田口)
平安時代	前期	800 平安遷都(794)	鋳物師屋遺跡(小田井) 前田遺跡(小田井)
	中期	900 荘園整理令(902) 承平・天慶の乱(935)	聖原遺跡(長土呂) 上の城遺跡(岩村田) 深堀遺跡(瀬戸)
		1000 前九年の役(1051) 後三年の役(1083)	宮の上遺跡(横和) 根々井芝宮遺跡(根々井) 下万助遺跡(上平尾)
後期	保元の乱(1156) 源頼朝・木曾義仲挙兵(1180)	地ヶ入遺跡(志賀) 上久保田遺跡(岩村田)	
鎌倉時代	1200	頼朝征夷大將軍(1192)	柳堂遺跡(岩村田)、内西浦遺跡(岩村田)
	1300	鎌倉幕府滅亡(1333)	観音堂遺跡(岩村田)、梨の木遺跡(中込)
南北朝		足利尊氏征夷大將軍(1337)	北西ノ久保石造塔婆群(岩村田) 下信濃石遺跡(岩村田)、権現平遺跡(安原) 番屋前遺跡(猿久保)、大井城跡(岩村田)
室町時代	1400	南北朝統一(1392)	榛名平遺跡(根岸) 前藤部遺跡(小田井) 前田遺跡(小田井)
戦国時代	1500	応仁の乱(1467) 川中島の戦(1553)	白岩城跡Ⅰ・Ⅱ(上平尾) 金井城跡(小田井) 野沢館跡(野沢)、坪の内遺跡(内山)
	1600	関が原の戦(1600)	地ヶ入砦址(志賀)
江戸時代	1700	徳川家康征夷大將軍(1603)	薬師寺遺跡(原) 榛名平遺跡(根岸)
	1800		内西浦遺跡Ⅱ(岩村田) 龍岡城跡(田口)
明治時代	1900		

指定文化財一覧

区分	文化財名	名称	所在地	所有者または継承者	指定年月日	
国指定 15件	1	重要文化財	旧中込学校校舎（附 建築文書3点）	中込	佐久市	S44. 3. 12
	2	重要文化財	駒形神社本殿（附 棟札4枚）	塚原	駒形神社	S24. 5. 30
	3	重要文化財	新海三社神社三重塔	田口	新海三社神社	M40. 8. 28
	4	重要文化財	新海三社神社東本社	田口	新海三社神社	S12. 7. 29
	5	重要文化財	六地藏幢	入沢	佐久市	S36. 3. 23
	6	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	蓬田	八幡神社	S17. 12. 22
	7	重要文化財	真山家住宅	望月	個人	S48. 6. 2
	8	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝 巻第二	野沢	金台寺	S9. 1. 30
	9	重要文化財	紙本墨書他阿上人自筆仮名消息	野沢	金台寺	S9. 1. 30
	10	重要文化財	鉄 鐘	跡部	個人	S52. 6. 11
	11	重要文化財	福王寺の木造阿弥陀如来坐像	協和	福王寺	S25. 8. 29
	12	史跡	旧中込学校	中込	佐久市	S44. 4. 12
	13	史跡	龍岡城跡	田口	佐久市	S9. 5. 1
	14	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	岩村田	佐久市	T10. 3. 3
	15	重要無形民俗文化財	跡部の踊り念仏	跡部	跡部踊り念仏保存会	H12. 12. 27
県指定 24件	16	県宝	貞祥寺三重塔	前山	貞祥寺	H4. 9. 10
	17	県宝	貞祥寺惣門及び山門	前山	貞祥寺	H15. 4. 21
	18	県宝	井出家座敷	臼田	個人	S50. 7. 21
	19	県宝	木造阿弥陀如来坐像	岩村田	西念寺	S34. 11. 9
	20	県宝	木造地藏菩薩半跏倚像	根々井	正法寺	S44. 5. 15
	21	県宝	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	安原	安養寺	H6. 8. 15
	22	県宝	版本大般若経	安原	安養寺	S63. 3. 24
	23	県宝	上宮寺梵鐘	田口	上宮寺	S52. 3. 31
	24	県宝	鍍銅箔鍍金花瓶	臼田	弥勒寺	S61. 3. 27
	25	県宝	金剛力士像	田口	上宮寺	H21. 4. 20
	26	県宝	木造伝法燈国師坐像	安原	安養寺	H22. 10. 18
	27	県宝	絹本着色愛染明王像	協和	福王寺	H27. 9. 24
	28	史跡	三河田大塚古墳	三河田	個人	S37. 7. 12
	29	史跡	五郎兵衛用水跡	望月・浅科	佐久市・国土交通省	S58. 12. 26
	30	史跡	伴野城跡	野沢	大伴神社・佐久市	S40. 4. 30

県指定 24件	31	史跡	根井氏館跡	根々井	正法寺	S40. 7. 29
	32	史跡	北高禪師墓碑	岩村田	龍雲寺	S44. 10. 2
	33	史跡	岩尾城跡	鳴瀬	個人 39 人	S46. 5. 27
	34	史跡	平賀氏城跡	常和・平賀	個人 37 人	S46. 5. 27
	35	史跡	大井城跡（王城・黒岩城）	岩村田	個人 34 人	S46. 5. 27
	36	天然記念物	王城のケヤキ	岩村田	荒宿十二社	S61. 3. 27
	37	天然記念物	広川原の洞穴群	田口	禅昌寺	S51. 3. 29
	38	天然記念物	臼田トンネル産の古型マンモス化石	中込	佐久市	H25. 3. 25
	39	無形民俗 文化財	湯原神社式三番	湯原	湯原神社式三番保存会	S56. 2. 2

区分	文化財名	名称	所在地	所有者	指定年月日	
市指定 133件	40	有形文化財	平尾大社本殿	上平尾	平尾大社	S49. 12. 1
	41	有形文化財	旧大沢小学校	大沢	佐久市	H8. 6. 6
	42	有形文化財	倉沢薬師堂（附 宮殿、石造薬師如来立像、加舎白雄自筆奉納俳額）	前山	貞祥寺	H10. 4. 30
	43	有形文化財	龍岡藩高札場	田口	佐久市	H9. 4. 1
	44	有形文化財	吉祥寺山門	入沢	吉祥寺	H10. 4. 1
	45	有形文化財	新海三社神社中本社・西本社	田口	新海三社神社	H14. 3. 6
	46	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	入沢	大宮諏訪神社	H15. 3. 6
	47	有形文化財	三条神社本殿	入沢	三条区	H15. 3. 6
	48	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	蓬田	八幡神社	H9. 2. 20
	49	有形文化財	八幡神社の隨身門	蓬田	八幡神社	H9. 2. 20
	50	有形文化財	八幡神社の本殿	蓬田	八幡神社	H9. 2. 20
	51	有形文化財	相沢寺仏面	臼田	相沢寺	S48. 3. 10
	52	有形文化財	金台寺の鉦	野沢	金台寺	S46. 10. 1
	53	有形文化財	竹田の鉦（一）	根岸	個人	S46. 10. 1
	54	有形文化財	竹田の鉦（二）	中込	佐久市	S46. 10. 1
	55	有形文化財	平賀村中善寺大般若経	平賀	宗福寺	S49. 12. 1
	56	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	桜井	個人	S49. 12. 1
	57	有形文化財	永禄十一年上原筑前御恩御檢地帳	瀬戸	個人	S49. 12. 1
	58	有形文化財	龍雲寺の中世文書	岩村田	龍雲寺	S62. 10. 20
	59	有形文化財	安養寺の中世文書	安原	安養寺	S62. 10. 20
60	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	千曲市	長野県立歴史館	H1. 11. 6	

市 指 定 133 件	61	有形文化財	取出町百番観音	取出町	取出町区	S49. 12. 1
	62	有形文化財	桃源院木造地藏菩薩坐像	鳴瀬	桃源院	S49. 12. 1
	63	有形文化財	木造愛染明王坐像および脇侍木造両界大日如来坐像	志賀	法禅寺	H1. 11. 6
	64	有形文化財	大沢村旧長命寺二王堂應永在銘石柱	大沢	長命寺	S54. 9. 25
	65	有形文化財	正法寺多層塔	根々井	正法寺	H10. 12. 28
	66	有形文化財	曆應在銘板碑	中込	正楽寺	S57. 3. 1
	67	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	68	有形文化財	東一本柳古墳出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	69	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	中込	佐久市	S62. 10. 20
	70	有形文化財	周防畑B遺跡出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	71	有形文化財	中道遺跡出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	72	有形文化財	瀧ノ峯古墳群出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	73	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	中込	佐久市	S62. 10. 20
	74	有形文化財	田野口藩陣屋日記	下越	佐久市	S50. 11. 22
	75	有形文化財	湯原神社青銅鰐口	湯原	湯原神社	S52. 3. 31
	76	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鰐口	入沢	大宮諏訪神社	S52. 3. 31
	77	有形文化財	信濃奇勝録版木	白田	個人	S52. 3. 31
	78	有形文化財	滝秩父札所観音石仏	湯原	湯原区	S53. 2. 17
	79	有形文化財	水落観音町石石仏	田口	水落山観音院	S53. 2. 17
	80	有形文化財	相沢寺平鉦	白田	相沢寺	S54. 3. 31
	81	有形文化財	弥勒寺板碑	白田	弥勒寺	S54. 3. 31
	82	有形文化財	医王寺板碑	白田	医王寺	S54. 3. 31
	83	有形文化財	御魂代石	田口	新海三社神社	S55. 3. 31
	84	有形文化財	岩水秩父札所観音木像	平林	岩水区	S55. 3. 31
	85	有形文化財	大宮諏訪神社石棒	入沢	大宮諏訪神社	S57. 4. 1
	86	有形文化財	解体人形	田口	個人	S57. 4. 1
	87	有形文化財	磨崖石仏群	三分	三分区	S58. 3. 25
	88	有形文化財	軀の石像	下小田切	下小田切区	S58. 3. 25
	89	有形文化財	大日宝塔	三分	遍照寺	S58. 3. 25
	90	有形文化財	丸山家中世古文書	田口	個人	S58. 3. 25
	91	有形文化財	新海三社神社中世古文書	田口	新海三社神社	S58. 3. 25
	92	有形文化財	小太刀古狐丸	入沢	個人	S60. 3. 28
	93	有形文化財	地獄極楽図	白田	弥勒寺	S62. 3. 25

市 指 定 133 件	94	有形文化財	入沢焼茶壺	下越	佐久市	S63. 4. 18
	95	有形文化財	物部の銅印	清川	個人	H5. 7. 1
	96	有形文化財	蕨手刀（わらびてのたち）	中込	佐久市	H5. 7. 1
	97	有形文化財	立鼓柄刀（りゅうごづかとう）	中込	佐久市	H28. 12. 22
	98	有形文化財	鍔帯具	下越	佐久市	H5. 7. 1
	99	有形文化財	山宮家中世古文書	田口	個人	H8. 5. 1
	100	有形文化財	日影堂百番観音木像	臼田	医王寺	H9. 4. 1
	101	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	入沢	日向 一族	H10. 4. 1
	102	有形文化財	泉龍院涅槃図	中小田切	泉龍院	H12. 3. 27
	103	有形文化財	磨崖青面金剛	田口	個人	H14. 3. 6
	104	有形文化財	五輪塔群	塩名田	塩名田区	S47. 8. 1
	105	有形文化財	山の神石祠	御馬寄	御馬寄区	S56. 8. 1
	106	有形文化財	石仏十王像	御馬寄	御馬寄区	S56. 8. 1
	107	有形文化財	長念寺の木造阿弥陀如来立像及び胎内文書	甲	長念寺	H9. 2. 20
	108	有形文化財	八幡神社の算額	蓬田	八幡神社	H9. 2. 20
	109	有形文化財	矢嶋の五輪塔	矢嶋	宝泉寺	S25. 12. 1
	110	有形文化財	矢嶋道祖神	矢嶋	矢嶋区	S62. 10. 1
	111	有形文化財	百番観音石仏群	春日	個人	S61. 9. 10
	112	有形文化財	市川家の石造大日如来	布施	個人	S61. 9. 10
	113	有形文化財	城光院の石造庚申塔	望月	城光院	S61. 9. 10
	114	有形文化財	城光院の石造十王像	望月	城光院	S61. 9. 10
	115	有形文化財	城光院の石造宝篋院塔	望月	城光院	S61. 9. 10
	116	有形文化財	万治の石造大日如来	協和	個人	S61. 9. 10
	117	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	協和	福王寺	S61. 9. 10
	118	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像	協和	福王寺	S61. 9. 10
	119	有形文化財	福王寺の木造月光菩薩立像	協和	福王寺	S61. 9. 10
120	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像	協和	福王寺	S61. 9. 10	
121	有形文化財	福王寺の木造毘沙門天立像	協和	福王寺	S61. 9. 10	
122	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	印内	印内区	S61. 9. 10	
123	有形文化財	天神の元禄の石造双対道祖神	協和	天神区	S61. 9. 10	
124	有形文化財	入布施の石造片手合掌双体道祖神	布施	入布施区	S61. 9. 10	
125	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	布施	牧布施区	S61. 9. 10	
126	有形文化財	不動明王立像	春日	蓮華寺	H20. 6. 13	

市 指 定 133 件	127	有形文化財	岩村田若宮神社祇園社神輿（附 平成修理解体部材一式）	岩村田	荒宿区	H24. 6. 28
	128	史跡	瀧ノ峯古墳群	根岸	個人 6 名	S62. 10. 20
	129	史跡	後沢遺跡	小宮山	佐久市	S62. 10. 20
	130	史跡	蛇塚古墳	白田	佐久市	S47. 5. 5
	131	史跡	幸神古墳群	田口	新海三社神社	S47. 5. 5
	132	史跡	西の窪 19 号古墳	入沢	個人	S47. 5. 5
	133	史跡	塩名田本陣跡	塩名田	個人	S25. 12. 1
	134	史跡	御馬寄古城跡	御馬寄	個人	S25. 12. 1
	135	史跡	中山道一里塚跡	甲	個人	H9. 2. 20
	136	史跡	土合一号古墳	甲	個人	S25. 12. 1
	137	史跡	火の雨塚古墳	桑山	個人	S25. 12. 1
	138	史跡	八幡宿本陣跡	八幡	個人	H9. 2. 20
	139	史跡	野馬除け柵跡	桑山・蓬田・布施	個人	S35. 8. 15
	140	史跡	虚空蔵のろし場跡	矢嶋	八幡神社	S25. 12. 1
	141	史跡	兜山古墳	八幡・蓬田	個人	H16. 11. 24
	142	史跡	下吹上遺跡	協和	佐久市	S61. 9. 10
	143	史跡	中山道	布施・望月・茂田井	佐久市	S61. 9. 10
	144	史跡	王塚古墳	協和	比田井区	S61. 9. 10
	145	史跡	大梅禪師墓碑	内山	正安寺	S45. 10. 1
	146	史跡	鵜縄沢端一里塚東塚	岩村田	個人	S45. 10. 1
	147	史跡	安原大塚古墳	安原	英多神社	S45. 10. 1
	148	史跡	北西ノ久保の石造塔婆群	岩村田	佐久大学	S49. 12. 1
	149	史跡	正楽院の供養塔	平賀	長福寺	S49. 12. 1
	150	史跡	前山城跡	前山	個人 11 人	S56. 4. 23
	151	史跡	舟つなぎ石	塩名田千曲川 河川敷	国土交通省	S25. 12. 1
	152	名勝	皎月原	小田井	佐久市	S53. 2. 1
	153	天然記念物	白山神社イチキの古樹	常和	白山神社	S45. 10. 1
	154	天然記念物	野沢町の女男木	野沢	大伴神社	S46. 10. 1
	155	天然記念物	チョウゲンボウ	伴野・鳴瀬		S53. 2. 1
	156	天然記念物	お神明の三本松	上小田切	上小田切西区	S47. 5. 5
	157	天然記念物	入沢風穴	入沢	個人	S48. 3. 10
	158	天然記念物	黒沢家 コナラ	湯原	個人	H16. 2. 13

市 指 定 133 件	159	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	入沢	佐久市	H16. 2. 13
	160	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	御馬寄	勝手神社	H15. 10. 30
	161	天然記念物	関所破りの桜	甲	個人	S44. 5. 15
	162	天然記念物	山の神のコナラ群	春日	春日財産区	H9. 3. 14
	163	天然記念物	小野山家のエドヒガン	春日	個人	H9. 3. 14
	164	天然記念物	蓮華寺のスギ	春日	蓮華寺	H9. 3. 14
	165	天然記念物	大井家のエドヒガン	協和	個人	H9. 3. 14
	166	天然記念物	福王寺のヒイラギ	協和	福王寺	H9. 3. 14
	167	無形民俗 文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	岩村田	荒宿区	S58. 9. 1
	168	無形民俗 文化財	鳥追い祭り	甲	鳥追い祭り 保存会	H9. 2. 20
	169	無形民俗 文化財	岩下の踊り念仏	春日	岩下踊り念仏 保存会	S61. 9. 10
	170	無形民俗 文化財	根神社式三番叟	春日	根神社式三番 叟保存会	S61. 9. 10
	171	無形民俗 文化財	榊祭	望月	望月区	S61. 9. 10
172	無形民俗 文化財	春日本郷地区道祖神祭り	春日	春日本郷地区	H10. 2. 20	

区分	文化財名	名称	所在地	所有者	指定年月 日	
有 形 文 化 財 国 登 録	173	建造物	武重本家酒造及び武重家住宅	茂田井	個人	H12. 4. 21 登録
	174	建造物	市川家住宅主屋と土蔵	中込	個人	H17. 6. 17 登録
	175	建造物	佐藤家住宅主屋 他	協和	個人	H23. 10. 28 登録

10 人権同和教育

事業方針

基本的人権を尊重し、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を高め、人権尊重の精神を涵養することを目指し、学校教育及び社会教育相互の連携を図りながら、地域ぐるみの人権同和教育を推進します。

(1) 就学前における人権同和教育

ア 保育所・幼稚園においては、職員や保護者などを対象に、人権同和問題を正しく理解するための各種研修会を開催し、知識の普及と人権意識の高揚を図ります。

イ 家庭、保育所・幼稚園及び地域が一体となって、子どもの「思いやりの心」の醸成を図ります。

(2) 学校における人権同和教育

ア 全ての児童・生徒がお互いの人権を尊重し、よりよく生きる社会の実現のため、副読本「あけぼの」を継続的に活用しながら、全ての学校教育活動を通じた人権同和教育を目指します。

イ 教職員に対し、社会的立場の自覚、人権同和問題を自らの課題として捉え、人権同和問題に対しての認識を深めるとともに、指導力や資質の向上を図るための研修や支援の取組を推進します。

ウ 人権同和教育の公開授業や研修会の充実に努めるとともに、保護者への研修会を実施するなど、学校・家庭・地域が一体となった人権同和教育・啓発活動を推進します。

(3) 企業における人権同和教育

ア 企業での公正採用と就職差別の撤廃に向けて、関係機関との連携による取組を促進します。

イ 人権啓発資料の配布やDVDなどの貸出しによる啓発活動の充実に努めます。

ウ 関係機関と連携し、より多くの学習機会の確保に努め、企業における人権同和教育・啓発活動の推進を図ります。

(4) 地域における人権同和教育

ア 市民一人ひとりが人権同和問題を正しく理解するため、佐久市人権同和教育推進員による人権同和教育講座等の地域を中心とした研修の機会と充実に努めます。

イ より多くの市民の関心を集め、自らの課題として理解を深め、実践するための効果的な人権同和教育・啓発の広報活動を推進します。

ウ 人権侵害は正しい学習と理解により、無くすことができることを誰もが自覚し、人権侵害をなくしていくための学習機会の提供を図ります。

(5) 人権同和教育・啓発事業

	事業名	事業内容
就学前	ア 就学前人権同和教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 保護者・保育士などを対象に、参観日などで学習会を開催し、人権に対する知識と理解を深める。
	ア 学校人権同和教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育計画の中に人権同和教育を明確に位置づけ、各小中学校においてその計画の具体化を図る。
学 校	イ 人権同和教育研究委員会事業	<ul style="list-style-type: none"> 研究委員を通じて、各学校との連携を保ち推進体制の強化を図る。 地域及び児童・生徒の実態に即した人権同和教育のあり方を研究し推進する。
	ウ 補助教材配本事業	<ul style="list-style-type: none"> 小学1・3・5年生、中学1年生に人権同和教育を充実させるため、学習教材として副読本「あけぼの」を配布
		<ul style="list-style-type: none"> 市長などの理事者を対象とした副読本「あけぼの」研修会の開催
	エ 教職員人権同和教育研修会事業	<ul style="list-style-type: none"> 小中高校の教職員を対象とした研修会の開催
		<ul style="list-style-type: none"> 学校での人権同和教育の実践発表
	オ PTA人権同和教育研修会事業	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒・保護者などを対象に参観日などで研修会を開催し、人権同和教育の推進と人権に対する知識と理解を深める。
	カ 新任・転入教職員人権同和教育研修会事業	<ul style="list-style-type: none"> 人権同和教育の充実を図るために、新任・転入教職員を対象とした研修会の開催
	キ 人権同和少年教育促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 解放子ども会の開催
<ul style="list-style-type: none"> 地域との交流会、野外学習会の実施 		
<ul style="list-style-type: none"> いのちの駅伝の実施 		
企業	ア 企業人権同和教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 佐久市企業人権同和教育推進連絡協議会の会員を対象とした研修会の開催
		<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発標語の募集・啓発
地 域	ア 巡回研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 人権同和教育推進員による機会人権同和教育の推進(区、民生児童委員会など)
	イ 人権同和教育講座	<ul style="list-style-type: none"> 市内7地区を隔年で回り、地域住民を対象とした講座の開催
	ウ 一般啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 広報、公民館報での人権啓発(「人権シリーズ」の掲載)
		<ul style="list-style-type: none"> 各種大会・研修会への参加、呼びかけ
		<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発資料の提供
		<ul style="list-style-type: none"> 視聴覚教材の利用拡大及び充実
エ 人権同和教育学級事業	<ul style="list-style-type: none"> 支部単位での懇談会・学習会の開催 	
オ 集会所研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 支部単位での生活改善講座の開催(生け花、舞踊、手芸、編み物、生活改善などの講座) 	

人権同和対策・人権同和教育の推進体制

